（明治四十一年十月二十日第三種郵便物認可）
（日刊）
滿洲日報
十月十二日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

炭礦豫算審議

滿鐵豫算重役會議は前日に引續き十二日も午前九時半より開會、久保撫順炭礦長、藤飯總理課長も出席して撫順炭礦部の事業費豫算を審議した

反對ある機構改革案 臨時議會提出は尚早
閣內に反對意見擡頭す

【東京特電十二日發】來るべき臨時議會に提出さるゝものと目せらるゝ在滿機構改革案に對して昨今閣內に臨時議會提出尚早論乃至機構問題の再檢討意見擡頭して來た、即ち床次、內田、山崎等の各相は臨時議會は災害對策のために召集さるゝものであるから災害對策案の審議が中心となるべく、同案の協贊を求むることに主力を注ぐべきである、在滿機構改革案は現地その他に反對異論があつて之を强行する時は種々の問題を派生する虞れがあるから寧ろ充分に對策を練り異論なき案として提出するのが至當であるといふのである、此の意見は既に岡田首相に提出せられ首相は處置に當惑してゐるといはれてゐる

首相に提案延期進言
床次、內田兩相の意見一致

【東京特電十二日發】機構問題に關する紛糾は現地において菱刈長官の責任ある工作が行はれてゐる以上、之に期待し下手に對策を講じ却つて將來に禍根を殘さぬがよいとの意見が政府部內に擡頭し、殊に各政黨が本問題を提げて臨時議會に臨まんとしてゐるため、政黨出身閣僚も問題の重要性を憂慮し內田鐵相は十日夜岡田首相に靜觀するやう進言し、十一日夜も內田、床次兩氏協議の結果 無理に臨時議會に提案するは策の得たるものに非ず、徐ろに解決を待つて通常議會に提案してもよいではないか との意見一致したので、その旨首相に進言する事になつた、十二日の閣議において岡田首相は 菱刈長官が折角善處中であるから暫らく靜觀したい と諒解を求むる筈で、從つて菱刈長官の第二公報は問題解決の鍵をなすものとして注目される

陸相、急速實施主張

【東京十二日發國通】政府は在滿機構改革に關しては現地の反對鎭撫に關する菱刈長官の具申を待つて方針を決定し臨時議會に提案する段取となつて居るが、一方臨時議會を前にして同問題を中心に種々の策動が行はれることを極度に警戒しつゝある折柄、俄然閣內に擡頭して來た在滿機構改革案臨時議會不提出の主張あり、十二日の定例閣議に於て同問題が詮議となつた場合は床次遞相、內田鐵相等より、在滿機構の改革は國策遂行上の重大問題であるから會期の短い臨時議會に無理をしてまで提案する必要は無いから寧ろ事態の推移を見極めて圓滿解決に努力すべきである旨を主張する模樣であり この主張に對しては林陸相は飽まで臨時議會に提出し急速に實施すべきである旨を主張すべく又復政府對軍部の間に意見の相違を生じ問題を惡化する虞あり、岡田首相は現地の反對のみならずこの閣內の異論、政黨方面の動きに關して憂慮し愼重對策を考究し速かに現地の反對を鎭撫し議會の協贊を經て圓滿實施を圖るべく苦慮して居る

水上署長報告

新京より歸連せる久下沼水上署長は十二日午前十時より全署員を講堂に召集し、關東長官並に關東軍首腦部との會見顚末を報告、これに對し署員は最近傳へられてゐる妥協案なるものには絕對反對であるから今後も益々結束を固め所期の目的に向つて邁進することゝなつた

文武分治確立必要
鈴木政友總裁、北信大會で演說
民政黨幹部も同感

【東京特電十二日發】十一日長野市で開かれた政友會北信大會で鈴木總裁が演說中、機構問題に觸れ詔勅の御趣旨を體し文武の關係を明確にし、命令系統を嚴正にする要がある と述べて政友會の態度を表明したことは注目をひいて居るが、民政黨幹部も、非常な好感を以て迎へ本問題に關しては主張を同じくするとして居る、なほ政、民兩黨間に從來、微妙に動きつゝあつた聯繫運動は昨今頓に活潑となり臨時議會に具體化するのではないかとの觀測も有力に行はれてゐる

日支大使交換を提議
南京當局、わが有吉公使に

【南京特電十一日發】十一日南京到着の有吉公使は鐵道部官舍で汪精衛行政院長と會見、有吉公使は關西の風水害に對する支那側の同情に謝意を表し汪氏は駐支日本公使館の大使館昇格を速かに實現されたいと切望し、日支兩國の大使交換を提議した、之に對し有吉公使は「政府においても目下考慮中で、たゞその實現は時期の問題である」と政府の意見を傳へ、更に目下歸國中の支那海關副稅務司岸本氏の歸任復活を要求した、なほ支那側は大使館昇格に際し蔣作賓公使を送り黃郛氏或は張群氏を任命する說あり

反日停止が先決條件

【東京特電十二日發】前項南京電報に對し我外務當局は「何等公電に接せず」と意思表示を保留したが、支那側が衷心から日本と提携するに非ずんば極東問題を處理し得ざるべき事を自覺し、現實に一切の反日工作を停止するのでなければ日本としては假りに支那より本件に關し提案し來るも遽に之れを首肯し難いと頗る自重してゐる

鐵道所長會議

【新京電話】滿鐵々道部事務所長會議は新京ヤマトホテルに於て十二日午前十時より開催、關根大連埠頭事務所長、江崎大連、白井奉天、芳賀新京の各鐵道事務所長參集諸般の打合せを行つた

北鐵從業員補充に 鐵道部から三百名
滿鐵の委任經營準備

買收交涉成立の曉における北鐵の經營については滿洲國交通部がこれに當ることを相當强硬に希望してゐたが、結局滿洲鐵道一元化の趣旨に基き他の國鐵同樣滿鐵に委任經營することに確定した、滿鐵鐵道部では既に委任經營の內意により引繼後の北鐵從事員人繰りにつき計畫を立てゝゐるが、內地鐵道省よりの從事員差繰りを以て補充するとしても取敢ず最も現地の事情に通曉した滿鐵社員が後任補充人員の主體となるので、鐵道部では約三百名に上る差繰り人員を密かに計畫してゐる、これがため十月初旬に決定する筈の鐵道部人事異動も一時延期されることゝなつた、引繼後の經營に就いては現在の北鐵は數年來修理も施さず破損箇所も多いので取敢ず鐵道改築費に約二百萬圓を要する見込である、現在の社線同樣の補修を行ふには約六百萬圓を要するが、滿洲國側の方針を斟酌して南部線は直にゲーヂを滿鐵社線同樣の四呎八吋五の標準ゲーヂに改築し東西線は現在の廣軌のまゝ留めることに決定してゐる

熱河省における 漢蒙民族問題（下）
土地所有權の問題
傳統と法規不備から

◇…一つ熱河省施政に當つて蒙古人から提起される土地所有權問題が最近縣公署官吏の頭を惱ますことがある、元々前說の如く熱河省は蒙古人の故地で省內は各旗に區分されてゐて旗內の土地は旗王府の所有に屬してゐたものが漢人が徒入し來り王府から借地し農耕に從事するうち漸次增加した漢人の占有する耕地は當初遊牧に終始した蒙古人を驅逐して漸次擴大して行つた

この漢人の占有耕地は省內全耕地の大部分を占めてゐるが、これが別段王府との間に法律的借地契約を結んでゐるわけでなく二百年からの歷史を以て父子相傳耕作し占有したので、自ら所有權と占有權との區別が曖昧となり、現在に至るまで漢人農夫は當然自己所有土地の如く考へ轉貸、賃貸等を甲から乙へと行はれてゐた

然るに時效等法律的規定もないため王府では永年の傳統を以て未だこれを自己所有土地と考へ、最近滿洲國施政下に勢力を挽回してより時に際して土地の所有權を要認し種々なる場合にその使用料又は利益を要求することゝなつた

◇…現に記者が一日北票領事館警察で見聞した一例を擧げると、朝陽縣第五區に在る黑城子の約百二十天地の水田を十二戶四十四人の鮮人農夫が滿人より借り受け耕作してゐた。ところが漸く收穫を終つた九月末同地方に在る吐默特右旗の王府から該水田は王府の所有土地であるから使用料を支拂へとさもなければ收穫物を差押へると申し渡して來た、鮮人農夫は滿人を地主と見て借地し且又農具、肥料まで借用して耕作してゐるため直接貸主たる滿人に對しては小作料も支拂ふが、この上王府にまで收穫物を奪はれることは十二家族は饑餓に陷ることゝなるので、二十九日北票領事館警察へ訴へて來た、警察では現地調査の上解決することゝなつたが、この外北票炭礦有限股份公司に對して炭礦の土地は王府の所有に屬するからと、土地使用料を要求して來たり、文化の程度が低いだけに時に法外な要求が持ち出されたりする

◇…滿鐵が坂凌線の鐵道建設に當つて線路敷設土地買收に際してその買收金額の一割を王府に與へたが、朝陽縣下の吐默特右旗札薩克沁布多爾濟親王は沿線土地買收金三十萬圓の一割三萬圓を本年滿鐵から受けて大喜び、早速永年貧窮の結果蝕壞した邸宅を新築して祝つた

◇…沁布多爾濟親王は記者が二日朝陽を訪れた時興隆寺祐順寺に假寓して居たので會見したが、成吉斯汗の後裔と傳へられてゐる、王は上機嫌で記者に次のやうに語つた

漢、蒙兩民族は平等にそして仲良く融和して滿洲國の發展に努めなければならない、五族共和の實は漢、蒙兩民族の平等の發展から生れるものと思ふが、この點日本民族の滿洲國に對する努力はまことに正しいものと我々は思ふ

◇…然し漢民族の蒙古民族に對する差別感は相當根深い傳統的なものであり、且又事實蒙古人が永年の蒙昧のまゝ文化的に遲れてゐるためこの相互の融和發展に努めることがなかなかの苦勞で、省內の日滿官吏は皆これが爲めにあらゆる途を以て盡力してゐる、元來熱河省內の蒙古人も當初は興安總署の如く蒙主漢從の方針を以て施政に當られることを期し、現に欒城縣長、凌南縣警察署長は蒙古人が成つてゐるが、却々漢人側からこれに喜んで服せず仕事もやり難い有樣であるから、日滿官吏が共同してその融和に盡してゐる、その圓滑を期するため最近は蒙古旗の保安隊も夫々整理する方針をとり（保安隊は徵兵制度で旗內蒙古人は徵兵の義務を王府に對して有し無給で働く）朝陽縣下の吐默特右旗の保安隊は現在の五百三十を百五十に、その他各旗も夫々整理して漢人の多い熱河省內ではその客觀的情勢に應じて施政を行ふこととなつた、ともあらばあれ中央政府の熱河省內における漢蒙兩民族に對する根本的施政方針が決定せぬため、省公署、縣公署においてはこれが方針確立を極力中央に向つて切望してゐる（藤井特派員記）

英觀察團滿洲國皇帝に謁見 新京滯在中の英國產業視察團一行は十一日午前十一時宮內府に參內し滿洲國皇帝に謁見した（寫眞は宮內府を退出の一行、向つて左より三人目バーンビー卿）

滿洲國の發展策は 農業を第一義
バ卿、第一印象を語る

【新京十一日發國通】バーンビー卿一行は十一日鄭總理と會見後直に川崎外交部宣化司長の案內で遠藤總務廳長と會見したが、鄭總理の人品を讃へ、無二の皇帝を戴く上にあのやうな立派な總理大臣あり、滿洲國は幸福だと述べ、來滿後の印象談一くさりあり曰く

滿洲は何といつても農業の國だ當分農業を第一義に、製造工業は第二義として進むべきだ、西洋の中にも新興國で開拓を第一義としなかつた國は多く蹉跌してゐる、それから國都新京を訪れて痛切に感じた事は新しい土地に新しい國都が新しい地區を定めて如何にも組織だつて建設されつゝあるのは賢明なやり方である

と造詣の程をひらめかす、遠藤廳長はどうかこの上とも詳細に視察して頂きたい、滿洲國は人口において世界の第九位、面積においても同じく第五位にある國家ですといへばバ卿は成程滿洲國の地位は愈々重要だ、何れにしてもその驚異的躍進振りには驚くと共に御精進が望ましいと會見を了つた

今明兩日に亘り 關係方面と懇談
各自單獨行動をとり

【新京電話】英國產業視察團一行は十二日午前中各自單獨行動をとり、夫々關係方面を訪問して特別會見懇談する所あつた、即ち團長バーンビー卿は滿洲國文教部を始め日滿合學校等の

教育方面 を歷訪する外吉井、三菱の各支店を訪問、サア・ロード・セリグマン氏は中央銀行を訪れ山成副總裁、鷲尾理事と會見ローコック、エトワーヅ兩氏は官邸に谷駐滿大使館參事官を訪問次いで矢田參議、阪谷總務次長を歷訪し、ピゴット氏は新裝なれる南嶺綜合運動場及び國道建設狀態を視察の豫定であるが、同日正午は一同打揃つて榮中銀總裁邸における午餐會に出席し、同夜は七時半より

大使官邸 における菱刈大使主催の晚餐會に列席することになつてゐる、更に十三日午前中は各自自由行動をとり、バーンビー卿は午前九時發にて公主嶺に赴き同地農事試驗場を視察、セリグマン氏は午前十時財政部に星野總務、田中理財、源田稅務各司長と會見、ピゴット、ゼームス兩氏は外交部神吉政務司長その他の當局と會見するが、同夜は六時半よりヤマトホテルにおいて

日滿實業 家及び滿洲國政府要人連と會見後引續き七時半より熙財政部大臣、丁交通部大臣聯合晚餐會に列席し十四日朝はさらに新京發南下の豫定である

米記者團一行 けさ哈市發南下

【ハルビン十二日發國通】米國記者團一行十三名は日滿双方の盛大な歡迎を受けまた市公署の案內で大ハルビンを視察し更に市公署より寫眞、アルバム、パンフレットを受け、他方二日間の間に夜はダンスに興じて旅情を慰める等ハルピン氣分を滿喫し十二日午前九時三十分出發に際しポーツマス條約締結當時外交記者として活躍したウヰリアムス君の如きは「もう二三日滯在したかつた」と國際都市ハルピンに名殘を惜みつゝ日滿米人多數の盛大な見送りを受けて新京へ向つた

米記者歡迎會

小川大連市長主催の米國新聞記者團歡迎會は十四日午後七時三十分より大連ヤマトホテルに於いて開催の筈

ク副理事長 十一日夜下關着

【下關十二日發國通】北鐵讓渡に關するソ聯側細目案を東京に携行する北鐵副理事長クヅネツオフ氏は十一日關釜連絡船で下關着、一路東上したが、氏は連絡船內で記者團の質問に對し

絕對緘口令を布かれてゐるから北鐵會商成立するまでは何事もお話し出來ない、會商成立後從業員の大半は家族を伴ひ歸國するであらうが我國には目下農工何れの方面にも多數の從業員を要してゐる時であるから決して從業員中にこれがため一名の失業者も出す憂ひはないであらう

と語つた

佛內相辭任

【パリ十一日發國通】フランス內相サロー氏は九日のマルセーユ暗殺事件に關する警備不行屆きの責を引き十一日辭表を提出、ヅーメルグ首相は之を受理した

佛外相後任

【パリ十一日發國通】外相後任には現工務大臣フランダン氏が任命されるものと觀らる

うすりい丸

十三日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲文部省社會教育視察團水野常吉氏以下一行七名 十一日午後六時五十分着列車にて來連、遼東ホテルへ投宿
▲山內靜夫氏（電々會社總裁）十二日午前九時はとにて新京へ
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）同上
▲水野梅曉氏（著述家）同上北行
▲岡部長景子爵（貴族院議員）十二日午前飛行機にて新義州へ
▲清水銀藏氏（代議士）十二日出帆天津丸で天津へ
▲津田元德氏（旅順圖書館長）十二日入港たこま丸で歸連

蛇角

◇ 腦髓の大きいことが必ずしも偉人の資格ではないといふ新學說がソ聯に現れた。

◇ 膽ツ玉の大きいことが必ずしも勇者の資格ではないといふ新學說も現れるか知れない。

◇ 裏海の水を乾して大陸にせよなどといふは未だ規模が小さい。いつそ太平洋の水を乾して終つたら海軍々縮會議も一遍に解決するだらう。

◇ ユ國では國王暗殺の背後に黑い手が動くと見て輿論沸騰。

◇ 墺國兇變の背後には■色の手が動いて居た。滿洲國や支那攪亂の背後には常に赤い手が動く。

◇ その他支那では藍色の手、又某國では黃金色の手など、皆これ世界を攪き亂す惡魔の手だ。

◇ 色盲國でない限り、色々な手に戒心を要す。

哭くな青春（11）
三上於菟吉 作　吉邨二郎 畫

試寫會で（その十一）

さつきは、義文との會話が、不思議な印象で感情を揺さぶるのを、抑へることが出來なかつた。

妙に、彼女の青春を煽るやうなものが、この人の言葉の中に含められてゐるのだつた。

けれども、その時、義文は、氣がついたやうに、手首を捲いて腕時計を眺めた。

「おゝ、もう十一時か――僕は、君のいはゆる樂しい家庭へかへらなければならない」

と、苦笑を漂はせて、呟いて、

「それにしても、今夜は、ひどく愚痴つぽいことを並べたやうです――自分のことばかりしやべつてしまつた――一たい、僕といふ男は、かなり、用心深いから、自己を語る――と、いふやうな事は、出來るだけつゝしんでゐるのですが、まあ、今夜だけ、どうかしてゐたのだと思つて許して下さい」

彼は、そんな事を言つて、ボーイを呼んだ。

ボーイが呼んでくれた自動車に、義文は、彼女をも强ひて、乘せた。

「お送りしませう――そして、僕は、ステーションへ行きますから――」

「いゝえ、私が、お見送りしますわ。私の家は、ぢきなのですもの――先生は、鎌倉。私がお見送りするのが、順當ですわ」

「では、さう願ひませうか?」

自動車が、停車場に着くと、義文は、

「この列車は、鎌倉住居の、藝術家や、紳士諸君が、一ぱいに乘るのです――人に見られて、かれこれ言はれると、君が迷惑だから、ここで、お別れしませう」

さつきは、義文と二人で、さうした人達が群がつてゐるプラットホームを歩き度いやうな、衝動に驅られたが、しかし、さまではと言はれるまゝに、車寄で、別れを告げたのだつた。

これは、偶然の、たつた何時間かの、義文との交際だつた。

しかし、その翌日からといふもの、さつきは、毎朝、講習會で、義文の顏が見られるのを樂しみに、つい、早く目がさめてしまふやうになつた。

――あたし、先生を、何とか、想つてゐるのか知ら?

と、彼女は、自分に訊れて見ることもあつた。

そして、カーッと、頰が熱くなるのを感じはするものゝ、すぐに、自ら打ち消すことが出來た。

――いゝえ、そんなことが、あらうはずはないわ。先生は、いくら、ああ、おつしやつても、奥さまがおあんなさるのだし、殿子さんのやうな美しい方さへ、あゝして、お講義中、目をはなさない位なのだもの、外にも、どんな崇拜者がゐるか知れはしない――あたしなんかゞ、どうして、先生のことなんぞお慕ひ出來るでせう――あたし、あゝいふ方を崇めて、一人で苦しむのは大嫌ひ――あたしは、戀愛なんて問題で、頭を使つてゐるひまはありはしないわ。もう、一年か、一年半の間に、何かいゝものを書いて獨立しなければ、お父さんお母さんだつて、お困りになる――お嫁にもゆかず、仕事もせず、いつまでも、おふた方の厄介にばかりなつてゐては――

そんな風に、自分を叱らざるを得ない、境遇でも、彼女はあつた。

親鸞聖人 (17)

吉川英治作
山村耕花畫

鳳雲篇

啞の世(六)

水に映された月のやうに、澄みきつてゐた法話の趣も、風がたつたやうに掻きみだされた。

「なにや」

「なんぢやさ」

振り向く。

起つ。

そして、次々に、

「行つてみい」

と、崩れては、走り去る。

もうかうなつては、何ものも映らない大衆の心理を、法然は、知つてゐた。

「けふは、これまでにして措きませうぞ」

経机に、指をかけて、頭を、人々のはうへすこし下げた。

殘り惜げな顔もある。

又、なは何か、質疑をしてゐる老人もあるし、

「ふん……」

せゝら笑つて去る他宗の法師もあつたりしたが多くは、わらくと、木の葉して、ふもとへ散つた。

範綱と、宗業とが、そこへ降りてきた頃には、六波羅大路から、志賀山道への並木へかけて、

「わあつ——」

「あれぢや」

人の波であつた。

埃がひどい。

その中を、

「寄るなつ」

「凡下ども!」

竹や、棒を持つたわらぢ穿きの役人が、汗によごれながら、群集を、叱つてゆく。

見ると——

人間のつなみに押しもまれながら、一臺の檻車が、ぐわらくと轍の多い道を揺られてゆく。

曳くのは、まだらの牛、護るのは、眼をひからした雜束と雜兵であつた。

「文覺、々々」

追つても、叱つても、群集は尾いてゆくのである。その埃と、潮に、巻きこまれて、範綱、宗業のふたりも、いつか、檻車のまぢかに押されて共にあるいてゐる。

丸太か石材でも運ぶやうなふつうの牛車のうへに、四方尺角ばかりの太柱をたて、あらい格子組に木材を構たへて、そのなかに、縛をしばられた文覺は、見世物の熊のやうに、乗せられてゐるのだつた。

よろめくので、彼は、腕をふんばつて、突つ立つてゐた。

役人が、何かいふと、

「だまれつ」

と、喚鳴つたり、

「ぶち壊すぞつ」

と、檻車のなかで、暴れたりするのである。

(手がつけられん)

といふやうに、役人たちが、見ぬふりをしてゆくと、

「俺たちの、同胞よ」

文覺は、檻のなかから、いつもの元氣な聲をもつて、呼びかけた。

「この檻車は、東を指してゆくのだぞ。日出る東の果を指して——。俺は、伊豆にながされてゆく。だが、そこから必ず窮民の曙光が、遠からぬうちに、さし昇つて、この世の妖雲をはらふだらう」

「喋舌つてはいかん」

稚束が、さゝらになつた竹の棒で、檻車をたゝくと、彼は、雷のやうな聲で、

「だまれ」

「おれは、啞ぢやないつ」

「だまらんつ。——この世は啞にならうとも、この文覺の口は塞げぬぞ」

セロの最高權威 フオイヤーマン

驚嘆すべき神技を携へて 晩秋の大連樂壇に登場

今秋突如本邦樂壇に訪れた現代斯界の帝王マヌエル・フオイヤーマンがその驚歎すべき神技を携へて近く大連の好樂家に見ゆることに決定した、本邦中央樂壇にさへその來訪が危まれたこの名實共に世界第一のチエロ奏者を迎へ得ることは大連音樂界の一大收穫であるが、フオイヤーマンに關しては斯界の一人者として有名なカザールスでさへ、その若々しい力強さと目にも止まらぬ技巧に於ては到底フオイヤーマンには及ばぬと云はれてをり、事實去る十月四日東京での第一回演奏會における批評にも

あんな巧い演奏を曾て耳にした事がない、巨匠カザールスでさへ、フオイヤーマンの技巧の華々しさや力強さは持つてゐなかつたと斷言してよい

と云つてゐる程である、兎も角此の不世出の大樂人が大連は愚か本邦への來訪は二度と望まれぬ事である(寫眞はチエロ演奏中のフオイヤーマン)

映畫演藝

日本人「こゝに在り」 日活館上映中

北鐵南部線における匪賊襲撃に際し、燦然として輝いた日本精神の化身村上久米太郎氏を映畫化した日活の時事劇で、千葉泰樹監督應瀬恒美が主演してゐる

物語りは——五家、双城堡間における匪賊の南部線襲撃の際、ハルビン民政部事務官村上久米太郎氏を始め内外人九名が人質として拉致されたが、死線をさまようこと三日間、松花江上の朝霧をついて「日本人はこゝに在り」と叫んだ村上氏の一聲に九名の人質が救ひ出される——といふ事實をそのまゝ映畫にしたものである

事件は既に一般に知られてをり、事實のみを中心にした極く小さなものであるが、劇中村上氏に扮した應瀬恒美が匪賊な相手に獨得の格鬪を演じたり、滿洲事變のネガが適當に使用されてゐたり、相當力強く觀客の胸を打つやうに作り上げられてゐる。製作の早さからいつても、出來上つたもの丶纏まり方からいつても、この一篇日活としては近來にない手際を見せたものと云へやう、解説擔當の藤原愛、事件當時の正確なるニュースを集めて飾り氣のない、まじめな解説を行つてゐるが、映畫と相俟つて觀客に迫るものがあり好評を博してゐる

草人も登場して「水上心中」開始

「伊豆の踊子」姉妹篇

松竹蒲田が傑作「伊豆の踊子」の姉妹篇として後飾勝浦仙太郎監督で撮影開始する川端康成原作「水上心中」は陶山密の脚色成り、蒲田新進スター群に上山草人を加へた左の配役を編成、クランクに着手した

女給、藝者、妾等になる女お葉(若水絹子)レヴューガール紀美子(御影公子)その戀人大學生松村(日下部章)心中し損なつた三味線の代稽古 妹尾鶴太郎(徳大寺伸)松村の友人村田(日守新一)若いユーモラスな藝者雪若(大塚君代)お葉の旦那(上山草人)宿屋の女中おきん(小櫻葉子)その戀人番頭清さん(阿部正三郎)レヴューガール春江(香取千代子)お葉の母(鈴木歌子)藝者家の女將(青木しのぶ)

齋藤達雄がマレイ語を話す

「生きとし生けるもの」

マレイ語がトーキーに現はれたのは「キング・コング」が始めてゞあつたが世界で第二番目のマレイ語使用映畫として松竹蒲田トーキー「生きとし生けるもの」が登場する——即ちゴム會社課長に扮する齋藤達雄はかつて英領マレイ半島のセランゴール州首府コーララムンパウで貿易商を營んでゐた事があるのでマレイ語は極めて流暢なところから「生きとし生けるもの」で大いに喋つてゐるがインチキでない證明とあつて左の如き日本譯を映畫檢閱方面へも發表したといふ

イト、トワン、プヨン?(プヨンさんですか)アパ、マチヤング?(御機嫌如何)アダ、バイイト、バグース(いや、どうもそりや結構ですね)……等と

大河内、志波で「血染仁義」

「丹下左膳」は明春製作

「水戸黄門」に主演中の日活京都大河内傳次郎の次回は志波西果監督とコンビ成り、橋爪彦七原作で目下キング連載中の「血染仁義」を映畫化と決定、志波監督が目下脚色中である、尚この他に大河内物は例の「丹下左膳」を來年度に延期し稻垣浩監督と初コンビで「新撰組」山中監督で「國定忠次」が五日決定を見たが、この二篇共オールトーキーだから近藤勇や國定忠次が劍を持ち啖呵する樣はけだし期待してよからう

下加茂に新人 大内弘入社

松竹京都に大内弘といふ性格に富む容貌の持主が新入社し二川監督高田浩吉主演「辻斬ざんげ」で色敵役富士井左近に扮してデヴューする事になつた、大内弘は伊豫松山の生れ早稲田高等學院に學んだインテリで今年二十一歳、前途を期待されてゐる

大連、壺蘆島航路に月二回配船する
大連汽船の新計畫

【錦州特電十二日發】壺蘆島は六月開港以來各方面の利用者多く積載貨物も漸次增加の傾向にあるが益進丸(積載噸數一四八七噸)が臨時入港する等活況を示し殊にこの出廻期を控へ國際運輸では一箇月二千噸以上の貨物輸出を計畫してゐるので從來の日東丸のみでは到底その運輸不可能となつた、そこで會社側では本年末か來春早々より少くとも八百噸級の貨物船を月二回位入航せしむる爲稅關ならびに大連汽船と折衝中であつたが今回やうやく協定出來たので大連汽船では濟通丸(八二〇噸)をこの航路に就航せしむる事に決定、壺蘆島航路の將來は有望視されてゐる

客は少いが荷は多いので大きな船を廻す
＝大連汽船當局談＝

右に關し大汽當局は語る＝壺蘆島大連航路は客は少ないが荷物は多く益進丸を臨時に出して積取なして居り、同船は十三日出帆し、今月末にも今一回就航する豫定である、濟通丸は今年中に一度出るがこれは壺蘆島に行くがこれは滿鐵の方の用事で、本當に本航路に就航するのは明年になつてからである、荷物はあるのだから將來は相當大きな船を廻して月二回就航さしたいと考へてゐるがドラフトの關係で一千噸乃至二千噸の船が精々である、防波堤を長くし港內の浚渫が出來たら二千噸乃至三千噸の船が入れると思ふ、壺蘆島が有望であるか否かは一に今後の築港計畫に繫つてゐると云ひ得やう

現在の壺蘆島は駄目
渡部商船支店長の視察談

大阪商船會社大連支店長渡部重吉氏は五日發熱河視察に赴いたが約一週間の旅程を終へ十三日朝歸連したが次の如き感想を述べた
熱河は鐵道網が完備するまで海のものとも山のものとも云へぬ壺蘆島港は自然條件に惠まれぬし現在は船も沖止めで貨物は艀輸送によらればならぬのだが、南風が吹くと波浪が高く輸送ができぬしまた干潮には同樣輸送し得ないといふ狀態でその上氷結港だから現在では大した期待がもてぬ、しかし將來築港が完成し船車連絡が完備すれば熱河開放にとつて重大使命をもつ港とならう

大阪の玉葱
滿洲で好評

【大阪特電十二日發】大阪の玉葱滿洲で好評……

金買入値段引上げ
適當の時期に

【東京十二日發國通】倫敦金塊相場の暴騰により圓換算相場と金買入れ値段と開きを來し大藏省日銀は暫く倫敦相場の成行をみた上爲替相場の安定を俟つて適當の時期に買上値段の引上げを意圖し調査してゐる、その爲近く金保有者に金保有高や賣却資金の報告書を提出させ纏めることになつた

現品三百箱を持つて行つたが仲々の好評で後續注文が續々ときてゐる輸出徑路は一度大連へ送つて、そこから奧地の情況に應じ商賣をするやうにしたいと考へてゐる

(大阪の玉葱)の新販路開拓のため渡滿中であつた泉南郡農會成子牛次郎氏は記者に語る

日本は重要八商品に五分々々を提議

【バタヴイヤ十日發國通】日本側提示の輸入問題諸提案は比率は全體として日蘭五分々々、品種は重要商品のみ八品種、これに對して一九三三年を基準とした數量決定比率も一九三三年の實績を根據として全體としての五分五分を提議したものである、之に對する蘭印側の回答は近日中に齎されるが蘭印側の輸入狀態の切迫を理由として品種の增加を主張しまた一九三三年は例外的な年であつたことを說明し數量減少を要求するものと觀測される、なほ九日の分科會では日本側より輸入問題の比率、品種、數量の各問題を一括した主張を文書で提示し、和蘭側は之に對して追つて回答の形式に依り意見を述べることを約したが委員會は十二日午後續開、愈々輸出問題に移ることに決した、輸入問題の蘭印側の回答は本國に請訓中と觀測される

輸出分科委員會
砂糖問題につき討議
日蘭會商やゝ進む

【バタヴイヤ十一日發國通】輸出分科委員會は十一日午後五時半越田、姉齒、早山、奧山、長谷川代表等、蘭印側ヘデルソン、ウイーアー、ホフストラテン、イーデンブルグ氏等出席の下に開始、蘭印側より最近の日蘭貿易を報告し殊に日本より輸入增加せるに之に反して蘭印側は輸出減少の窮情を說き此際貿易の自力更生を必要とする事を縷述すると共に、日本側の蘭印よりの買附を要望した、右につき日本側は對日積出した蘭印が阻害してゐる實例につき大日本製糖の砂糖積出をはじめキナ糖積出アルミニユーム積出等が制限により阻害されたるを愬へ午後七時半散會した、なほ越田、姉齒代表は午後八時半迄蘭印側代表と懇談を重ねた

【バタヴイヤ十二日發國通】本日の分科委員會で蘭印側は砂糖(キナ糖)の買付方を日本側に要望する所あり、我方は日本當業者の(代)……

今度は鐵鍋類を輸入制限する

【バタヴイヤ十日發國通】蘭印代表部は十日午後我代表部に蘭印政府は近く鐵鍋類に輸入制限令發令したき旨を文書で通じ來り事前に諒解を求めて來た、代表部は右文書を飜譯し專門家がその內容を檢討中であるが、鐵鍋類の輸入額は一九三一年十五萬ギルダ、一九三二年五萬ギルダ、一九三三年約十萬ギルダとなつてゐる

鐵鍋制限令
强ひて反對せず

【バタヴイヤ十二日發國通】鐵鍋制限令の內容は昨年中の輸入額の約三割に制限するもので差當つて向ふ三ケ月の輸入數量決定の範圍內で日本側は差當つての決定には强ひて反對せずと

情を說明し砂糖は日本より輸出し得る故に買付增加は殆ど不可能で他の農產物の買付は當業者の幾輯により代表間では買付數量の協定は困難と力說した

滿蒙協會特派使節
十日夜大阪出發

【大阪特電十一日發】滿蒙輸出組合の特派使節第一班團長桑原官吉氏ら五名は十日夜多數の見送りをうけて華々しく出發、滿洲訪問の途にのぼつたがこれにつゞいて中旬頃出發豫定の第二班は風害善後策のため參加者尠く、一先づ延期されることになつた、これについて廣瀨主事は語る
風水害の取り込みが少し落ちついたら十一月頃に是非決行したい、ナニ滿洲の寒さ位、却つてみつちりとした商談が出來て好都合だらう、明春國鐵沿線巡回見本市の準備の都合もあるので中止するやうなことはない

滿洲諸問題で
日滿經濟協會の意見開陳

【大阪特電十一日發】日滿經濟協會では刻下の滿洲問題につき協議した結果左の如く意見の一致をみたので汎くこれを天下に表明することになつた、外關係筋に對しても陳情或は建議の形式により適切なる方策に出でんとしてゐる決定せる意見の大要左の如し

一、滿洲國關稅改正問題、極端に不合理なものは適宜に整理すべきであると思ふが滿洲國現下の財政事情からみて强ひて全面的引下げを急ぐ必要はない
二、附屬地問題、附屬地邦人の課稅を承認すべし、課稅權を認める以上附屬地返還の問題は實質的に早急の問題とはならない
三、治外法權問題、治外法權は撤廢すべし但し司法、警察官吏は日系官吏をしてこれに當たらしめることを條件とする
四、滿鐵消費組合問題、敢てその撤廢を叫ぶにあたらないと思ふが、贅澤品に類する生活必需品以外のものは取扱ひを差控へるべきであらう
五、互惠關稅問題、これは內地產業の現勢からみてその必要なし
六、滿鐵改組、國鐵問題、などは完全なる意見の一致をみずして保留された

"日本商品の進出は原料輸出國の利益"
レーサム濠洲外相の喝破

【東京十二日發國通】此の春日本を訪問した濠洲外相レーサム氏は歸國後報告書作成に努めつゝあつたが漸く完成、濠洲聯邦政府に提出され右全文は十一日レーサム外相より日本外務省に送附された、右報告書は「濠洲東洋視察使節一九三四年、レーサム報告書」と題され二十七項より成るがレーサム氏の右報告書中には
近來日本の世界市場への進出を見て世界が日本を以て輸出國と見做してゐるが、日本が大輸入國である事實が看過されてゐる日本の輸出はダンピングであるとの非難が日本の產業界に加へられてゐるが日本及び外國に於ける識者はこの非難は根據が無いと云ふに一致してゐる、日本の販路が伸張することは日本に輸出する原料品の生產國にとつて利益を齎すものである
と述べてゐる

圖們驛九月中成績

【圖們】圖們驛九月中の貨物業績は
京圖線の到着木材五三七噸、穀物六〇噸、其他一、二四四噸、局用品建設材料一〇五噸
發送貨物は木材五四噸、其他二八〇噸、建設材料四〇五噸
此の外建設材料として圖們事務所より新線方面に搬出されたもの二二五〇噸及び各驛附屬物關係の建設以外の材料用品三、二五〇噸がある、次いで北鮮線では圖們中繼奧地行き鹽、魚介、野菜等一三八噸、奧地より大豆、豆粕、木材の中繼搬出三八五噸である

八月全滿貿易
總額八千二百三十萬圓
入超二千萬圓に達す

【新京十一日發國通】財政部調査八月分全滿對外貿易は(單位國幣圓)

輸出	三一、一七五、〇四九
輸入	五一、一一四、一九八
總計	八二、二八九、二四七

で一九、九三九、一四九圓の入超である、輸出品の主なるものは大豆一一、二九五、一九二圓石炭三五四一、九二一圓を始めとし豆粕豆類、粟、銑鐵、落花生等の順で輸入品の主なるものは綿絲及鋼五、五五七、八七七圓、機械及工具四、三一六、五一六圓を始めとし小麥粉漂白或は染色綿布綿絲等である、之を國籍別に見れば輸出に於て日本の九、八一八、六六五圓が最高でドイツの五、八三八、四二二圓支那五、四九五、七〇四圓次で朝鮮、英國、オランダの順、輸入に於て同じく日本の三六、九二三、〇二九圓が筆頭で支那六、一三七、八〇一圓、朝鮮二、一九二、三四〇圓次いで英領印度北米ドイツ英國等の順である、尙輸出入總計に於て七月に比し三百五十餘萬圓の減少を示してゐるが之は大豆豆粕が七月に比し著るしく輸出減少したによるものである

鈔票引續き猛騰
百三十五圓臺に乘る

海外銀塊高と圓爲替安見越しの二重奏で連日續騰歩調にある大連錢鈔市場の鈔票は十二日前場海外市況倫敦銀塊現物二四片二分一と一片八分一高、先物二四片八分五と一片十六分三高、紐育銀塊は五三仙八分五と二仙二分一高、孟買銀塊は六五留比八分五留比十六分十三高と新高値に奔騰し、米英クロス二仙四分一高米支爲替一弗五〇仙高、米日爲替十七仙高上海市場は日本向百三十一圓二分一から百三十二圓標金は寄は八百八十六元と前日より十五元安と高材料揃ひの入報を受け遠期は前日止値より一圓七十錢高に寄り更に新高値百三十五圓四十錢と二圓六十錢方の猛騰を演じ引際引喰ひに一圓方押し結局前日より一圓六十錢高に止め商內活況を呈した

東亞鑛業公司
大石橋に設立

【大石橋】元革新公司三浦爲次郎氏は本年二月頃よりマグネシヤ・クリンカー焼焼工場を設置すべく計畫し內地取引方面視察中だつたが九月上旬歸石、設立準備を終り資本金二萬圓の東亞鑛業公司を設立、南滿鑛業會社に隣接したる土地に事業を開始する事に決定、六日地鎭祭を行つた、十一月中に工事終了と共に作業着手の筈、同工場は焼焼爐二基を備へ輕焼品は他の同種工場に抵觸せざる立前にて主としてクリンカー製作に當ると、斯くて大石橋は愈々石鑛の工業地として發展せんとしてゐる

小林九郎氏
新京商議理事長に新任

【新京電話】新京商工會議所で永らく缺員中であつた同所理事長にこの程滿鐵大阪事務所囑託小林九郎氏が選任され同氏は本月下旬着任の豫定である

品は不足だが
値段は昨年とほゞ同樣か
今年の輸入柑橘類

紀州、伊豫方面の柑橘類輸入期もそろ〳〵近づいて來たが關內方面の風水害の結果和歌山縣では平年作の四分作、愛媛縣では平年八分作で昨年度の輸入高、各六十五萬箱、二十萬箱に比し約六割程度の輸入減少が豫想され、一部商人は臺灣方面の買付けに奔走しつゝある、なほこの結果品不足に伴ふ價格の騰貴が豫想されてゐるが一般には奧地農村の疲弊、銀高並に昨年度內地柑橘類により意外の打擊を蒙つた林檎の增收に牽制される結果、昨年同樣箱當り一圓七八十錢乃至二圓程度の價格に落着くものと見られてゐる

荷主も船も外國側が優勢
九月中歐洲向大豆

九月中における大連港輸出歐洲仕向大豆は二十萬一千五百六十五噸に上り前年四月に比し約十萬噸の著增を示しドイツの大豆輸入制限緩和を如實に物語つてゐるが、これが荷主別に觀れば左の如し(單位噸)

	九月	前年四月
三井	五六八一三	二三一七五
三菱	三六八〇三	三四一〇三
日清	一三〇三五	一九五五
寶隆	七八九二三	二八八一六
利豐	七〇七三	四二二九
英支東洋	五八一九	九九八
益發合	三〇九七	九七三
計	二〇一五六五	九四二六八

なほこれが船籍別次の如し

船籍別	隻數	噸數
日本船	五	三〇六三〇
外國船	三〇	一七〇九三五
計	三五	二〇一五六五

即ち取扱高は寶隆が最も多く、船は外國船が大部分なことは注目すべきである

九月中の特產市況
各品とも增加
―取引所信託調査―

大豆

前月末軟調裡に越月した本品市況は本月に入つても依然人氣弱く月初めに於ける九限四圓二二を月中の高値とし以後軟化して下落の道程を辿つた、而して當時の相場は端境期に於ける品薄關係より期近は最先物より約四十錢方の上鞘だつた爲め奧地農家は賣急ぎの傾向あり初旬央早くも奧地に新豆の走り見たのと歐洲亦新穀出廻期を目睫に控へ新規商談一服の態勢だつたので大勢軟化の外なく、落調漸々として遂に中旬央十一限三圓八二として月中の安値を出した、而して期近月中の如きは現物氣配の惡化に追從し月初の高値より約七十錢方低落した爲賣方の利入頓に增加し華商懸念筋の押目買等に取引活況を呈した、次いで滿鐵の第二回作柄豫想發表され前年に比し約七十萬噸の減收なるとの於入手におけるる產地の天候不良を入れ旣に續出し續騰を演じて下旬末先限四圓臺に上伸びした、其後先物に對する手當も一段と當限納會による仕手の一段落のと稱する邦商主力の買付旺盛だつたが銀價一二八圓臺に奔騰したに一服人氣軟調裡に越月した、月中に於ける歐洲向け輸出高は二〇萬噸を突破する旺盛振りなるを以て現物に常時輸出筋の買氣潜在し且相場の不安定に未だ油房の腰入れがなかつたが銀價續騰と華商懸念筋の活躍に取引高一〇、〇二一車を示し前年に比し一、一一一車

豆粕

月初閑散だつたが發會相場に於いて十二限一圓二九〇と月中の高値を出した、原料大豆は氣配益々惡化するに至つたが本品市況は仕手の妙味薄と採算不利なる油房の賣漸りに反響少く、初旬央九限一圓二三〇と月中の安値を出した、而して一方內地は在荷薄を唱へて强調を示し前月に於ける三十錢餘の逆鞘も其後漸次鞘寄らるに至つたが先般來の旱水害に加へて生絲又四百五十圓に落込んだ爲地方農村の窮迫甚だしきものあり且安東安の事情に日本向輸出不振だつたので中旬は殆ど無味凡調裡に經過した然れども下旬に入るや邦商主力の臺灣向け飼料引當の現物當用買あり、豆で先物に歐洲の手當買ありて稍取引高多く强調を呈した、一方油房の操業に於ては原料高、製品たる豆油安等に採算依然不引合なるため日產僅かに三、四千枚なるを以て前年同月の生產額の三〇萬枚に比し八萬枚に過ぎざる情勢で在荷も減少し小堅く越月した、其の出來高八九二千枚にして前年に比し二五千枚の增加である

高粱

月初最先物に邦商主力の賣ものがあつたのと、且つ雜穀類の不勢下押に人氣下降し初旬末九限二圓一三と月中の安値を出したり、然れどもその後市況は奧地の天候不良を入れ奧地筋の買もの出現し中面南支筋の轉賣あつたが中旬は概して强調を辿つた、而して下旬に入るや本年度における收穫高は第一回作柄豫想高に比して一層減少した爲め銀の先高人氣益々濃厚ながらも南支筋の期近買戾し滿鐵買等に依然人氣强調を呈した、その後大豆氣配は益々惡化する情勢だつたが本品は華人の主食品たる關係と新穀の品質不良を唱へて下值薄し

豆油

く一限二圓五三と月中の高値を以て越月した、其出來高二、〇一九車で前年に比し八八九車增加した
月初十二限一〇圓四〇と月中の高値を出したが其後原料大豆の急落と南支筋の投げ物々に初旬末九限八圓九〇臺に落込んだ、而して依然內外需要の不振により市況僅かに手詰商內なるを以て無味凡調裡に二旬を經過した、その後現物下押に氣配軟化し下旬初十限八圓八五と月中の安値を出したが大豆の相場不安定なると銀高に一般見送りの商狀を呈し取引閑散裡に越月した、その出來高一、三二五百函で前年に比し一三〇百函增加した

出來高最高最低値段表

一、大豆(銀建)

期限	出來高	最高	最低
九月末日限	一、六七〇車	四、二二	四、一〇
十月末日限	一、三三三	四、〇四	三、九二
十一月末日限	一、二三二	四、〇七	三、八二
十二月末日限	二、三三二	四、〇七	四、〇六
一月末日限	一、〇八〇	四、〇六	三、八二
合計	一〇、〇二一車		

二、高粱(銀建)

期限	出來高	最高	最低
九月末日限	二五四車	二、二一	二、一三
十月末日限	二六五	二、四五	二、一六
十一月末日限	三九八	二、四八	二、一八
十二月末日限	三八七	二、四四	二、二二
一月末日限	三五五	二、五三	二、二三
合計	二、〇一九車		

三、包米(銀建)
出來不申

四、豆粕(銀建)

期限	出來高	最高	最低
九月十四日限	二〇〇千枚	一、二九〇	一、二三〇
十月十四日限	一六六	一、二三五	一、二三〇
十一月末日限	一	一、二三〇	一、二三〇
十二月末日限	二六六	一、二三〇	一、二三〇
一月末日限	三五二	一、二三〇	一、二三〇
合計	八九二千枚		

五、豆油(銀建)

期限	出來高	最高	最低
九月十四日限	三三五百函	一〇、〇〇	八、九〇
十月十四日限	二七五	一〇、一〇	八、八五
十一月十四日限	三三〇	一〇、三〇	九、〇〇
十二月十四日限	三六五	一〇、四〇	九、一〇
一月十四日限	一〇	九、三五	九、三五
合計	一、三二五百函		

淸津港九月中統計

【淸津】淸津港九月中の船舶貨物統計は

入港船	八一隻
出港船	七五隻
輸出貨物	七、二八〇噸
移出貨物	一九、〇二九噸
輸入貨物	一、九〇七噸
移入貨物	一一、四八七噸
鐵路通過	二、七〇〇噸

で合計四萬二千三百八十一噸であつた

混飼組合總會

關東州混合飼料組合第二回定時總會は十一日午後三時より同組合事務所に開催された

黃塵

◇…九月中の大連經由歐洲向特產を積取つた船は殆ど九割まで外國船だつた、昨年山下などが華やかに活躍したのに比べるとわづか一年で隔世の感がする。
◇…日本は船舶助成法の利き目が現れて優秀船が多くなり、反對にボロ船は減つて全體としては繫船皆無といふ好景氣を見せてゐる。
◇…日本船は今コスト安と輸出貿易の旺盛で世界を濶步してゐるのに拘らず、肝腎の臥榻の下に他人の鼾聲を入れるのはどうしたものか、詳しくは考へて見ればなるまい。

特產 市況(十二日)
銀高に押され諸品弱保合

今朝の定期は大豆は銀高と奧地筋賣に弱保合を呈し、豆粕は銀高を眺め邦商買も利かず軟調、豆油は大豆安に伴れ弱保合、高粱は銀高に押され弱保合を辿つた

◇定期前場(單位錢)
▲大豆(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三四〇	三三一〇	三三四〇	三三一〇
十一月末	三四〇〇	三四〇〇	三三九〇	三三九〇
十二月末	三四一〇	三四一〇	三三九〇	三四〇〇
一月末	三四〇〇	三四〇〇	三三八〇	三三八〇
二月末	三三九〇	三三九〇	三三七〇	三三七〇
出來高	四百十七車			

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一二〇〇	一二〇五	一二〇〇	一二〇五
十一月限	一二〇〇	一二〇五	一二〇〇	一二〇五
十二月限	一二一〇	一二一五	一二一〇	一二一〇
一月限	一二一〇	一二一〇	一二一〇	一二一〇
二月限	一二一五	一二一五	一二一五	一二一〇
出來高	九萬三千枚			

▲豆油(弱保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	八五〇	八五〇	八五〇	八五〇
十一月限	八七〇	八七〇	八七〇	八七〇
十二月限	八七〇	八七〇	八七〇	八七〇
一月限	八七〇	八七〇	八七〇	八七〇
二月限	八七〇	八七〇	八七〇	八七〇
出來高	六千箱			

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	二三八〇	二三八〇	二三五〇	二三五〇
十一月末	二三一〇	二三一〇	二三一〇	二三一〇
十二月末	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
一月末	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
二月末	二三五〇	二三五〇	二三一〇	二三一〇
出來高	四十五車			

▲包米 出來不申

◇現物前場(單位錢)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	三五〇〇	三五三〇
出來高	二百車	
普通大豆(袋込)	三四〇〇	三四二〇
出來高	十車	
豆粕	一一九〇	一一八五
出來高	四萬四千枚	
豆油	出來不申	

豆

けさ大豆は邦商及油坊筋の買ものもありたるも銀高と奧地筋賣に一、二錢方安と弱保合を呈す▲豆粕は同樣銀高を眺め邦商買も効かず軟調、豆油は大豆安に伴れ弱保合を辿り、高粱は邦商及奧地筋買ありたるも銀高に押され弱保合を示す▲現物大豆は一錢方安と弱保合、三井二〇、瓜谷一〇、日清二〇の五〇に油坊筋一五〇と二百車の出來高▲昨日車頭在高は一六八五車、內新豆は千代を超え一〇六六車であつた

銀

海外銀塊は各地共新高値に奔騰したので鈔票も一氣に二圓五、六十錢高と猛騰▲一般に圓爲替安見越してゐたところ銀塊高が先に來た譯である▲更に米國は平價の再切下げに行ふ模樣だとの情報もあり一層買人氣を煽つた形である▲尤も引際は買方の利喰人氣となり行き過ぎを訂正して上げ一服の形と、なつたが再飛躍となるか目先天井となるかはあすの海外如何によることであらう

株

日產、新東共小綻りに寄り當市も之につれ五品、新豆共廿錢高と引締つた▲內地主力株も強さうな氣配は示すが今一歩伸力に乏しく相變らず不透明な商狀にある▲强氣は北鐵讓渡とか圓の先安を見越してインフレを期待してゐるに對し▲軟派は在滿機構問題や臨時議會を控へて警戒を說いてゐる▲相場自體としては過去一年間に亘る雜株や新株の買人氣から一般滿腹となつてゐるので灰汁拔け未だしとの感がある

株式 地株强保合

北鐵讓渡一錢安の新豆は寄付で一錢方安の八九〇と鈔票一錢高で新株も、日產の二圓方安、五品も八〇と兎に角弱……

市場電報(十二日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片二分一
同先物	二四片八分五
紐育銀塊	五三仙八分五
孟買銀塊	六五留比八分五
スチール	三七弗〇分〇
アナコンダ	一二弗八分三
英米爲替	四弗九三仙〇分〇
米日爲替	三〇弗八〇仙
米支爲替	三八弗三七仙

神戸日米

第一回	二六弗一六分一
第二回	二六弗一六分二
第三回	二六弗一六分二

棉花

●米棉

限月	
現物	一二仙六五
十月	一二仙三〇
十二月	一二仙四三
一月	一二仙四八
三月	一二仙五七
五月	一二仙六〇
七月	一二仙六四

●印棉

ベンゴール	二二三留比
ブローチ	二〇八留比

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戸限米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

(細字相場表、判讀困難)

錢鈔 定期前場(十二日)

寄付	一二五五〇
大引	一二九五〇

商品

綿糸布强調
麻袋落着

綿糸 米棉現物二十五ポイント高、先物二十二、四高、印棉三留比高と原棉高乍ら米日爲替十八仙高と材料區々に大阪三品は各限一圓二、三十錢高を入れ當市は氣乘薄閑散
麻袋 產地綫四分三高、青八分三高、爲替二分一安と昂騰し、地場鈔票又暴騰を演じたが當市は前日既に產地高を見越して暴騰の跡とて落着き商狀を呈したが底意堅りであつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	一月限	四一九	一〇〇
同	同	四一八	二〇〇
同	同	四一六	二〇〇
同	同	四一五	二〇〇
同	十二月限	四〇五	四〇〇
同	同	四〇三	六〇〇
同	同	四〇四	一〇〇
出來高	十八萬枚		

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	二月限	二一三	一〇
同	三月限	二一三	二〇
出來高	三十梱		

上海爲替情報

【上海十二日發】外銀の暴騰にて標金下離れ寄鼻十一月物三七、八分の七、一月物三八丁度花旗銀行賣る標金は乘鞘接近(鞘買屋取三弗五)と銀塊連日續騰する爲反落警戒して支那人の突込賣無く爲替各貨共割合に薄商內

上海標金

寄値	八八六元
高値	八九四元
安値	八八四元五
止値	八九二元五

手形交換高(十二日)

金	四、八八八、八一〇圓 一一三〇枚
銀	一、一五九、六五七圓 一六三枚

奧地相場

錢鈔

(細字相場表、判讀困難)

父佐七儀豫て病氣療養中の處藥石無く十一日午後十時四十分死去致候に付此段御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は來る十四日午後二時市內天神町明照寺に於て執行可致候
昭和九年十月十二日
男 五百旗頭佐一
親戚總代 五百旗頭豐
友人總代 細野繁勝 米野豐和 中村猛夫 氣 池原義見

明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社 滿洲日報社

臨時議會に提案の豫定で解決を急ぐ

昨日の閣議で決定した政府の機構問題對策

【東京特電十二日發】十二日の定例閣議席上岡田首相は在滿機關改革問題に關し關東廳警察官のその後の動向並びに折衝經過及びこれに關聯し民政黨代表者、小川大連市長及び市會議員より速急解決方を要望し來つたことを報告し更に十一日菱刈關東長官より達した報告を披瀝し政府としては暫く現地における折衝を靜觀したいと説明して諒解を求めた、なほ内田鐵相は同問題に關し閣議散會後河田書記官長と會見し問題は甚だ重大であるから拙速を避け愼重に解決を圖る可きである旨を述べ種々懇談した

【東京十二日發國通】十二日の閣議において岡田首相は在滿機構問題につき菱刈長官よりの報告による如く現地の折衝を俟つ外なしと報告之が對策に就いて協議した結果左の如く申合せた

一、在滿機關の改革に就いては既に決定した大綱は絶對不變とするもこの範圍内において警察官の憲兵化を防止する趣旨を明確にして現地の反對を緩和する

一、然しこの具體的對策に就いては現地に於いて菱刈長官が何等かの具體案を持つて工作をしてゐる、この現地工作が成立し報告して來る迄一切靜觀すること

一、この現地工作による解決案を如何に取扱ふかに就いては岡田首相に一任する

一、在滿機關の解決案は臨時議會に提案する自信を持つて解決を急ぐこと

關東廳首腦部の態度愈よ强硬

三局長文書課長凝議

中村財務局長の歸任により首腦部に於ては十二日午前十時から長官應接室に於て中村、大場、日下三局長及水谷文書課長が相寄り最高政策について鳩首協議したが先づ中村、水谷兩氏より東京における情勢について詳細なる報告あり、首腦部の態度は斷然强硬の度を加へた模樣でその意向としては閣議決定事項の範圍内においては現地の主張するところは九割方葬り去られ、今や僅かに一割方を殘すのみである、その一割に對して現地としては最善の努力を拂ひ主張を貫徹せんとしてゐるのであるが、尚軍部が文官の權限内までも侵さんとしてゐるのは非常な無理がある、從つて吾等は一切の妥協を排撃して僅かに殘されたこの一割の文官權限の確保に邁進の一途が殘されてゐるだけであると言ふ頗る强硬なる意見で飽くまで初志の貫徹を圖ることに決定した模樣である

兼任理由發表 十三日に變更

【東京十二日發國通】陸軍では在滿機構改革案中最も問題となつてゐる憲兵司令官が警務部長を兼任する件に關しては如何なる理由によつてこの兼任が必要であるかを十二日發表する豫定であつたが時節柄内閣、拓務、外務關係各方面と充分打合せるため十三日發表することゝなつた

關東廳職員大會 聲明書發表

方針主張を明示す

十二日午後六時より旅順高等女學校講堂に於いて關東廳職員大會を開催中村財務局長、水谷、近藤の兩課長より經過報告の後左の如き聲明書を發表した

吾人關東廳職員は曩に在滿機構改革に對し最も公正妥當にして現地の事情に適合するものなりと確信せる成案を得之を當局に提出し次いで吾人の主張を採擇したる拓務省案成るに及び、極力之を支持して其の實現を庶幾したるも去る九月十四日の閣議決定に於ける意外なる結果を來したるを以て總意に依り當局の明斷に資せんがために國策上最善なりと確信せらるゝ吾人の所見を上司に具申し以て今日に到れり、更に吾人廳員は前後一貫せる方針及び主張に關し近時やゝもすれば之を誤解して廳員の地位の不安に基く動搖なしとせず若しくは之を限局して單に憲兵司令官の警務部長兼任のみの問題なりとなさんとする虞れあり仍て左記に再び吾人の方針及び主張を明にし以て其の認識を明にせん事を强調す

方針

一、文治行政の確立を期す

主張

一、對滿事務局及び行政事務局内の一切の管理は文官を以てこれに充つべし

一、行政事務局の組織を完備し對滿國策遂行に遺憾なきを期すべし

二、附屬地行政權の確保を期す

ソ聯けふ最後的回答

【東京特電十二日發】ユレニエフ蘇聯大使はクヅネツオフ北鐵副理事長が北鐵讓渡に關する細目案を携行して十二日午後入京したので十三日午後廣田外相を訪問し最後的回答をなす筈

【東京十二日發國通】クヅネツオフ氏はソ聯側の現地案を携へ十二日午後四時五十五分東京驛着直にソ聯大使館に入つたが右は專ら北鐵現地の情勢をユレニエフ大使に報告し交渉の進展に伴ひ專門委員會でも開かれる際は其の有力なる委員の一人となるもので交渉はいよ〳〵急速度の進展を見る事になつたが彼が北鐵法律課長を同伴してゐることは何か細目交渉にソ聯式伏線を用意するものではないかとの疑念をも抱かせてゐる

戰ひの幕早くも今曉切つて落さる

晩秋の平野に燦たる劍光帽影

陸軍特別演習の壯觀

【新京電話】滿洲國の陸軍特別演習は陸軍滿洲の飛躍振りを内外に傳へるべき歴史的盛儀で更けゆく秋の滿洲大平原に繰擴げられる近代的武者鬪繪として日本における特別大演習にも比すべき國軍の統一を如實に示すものとして各方面より等しく注目されてゐる、滿洲國は建國以來僅か二ケ年半の短時日を經たるに過ぎぬが國内諸政並びに軍政改善整備され今や國軍としての形體を整へると共に茲に皇帝陛下御統監の下に華々しく藍赤兩軍に分れ攻防對抗演習を行ふもので晩秋の陽光を浴び劍光帽影燦としてこの大平原を縱横に馳驅滿洲國軍の明日を力強く約束するものと思はれるが戰場と豫想されるは新京公主嶺間の大平原歩兵による徒歩戰を主として騎兵の集團が滿洲國騎兵獨得の火花散る攻防戰を演ずべく大屯における大屯高地爭奪戰南嶺における兩軍の主力の白兵戰等興味深いものがあるであらう、

既に 藍軍は藤井司令官統率のもとに新京孟家屯間の地區に赤軍は應司令官指揮のもとに范家屯陶家屯の線に集合を完了待機の姿勢にあり、正に嵐の前の靜けさの感、かくて十三日早曉戰の幕は切つて落された

雌雄を一擧に

戰機を窺ふ兩軍の秘策

【新京電話】十二日夜まで待機の姿勢にあつた藍、赤兩軍は十三日拂曉を期し愈々行動を開始するが兩軍の陣形より見て十二日夜新京西南地區に宿營せる藍軍は阜豐山附近を經て范家屯に向つて

前進 するもの〻如く一方陶家屯附近に宿營中の赤軍は新京方面の敵を撃破すべく孟家屯に向ひ前進するものと見られてゐるが兩軍ともに敵軍との遭遇を豫期しイ何れも先遣隊を急派しイ演習第一日の天王山とも見るべき阜豐山の占領を企圖すべく恐らく兩軍の壯烈なる一大遭遇戰は阜豐山北麓附近即ち御統監所前面において火蓋を切つて落されるであらう、又一方孟家屯にある藍軍の騎兵部隊並林鎭にある

赤軍 部隊も阜豐山奪取の戰ひが開かれるものと思はれるがその主力部隊はそれ〴〵枝隊主力を有利に導かんが爲めにこれ赤龍王廟五家子附近において猛烈なる遭遇戰が展開されるであらう、かくて兩軍全線に亘つて一擧に雌雄を決せんと息づまる瞬間演習中止の命は下るべく時に午前十一時頃の豫定である

張軍政部大臣訓示

【新京電話】皇帝陛下御親裁の滿洲帝國最初の陸軍特別演習擧行にあたり張軍政部大臣は右演習參加部隊五千の將兵に對し左の訓示をなす所あつた

今般全國より代表部隊を國都の近郊に集め皇帝陛下御親裁のもとに第一回の特別演習を擧行せられるに當り聊か所懷を開陳し演習參加の將兵に告げんとす

惟ふに我が滿洲國は建國わづかに二年有半の歳月を閲したるに過ぎずと雖もこの間官民の努力及び盟邦の厚誼により國内の諸政この緒につきて國民漸く王道政治に浴し本年三月には帝政實施せられて國礎いよ〳〵鞏固の度を加へ、特に軍政に至りては建軍當初宛かも亂麻の如き狀態にありしが中央部の指導及び各部隊の努力により漸く掃匪の任をつくし人民を塗炭より救ふとともに逐次改善整備の歩を進め今や面目を一新國軍としての形體を整備して特別演習を開始するに至れるは衷心慶祝に堪へざる所なり、然れども國軍の擔ふべき重任に鑑みる時は決して今日の小成に安んずる能はず先づ軍隊の編成に力を用ひ形而上形而下兩方面ともに改善進歩を圖ること肝要にして今回特別演習擧行の理由又茲に存す茲に於て演習參加の諸兵は宜しくこの意を體し嚴肅なる軍規の下に一糸紊れざる統制下に於て協同動作を行ふと共に戰機に應じて果斷實行宜しきを制し以て戰鬪力の向上を圖ると共に地方人民に對しては毫も背さず眞に王師たるの本領を發揮し國軍の精華を中外に宣布せんことを切望して已まず、右訓示す

寫眞說明（滿洲國皇帝右上から）統監部幕僚長張軍政部大臣、藍軍支隊長藤井少將、同參謀長美崎上校（左上から）統監部軍政部最高顧問板垣少將、赤軍支隊長應中將、同參謀長劉上校

大演習の放送

【新京十二日發國通】愈々十三日から三日間に亘つて開始せられる大演習を日滿兩國の手によつて全滿に放送すべく新京放送局では大童の活動を續けてゐるがその放送時間は左の如く決定した

十三日午前九時二十分より同十時四十分まで大屯御野立所附近より▼十四日午前八時三十分より同十時五十五分迄、南嶺御野立所附近より▼十五日午前九時より同十時四十分まで中央通り新京神社附近より

點心

七十にして矍鑠 壯者を凌ぐ

吉川康氏

◇…或席上で前奉天商議會頭の庵谷忱氏と奉天吉川組の主人吉川康氏と並んで居るのを見て「一體どちらが長老だらう？」といふ疑問が出た、すると殆ど眞ッ白くなつてゐる庵谷さんの頭髮とまだ黑々？と見える吉川さんの頭髮を見較べた一座の人達は異口同音に「そりや勿論庵谷さんが上だよ」

◇…そこであわや衆議一決しやうとした刹那、一座の内から異議あり「事の序に大體の年輪を鑑定しやう」といふ事になり種々評定の結果は吉川さんが五十そこ〳〵、庵谷さんが七十そこ〳〵といふことになつた。

◇…さて、さう決つてから御本人達の自供を聞くと、何と吉川さんが七十一、又年長だと思はれた庵谷さんが六十幾つ、さわかり一座唖然、今更ながら若々しい吉川さんの風手をツク〴〵眺めたといふ

◇…滿洲土木界の長老として、また人格者として知られて居る吉川さんはまだそれ程若い、矍鑠壯者を凌ぐものあるが、最近その業務一切を永吉氏に讓渡し、今後はその事業より手をひいて間接的に斯界のため最後の活躍を試みる決心であると聞く、その健鬪を期待して已まない。（奉天）

諒解はつく積り

閣議後林陸相語る

【東京十二日發國通】閣議散會後林陸相は語る

在滿機構改革の話も出たが別に新たな意見が出た譯ではない、關東長官の警察官鎭撫に信頼すると同時に出來る限り警察官方面の誤解を解くため更に努力し陳情團にもよく納得ゆくやう説明しようといふやうな事だつた警官方面の反對結論は憲兵司令官の警務部長兼任不可に在るが警務機關の分立弊害は萬人の認める所であり、これが統一を圖るは當然の歸結である、この場合何者を中心にして統一を圖るかは軍司令官が二位一體の主體たる事から見ても滿洲全體の情勢からいつても憲兵司令官中心の他はない、かるが故に廟議でも之を決定したのである、而も命令系統を統一するだけで所謂憲兵制度を採るといふやうな事は絶對にないのだから私としては充分諒解がつくものと思ふ、廟議決定の根本方針を變更しない範圍内における緩和方法は關東長官も考究し又中央でも研究を進めてゐる、一部には文官次長説あるもその必要なしとの意見もあり、何等決定に至つてゐない、この問題を臨時議會に出す事は岡田總理と私の談合で決つて居り總理からも閣議で話があつたと記憶する、從つて當然本問題は臨時議會に出るものと確信する

條約廢棄問題を臨時議會に提出

國民的決意を宣明

【東京特電十二日發】華府條約廢棄通告は來る二十日より再開される豫備會商の當初、即ち本月下旬遲くも十一月上旬までには廢棄表示が行はれ正式通告書送附はそれより十日乃至二十日を經て十一月下旬乃至十二月上旬となる豫定で政府は十一月下旬召集する臨時議會の開會劈頭、華府條約廢棄問題を緊急上程し、議會の滿場一致支援を求め眞に國民總意の質を列國に強唱することに決し、大角海相もまた内外に對する國民的決意の宣明として適當の措置なりと議會提出を積極的に希望してゐると傳へられてゐる

滿鐵重役會議

撫順炭礦要求一千萬圓承認

十年度滿鐵豫算を審議する十二日の重役會議は午前十時より午後に引續き撫順炭礦、商事部、總務部の事業費豫算を附議した、撫順炭礦の要求豫算千六百萬圓中當日削除されて結局約一千萬圓を承認されたがこの中に必須なる龍鳳竪坑開鑿費三百六十萬圓を含んでゐるなほ總務部要求所管中三百萬圓の社宅新築費は不可避のものとして承認を受けた

岡田首相參內

【東京十二日發國通】岡田首相は十二日閣議散會後宮中の御都合を伺ひ午後二時參內陛下に拜謁仰付けられ政府は關西地方風水害を中心に各地の災害應急對策のため臨時議會を召集することに決定した旨を奏上種々御下問に奉答御前を退下した

民政黨靜觀

【東京十二日發國通】民政黨は過般幹部會で文武兩權を明確にし命令系統を正すべしとの主旨に基き申合せをなし直に之を岡田首相に提示し特に憲兵司令官の警務部長兼任の件につき修正の必要を進言したが

岡田首相の眞意は依然部長兼任はその儘とし次長を文官とし之に實權を委ねることゝして治めんとする肚の樣だが現地の事態は極めて憂慮すべきものあり、強ひて政府が既定方針を強行せんとせば或は不測の重大事を惹起する惧れがあるので岡田首相は速に之が解決にベストを盡すべきだとしてゐる、然し未だ問題は進行途上にあるので民政黨は目下發展如何を靜觀しその如何では更に警告を發せんとする意向である

定例閣議

【東京十二日發國通】十二日の定例閣議は午前十時三十分より首相官邸に開會、岡田首相以下全閣僚出席、岡田首相より在滿機構改革問題に對するその後の現地警察官の動靜に就き詳細報告諒解を求め次いで山崎、後藤兩相より臨時議會提出材料も相當蒐集され調査も進められてゐるから近く大藏省に提出し得る事と思ふと述べ藤井藏相より臨時議會に提出する豫算案は速かに提出されたい、目下來年度豫算概算を作成しつゝあるが之と併行して臨時議會提出豫算の審議を進めたいと思ふとの意見あり次いで再び山崎、後藤兩相より東北災害救濟問題に關し藏相に希望するところあり、最後に廣田外相よりマルセーユ事件の報告あり零時三十分散會した

閣議決定事項

【東京十二日發國通】閣議決定事項中關東廳關係人事左の如し

關東廳事務官　伴東

兼任朝鮮總督府事務官（二等）

廣田外相報告

【東京十二日發國通】廣田外相は閣議席上ユーゴースラヴィア國王兇變につき左の通り報告した

眞相不詳だが暗殺犯人はマセドニアの無政府主義者或はクロアチア人其他説多く確定せぬが、ユ國内の民族闘争だけならば國際的に重大ではないが、イタリーとの關係よからず平和工作の樹立者たるバルツー外相の逝去により挫折せぬかと憂慮されるが、ムツソリーニ首相も平和工作を計畫しあり却つて平和の誕生を見るかも判らない

人事

▲久保孚氏（撫順炭礦長）十二日午後四時二十分發列車にて歸任 ▲野副昌德氏（歩兵中佐關東軍司令部附）同上 ▲藤井眞透氏（工學博士東京帝大講師）同上熱河へ ▲大内成美氏（大連市會議長）十二日午後七時三十分着はとにて歸連 ▲宇佐美喬爾氏（奉天鐵道事務所營業長）同上來連 ▲小池文雄氏（滿鐵々道部旅客係主任）同上歸連

九觀・小觀

機構問題で尚早論が焦躁論と對峙し始めた、中央でも百花繚亂の狀態▲岡田首相に靜觀を勸めた閣僚がある首相が「靜觀」をやり出すと內閣の運命が危くなる前例を忘れたらしい▲條約の締結も廢棄も總て御諮詢事項で議會の協贊を必要としないが▲政府は特にワシントン條約廢棄の件を議會に報告して擧國一致の支持を求めるとは官僚內閣に似合はぬ立憲的態度▲臨時議會に提出せずに通常議會に提出せよといふのは所謂一寸のがれの心事だ▲反對ならば反對と眞向から進むに如かず▲滿洲國の產業は農業第一であると、國都建設が賢明なやり方であること、これが英國產業視察團の新發見だ▲濠洲のレーサム外相が日本商品の海外進出を恐るゝ理由なきことを喝破し、日本の輸出繁盛は同時に日本に原料を輸入する國の利益であると說いたのは近來の卓見▲これも日本へ來て見てはじめて判つたのである。

特輯ページ

本日朝夕刊十六頁、第五面に「ハロン・アルシヤン溫泉」第七面に「弓張嶺鑛山」紹介記事を掲ぐ

專門家を網羅して東邊道の企業調査
安東地方事務所の手で結氷前に第一着手

【安東】事變以來遲々たる安東の發展策として東邊道貫通沿安產業鐵道敷設運動を起して居り、一方資源の詳細調査も進められてゐるが、過般鐵路總局より鑛產調査隊が既に一ケ月餘に亘つて續々と成果を擧げつゝある安東地方事務所では、島事務所長以下勸業係員を總動員し資源調査に並行すべき企業調査を進めるべく一意立案研究中のところ漸く成案を得たのでいよ／＼具體化に踏出す事となつた、それによれば高粱刈取後結氷前に各企業のエキスパートを網羅した約六十名を一隊とする調査隊を組織し、柳河方面まで約二週間に亘つて第一次調査を終へやうといふのである、結氷後には再び臨江方面より入つて同じく東邊道主要地の調査を行ひ以後斯る調査隊の繼續的派遣を計畫し東邊道資源の開發を急ぎ安東の發展延いては滿洲資源開發の一端を擔ふさいふのである

救民策の樹立に安東縣宣撫調査隊
十五日から大規模に

【安東】王道滿洲帝國建設以來漸く其の滋光に浴らむとする時、天の災害未曾有の大水害に見舞はれた安東縣では、今一つ匪賊の跳梁繁く住民今や塗炭の苦しみを嘗めつゝあるやを氣遣はるゝに至つて居る、此の時縣公署では之等農村の治安工作の前提として農村實情の詳細な調査を目標に新しき救民策樹立の一大調査宣撫隊を組織しいよ／＼來る十五日より十一月二十五日まで約一ケ月半に亘つて全縣下を隈なく踏査する事となつた今其組織を見れば次の如くである

治安工作部 —部長中園縣警務局指導官

イ、警備班—班長清水警務局指導官

ロ、宣撫班—班長孫縣副參事官

農村調査部 —部長野澤縣副參事官

イ、模範農村設定準備班—班長野澤副縣參事官

ロ、農村概況調査班—班長孫農務會長

右の外各保甲村長各區警察員、自衞團等の援助を受けて目的達成に遺憾なきを期する事となり、一隊數十名を以て未曾有の大調査隊として其の步を進めるものと見られて居る、斯くて剿匪を兼ねて其の歸順勸告、通信網の整備、保甲法運用上及保甲團の訓練道路の修理を行ふ外、宣撫講演恤救施療教育調査民間銃器調査等を行ひ一方農村調査部では農家々族及び人口、農業狀態、生計狀態、租稅負擔力等萬般に亘る調査を行ふ筈で、其の成果については稀に見る壯擧だけに各方面より多大の期待がかけられて居る

尙ほ同宣撫調査隊は四次に分け各回約一週間の豫定を以て夫々任務遂行の筈である

郵便の超特急
"あじあ"に郵便車連結

【奉天】新京、大連間を最短距離に結ぶ超特急「あじあ」は既報の通り十一月一日より愈々運轉を開始するが、關東遞信局では此の超特急を利用し郵便物のスピード化を計らんと豫て計畫中であつたが、滿鐵の諒解も得たので愈々十一月一日の運轉開始と同時に郵便車も連結、大連、新京並に奉天、四平街、大石橋五ケ所に限り郵便物の遞送を行ふことになり、來る十三日、十五日の兩日奉天郵便局では超特急に郵便車を連結試運轉を行ふことに決定し目下準備中である、これが實現の曉は同箇所の市民は非常に早く郵便物の送達が出來るわけである

その日に配達
大石橋から大連へ

【大石橋】來る十一月一日から滿鐵本線に運轉さる事となつた超特急あじあには我等の待望した郵便車を連結する事となり、左記ダイヤに依つて公式運轉を行ひ當日は同列車に鐵道郵便係員を乘務せしめ郵便物の臨時遞送を行ふよしダイヤ左の如し

十月十三日前一〇時四〇分奉天發途中四平街停車後二時一八分新京着、十月十四日前八時四〇分新京發四平街停車後零時二〇分奉天着、十月十五日奉天發午前八時四五分大石橋着前一〇時三四分大石橋發前一〇時四〇分大連着後一時三三分

右に關し杉田大石橋郵便局長は左の如く語つた

當地大連間の郵便は從來は午前一〇時三五分發、大連着午後四時四〇分で翌日午前七時乃至九時配達（濱速町附近商業地區のみは當夜配達）でありますが、今度の特急あじあに依れば午前一〇時四〇分發で午後一時三三分には大連に着きますから卽日配達が出來る譯で、約十四、五時間スピードアップされる事となります、當日の午前十時三十五分發の郵便は五分遲らして全部あじあで遞送致しますからそのおつもりで郵便をお出し下さい、奉天からもあじあで遞送された郵便物は早く配達致します

梅根製鋼取締役に香村賞牌授與
鐵鋼協會の總會で

＝寫眞は＝上より梅根氏と香村賞牌の表裏

【鞍山】昭和製鋼所取締役製鋼部長工學博士梅根常三郎氏は今回滿洲に於て開催された日本鐵鋼協會總會に於て同會最高の名譽賞たる香村賞牌を授與され大なる榮譽を擔ふた、香村博士賞は本邦鐵鋼界に特に貢獻したる功勞者に對して授與さるゝ最高の權威ある表彰で同氏は全國で其第三回目の受領者であり滿洲では最初の人である、表彰の理由は左記推薦書にも明記されてゐる通りの所謂貧鐵鑛の磁化焙燒に依る鞍山獨特の貧鑛處理法を發明して斯界の重要なる問題を解決したといふ偉大なる功績のためで、曩には日本鑛業會より鞍山事業に貢獻せるの故を以て同會至高の渡邊賞牌を贈られ今又鐵鋼協會は香村賞牌を授與してその功を表彰したもので蓋し埋藏量數億噸の滿洲における貧鑛利用の發見は製鐵資源乏しき日滿兩國の將來に貢獻するところ眞に甚大なるものであらう、因に梅根氏推薦理由書を擧ぐれば左の如し

同氏は明治四十四年京都帝國大學理工科大學採鑛冶金科卒業後直に八幡製鐵所に就職、大正八年滿鐵鞍山製鐵所創設に際し聘せられ同所技師として勤務し同九年一月より同所原料の根本問題たる貧鐵鑛處理研究を始むるや君は之が主班となり各種の研究をなし同十二年末に至り漸く完成し鞍山今日の選鑛工場建設の基礎をなせり。

抑も鞍山の貧鐵鑛は其の含鐵分漸く三七％にて夾雜物は殆ど珪酸なり故に其の儘原料とすれば技術的には可能なるも經濟的には採算不能にして是非とも選鑛せざれば數億噸の貧鑛開發の途なかりしなり。嘗て此の貧鑛は鑛粒極めて微細且つ非常に硬堅にして加ふるに大部分は赤鐵鑛の形として存在するを以て普通の選鑛方法を以てしては處理不可能なりしを同君は數年にわたり磁化焙燒に就き研究をなし各種の困難に逢着せるもよくこれを克服し今日の基礎をなしたり

此の方法たるや未だ世界に其の類例なくよく之を完成せるは滿洲に散在する數億噸の貧鑛を利用し得るのみならず製鐵資源に乏しき日本にとりて最も必要なる問題を解決せるものにて斯界に貢獻する所實に大なりと謂はざるべからず。

右同氏苦心經營の寄與する所特に顯著なるに鑑み香村賞牌受領者たるの資格充分なるものと認む。

風子兒

◇慰安列車で大好評を浴びた鐵路總局では、今度は熱河國線自動車線の沿線居住民慰安のため慰安自動車隊を組織し十一月出發の豫定。

◇高粱の暴騰豫防のため多量買占めを禁止する旨奉天省公署から各縣に通令が出た。

◇思わくはづれて營口にストックしたメリケン粉が六十萬袋に上り悲鳴をあげ始めた。

◇奉天省の縣長日本視察團二十餘名の一行は本月末大連經由出發。

◇民衆金融のため質屋の利息は月三分、錢莊の利息は月二分以內にすべしとの布令が奉天省公署から各縣に通達された。

◇營口の理髮組合が或る事情で解散したことから床屋さんの大競爭がおッぱじまり、ひげ剃五錢、理髮十錢といふ暴落、但し滿人側の出來ごと。

◇支那の有名なエロ美學の大家張競生博士が、廣東第一軍團の最高參議に任命された。

◇フランス大學出身の郭庭雄氏といふ工學士は、支那陝西省で苦心研究の結果、棉實落花生柔種などの植物油からガソリン石油及機械油を精製することに成功し、公開試驗の結果驚くべき成績を示した、それに據ると百斤の植物油からガソリン十三斤、石油三十五斤、機械油二十五斤が出來、各銀行共同出資の下に一大工廠を設立すべく目下計畫中。

表彰と懲戒規定發表
總局の士氣一段と振はん

【奉天】豫て起案中であつた鐵路總局員表彰並に懲戒規程は十一日附局報にて發表され十五日より施行されるが、本文五十一條よりなりその中特異なるものは國線として滿洲の國民性を考慮に入れ作成され、無缺勤表彰、懲戒降職及び執行猶豫制度等でありなほ詳細なる事故懲戒處分標準は目下作成中であり今月末には佈告される見込みで、之によつて總局の士氣はなほ一層振興するものとして期待されてゐる、規程中表彰、懲戒の主要條項左の如し

第二章　表彰

第二十二條　表彰事項　表彰は左記各號の一に該當する行爲ありたる者に對し之を行ふ

一、操行端正、恪勤精勵、成績拔群にして總局員の模範たるべき者

二、鐵路總局の名譽を發揚し又は總局員の儀表たるの行爲ありたる者

三、業務上顯著なる改良又は有益なる考案、發明若は發見をなしたる者

四、業務に關する事故を未然に防止し又は損害を輕徵ならしめたる者

五、天災、事變、事故發生等に當り率先防護に盡力し又は機宜の處置を講じたる者

六、成績操行共に良好にして多年勤續したる者

七、操行善良、成績優良にして五箇年無缺勤なりし者

八、前各號の外業務に關し功勞又は奇特の行爲ありたる者

第二十四條　表彰の種別　表彰はこれを左記七種に分つ

一、表彰狀、模範章及賞金

二、表彰狀、功績章及賞金

三、表彰狀及賞金

四、表彰狀及記念品（又は記念品料）

五、表彰狀

六、賞金

七、褒狀

第二十五條　表彰の方法　第二十二條第一號に該當する者には表彰狀、模範章及賞金を授與す

同條第二號に該當する者には表彰狀及賞金を授與す

同條第三號乃至第五號及第八號に該當する者には表彰狀、功績章及賞金、表彰狀及賞金、表彰狀、賞金又は褒狀を授與す

同條第六號に該當する者には表彰狀及記念品又は記念品料を授與す

同條第七號に該當する者には褒狀を授與す

第二十六條　表彰に依る懲戒減免　表彰を受くべき者又は表彰せられたる者懲戒に該當すべき行爲ありたるときは其の懲戒處分を輕減又は免除することを得

第二十七條　表彰取消　左記各號の一に該當する場合は本局委員會の決議を經て表彰を取消し模範章、功績章、又は表彰狀を返納せしむることあるべし

一、總局員の儀表たる資格を毀損せりと認められたるとき

二、懲戒處分に依り免職せられたるとき

三、其の他不都合の行爲ありたるとき

第三十條　懲戒事項　懲戒は左記各號の一に該當する行爲ありたる者に對し之を行ふ

一、職務上の義務に違背したるとき

二、職務の內外を問はず總局員たるの體面を汚損し又は信用を失墜すべき行爲ありたるとき

三、前各號の外社員服務規程又は總局員服務規程に違背したるとき

第三十一條　懲戒の種別　懲戒は之を左記四種に分つ

一、免職

二、過怠金

三、譴責

四、訓告

懲戒の輕重は前項列記の順序

奉天の惡家主
店子が說諭願ひ
借家難に家賃を二倍

【奉天】借家人にとつて最も苦痛とする結氷期が近づいて來たが、この時に又復家主橫暴の聲があげられ商埠地南市場居住の邦人六十餘名は大森、村上、佐藤、増田、宮崎、古川の七名を代表者として保安係に十一日陳情書を携へ泣きついて來た、これに依ると元來この住宅は滿人弩達臣の所有であつたのを借り受け各自が造作をなして住んでゐたが、その後鴻業公司の手に移り家賃も三圓から五圓と低價にて彼等は生活してゐたところ、去る九月五日鴻業公司は附近一帶を大丸旅館大竹孝助に賣却した、大竹は借家人一同に對し

私は六萬圓で買つたのでありこれがためにはどうしても家賃を上げればならないから——

と平均二倍の家賃を要求し更に借家人の滿人に對しては棍棒を振り廻し半ば脅迫的に追出し、一時漢字紙に日滿親善上面白くないと叫ばれた事もあり、又借家人一同がこれに對して事情を述べて引下げを要求すると

俺が金をもうけてゐると云ふが國家に一大事の時は總て國家に寄附する金だ

と放言して相手にしないので一同は保安係に解決を求めて來たのである、大竹は十日には保安係へ自分で說諭願を持參して來たにも拘らず十一日の呼出しには定時には來らず、午後催促されて代人を出す等不誠意極まる態度を示してゐるので、代理に對し嚴重戒告を加へると共に十一日大竹本人を呼出し交涉をなした

不埒な郵便局員
預金、小爲替を騙る

【奉天】奉天署では四日以來原籍秋田縣奉天宮島町郵便局員小川重雄（二七）＝假名＝を引致極秘裡に取調べてゐるが、彼は大正十四年奉天郵便局に勤め昭和八年八月四平街郵便局第三分室（チチハル）號務現金受拂係を命ぜられてゐたが十一月より本年六月迄の間に同局扱ひ貯金二千五百圓を預金者の通帳にのみ記入し原簿に記載せずして着服してゐた事を利子記入に際して發見、六月末奉天局に轉勤を命ぜられたがそれにもこりず更に六月より九月迄の間に書留でない郵便物の小爲替約二十枚二百五十圓を詐取青葉町驛前郵便局より引出し遊興に費消してゐたことが片倉生命よりの小爲替紛失より判明小川を怪しいと睨み逮捕取調べたところ右の事情が判明したもので目下餘罪取調中

凌源省道着工

【凌源】熱河省に中心をなす凌源の舊道路は自動車の運行に困難の上、本年大雨に各所破壞されたので省公署土木課にて過日來省道路として凌源綏中縣境間改修に着工した

尙此工程完了の上建昌縣凌源間道路の改修に着する筈で、國際運輸の凌源、凌南、綏中九連絡するバス運行も近く實施される筈である

安東防火デー

【安東】冷氣增すと共に火に親む時節ともなつたので安東消防隊では防火宣傳を兼れて、來る二十日午後一時より驛前廣場において秋期消防演習を行ふ事となつた、なほ當日は警察においても標語入りの防火宣傳ポスター、ビラを市內に配布し防火宣傳デーとして意義あらしめる事となつて居る

鳳城郵便局長

【鳳城】鳳凰城郵便局長百武信治氏は安東局に轉任その後任として大連局から石川章氏十日午後八時十二分の列車で着任したが十一日は新舊兩局長相携へ各方面に挨拶廻りをなした

會と催し

◇遼陽青訓査閱　十三日午後二時小學校々庭にて

◇大石橋青訓査閱　十一日午前八時小學校々庭にて

◇金州市民有志大會　十一日午後一時內外棉會社俱樂部にて

◇延邊四縣殉職者照忠碑除幕式　十八日午前十時

金州林檎デー

【金州】例年我社における年中行事の一となりたる待望のりんごデーも、本年は例年行ふ觀りんごの時季に同りんごが不足であつたため行はれず、延々になつて居つたが、愈々小春日和の本月二十一日の日曜に擧行する事に內定した、今度はりんご界の王者紅玉の時季であり、而も秋日和の好天に大和尙山、響水寺又は南山、三崎山の名所、舊蹟に一日の清遊を兼れ、特に此日は金州果實販賣組合が福引券を提供し、又金州漬物の老舖岩崎漬物店は自店前空地に幕舍を造り漬物辨當を寄贈する事になつて居る

更生北票の全貌【完】

消費組合を作り坑員に供給配布

錦州支局　鵜川久介

炭礦は附設事業としてまた滿人從業員子弟のため小學校を經營し年額三千五百圓を投じてゐる、たとひ坑夫、苦力の子弟と雖も教育に不自由を感じさせまいと云ふ考慮から現在の入學兒童數は百五十名、校舍もなか／＼灑洒たるもので

赤煉瓦で

である、そのほか病院も經營し炭礦員のほか一般外來患者の診療にも應じてゐるが、現在醫師一名しか居ないに拘らず忙しい仕事をする炭礦であり、ソレに市中開業醫と云つても鮮人醫師一名しか居ない關係上相當患者數も多く一ケ月約二千名と云はれ非常に手不足を感じてゐる、また職員間には消費組合を組織し二千圓の資本で職員および坑夫達に日用雜貨食料品を供給し一般にも販賣してゐるが比較的價格も安いので各方面から大いに利用されてゐる

炭礦事務所の應接間で一通りの說明を聽いたわれ／＼一行は石松技師長、竹村總務課長、守本經理課長等の案內で先づ圖書館兼劇場を觀た、頗る廣大な建物で二階が圖書館、階下が劇場で芝居の小道具、衣裳のみでも二千圓からの品物が揃つてゐるといふ、時々市民のため公會堂の代用にも使はれてゐる、道場は直ぐその前の平屋で竹村六段以下有段者十五名が毎日血の出るやうな猛稽古を行つてる、その隣が

ピンポン

の部屋、前の庭はテニスコートになつてゐる、兎もすれば荒んで行く青年從業員達を如何に緊張させ如何に陶冶して行くかといふ點に可成り苦心してゐる處が窺知される野球も相當旺んで目下グラウンドの築造中である

炭礦は北票街につゞいた隣接の地域にありこんな處から石炭が出るとは思へぬ程平坦な盆地で、只天を摩す大煙突と二基の卷揚機が聳立してゐるので成程と首肯される位である

石門をくゞると卽ち炭礦だ、手前の卷揚機が地下九百尺、先方のが地下六百尺の何れも竪坑から採炭を捲き揚げるもので附近は掘り出した石炭で大山を築いてゐる、汽車のレールが幾條となく敷設され掘り出した石炭はその場から貨車に積み込む仕掛けになつてゐる

試みにその竪坑から九百尺の地底を眺めればさながら地獄そのもので陰慘なること慄然たらざるを得ない、此處に働く坑夫等は更らに幾百米幾千米なるを知らず右に左に地下を潛り

銳意作業

をつゞけてゐるのであるが、狂人か偏人かさもなくば偉大な哲學者でなければ出來ない仕事である、此處を出た一行は今度反對に捲揚機の櫓に昇つたが相當の高さであらう、下を見ると人間の形が蟻のやうに見える、天空快濶、見渡せば炭礦は一眸のもと遙か朝陽街道の山岳までも指呼されるので暫くは眺望の好いのに恍惚さするのであつた

ソレより一行は炭礦の原動力とも云ふべき發電所を視察したが此處には七百五十キロの發電機二基が寶物のやうにうづくまり猛獸のやうに吼えてゐた、炭礦における總ゆる機械はこの配電によつて操縱され、而もその餘力は電燈用として市中に供給し一部は營口水電の手により遠く朝陽までも送電されてゐる、火藥庫は構內の西隅に新らしく建てられ約九分通りの竣工を見せてゐた炭礦幹部が自慢するだけあつて頗る理想的なものでこの中には炭礦で優に一年間使用するだけの火藥および導火線雷管等が貯藏される事になつてゐる

炭礦を一巡した一行は更に小島警察署長や片山民會評議員の案內で民會經營の日本小學校を視察したが、適當な家屋が無かつたので急場凌ぎに倉庫を改造して校舍に當てたのだと云ふこの學校は只學校の體をなしてゐるといふだけで教室は僅かに

二間きり

しか無く、その上通風採光も充分でなく而も朽ち果てた棟木は半ば落ちかゝつて危險なこと此上ない、何も彼も完備した炭礦の附屬小學校とは實に雲泥の相違なのである、いま日本小學校には二十四名の生徒が居り久保田先生夫妻が精魂を打ち込んで血みどろの奮闘をつゞけてゐるがこの涙ぐましい幾多の感激に見兼ねた民會當事者ならびに兒童保護者達も何とかして學校らしい學校で兒童達に先生の教育を受けさせたいと奔走中である

聞けば當分の中空教室の澤山ある炭礦附屬小學校の一部を借用すべく諒解を求めてゐるとの事であるが、實現すればこの上もない好都合であらう

警察署には小島署長以下部長一名、巡査十名、巡査補一名、巡捕一名計十四名の警官が頑張つて居りいまの小島署長は二代目署長として遼陽からこの八月赴任して來た

血氣盛りの快男兒で滿洲國側各機關とも頗る折合よく總て協調を保つて圓滑にやつて行くところ蓋し北票署長として適任かも知れない、管內の治安は至極平穩で事故皆無と云つても好い位によく保たれ

防犯警察

は小氣味よい迄に行き屆いてゐる

思想方面もまた極めて良好で一時は種々杞憂された反滿抗日分子も今では手も足も出なくなり炭礦約三千の坑夫から全く影をひそめて了つた、斯樣な狀態で北票はいま實に理想の樂土鄉である

北票人の中には兎もすれば現在の不況を嘆ち將來の行詰りを悲觀し早くも他へ轉住の希望を持つ者もある樣だが、併し北票を愛する者は最少し自重しなければならぬ、要するに今までの北票は事變景氣で現在はその反動であり將來北票景氣の重要役割を演ずべき炭礦はいま建設時代準備時代であるからである

この炭礦が廢礦とならざる限り北票の生命は前途洋々と云つて差支へないであらう、總ては時が解決して與れる、餘り焦らぬ方が好いではないかと思ふ、のみならず文化の普及產業の開發に遼西、熱河の電化が必要となれば必然的に經濟關係から北票に一大發電所を置くことゝならう、北票の發展や期して待つべきである

その夜後藤領事は北票の主だつた顏役十餘名を料亭興城館に招待して盛宴を張つた、記者も招かれて末席を汚したがその時始めて藝妓小鈴、鈴奴から

北票音頭

なるものをきかされた

小鈴も鈴奴も錦州から流れて行つた美しい奴である、兩者はかはるがはる彈いたり唄つたりして深更まで浮かしてくれた

春

あの海こえて山こえて　御國はなれて何百里　北票炭礦に來て見れば　杏の花が咲いてゐた

夏

赤い夕陽が沈む時　可愛いアノ妓を思ひ出す　國を出る時泣いてゐた　濡れた瞳が眼に映る

秋

竪坑九百尺坑內で　けふもお怪我のない樣に　門べに立ちて主待てば　實る高粱に秋の風

冬

ペチカは燃えて今日もまた　主と二人の差し向ひ　つきぬ話に夜は更けて　熱河の月が窓にさす

（寫眞は北票炭礦公園）終

家庭

どうかと思ふコドモの愛讀雜誌

娯樂もの萬歳で漫畫拔群の賣行

だが……導き樣でドウにも變る

聞くところに依ると、九つの諸雜誌を出してゐる某社の内容は、そのうち半數の利益でよく赤字を補ひ、しかも莫大な純益まで得て居るといふことです。しかもその利益ある雜誌の過半は少年少女向のものであるといひますから、少年少女雜誌が如何に大きな勢力のあるものか、又少年少女が如何に毎月の

雜誌を 愛讀してゐるかがうかがはれませう。ところがこれら子供の讀書熱を滿洲の代表的な各書店に就いて調べて見ますと最も多く出るのは單に娯樂的なもので、拔群の賣行を示してゐるのが漫畫ものです。次にチャンバラもの、戰爭もの、童話英雄ものなどで、科學的知識を與へるものや常識を豐にせしめるものや修養的なものが殆ど讀まれないといふ有樣です。かうした現狀は

子供の 關心がさうなつて來たものか、或ひは雜誌書籍業者の營業方針が子供をさういふ風に導いてしまふのか、教育上かなり大きな問題で、現在のやうに猫もナンセンスに近い漫畫などばかり、子供に食はせてゐるといふことは、相當な害毒を流すものではないでせうか。大連電氣遊園の兒童圖書館について調べましても、兒童の讀書熱は非常に盛んなもので七、八、九三ケ月を平均して一日の入館者が百六十五名、一ケ月入館者平均四千百五十三名を算してゐます。而してどんなものが最も讀まれてゐるか永野館長の談に依りますと

ここで は前館長芦澤氏の方針で漫畫ものを殆んど置いてゐないためと、圖書館にでも入らうといふ子供の性質からでせう。最も多く讀まれるのは童話その他の文藝もので、次いで英雄傳記、軍事飛行機などですが飛行機なども科學的にこれを見るといふより軍事的な興味に惹かれてゐるらしく、自然科學、地理等殊に

滿洲の ものに關しては殆んど子供はとびついて來ません雜誌なども「子供の科學」或ひは文藝的な「赤い鳥」よりは一般雜誌がすぐ手垢に汚れて來るといつた有樣です。然しこゝに貴重なことは、元來子供がそんなものにのみ關心を持つと定まつたわけでない證據に、學校で先生に何か理科的のものや郷土地理に關したものを自分で調べるやう暗示されることがあると

忽ちこれが兒童圖書館に響いて科學的なもの、教育的なものを爭つて手にする狀態となり、大人の字書まで引張り出すといふ勢ひです。即ち子供の讀書の方向は導きやうによつてどうでも變つていくもので、現在の漫畫第一の傾向は、出版者の政策に完全にひきずられてゐる形といひ得るものでせう。

教科書 だけといふ無味乾燥に陷り易い讀書方針もよくありませんが、ただ子供にせがまれるまゝに雜誌を買ひ與へて放置しておくといふやうなことなく、お母さん自身がこの點に充分な關心を持ち、教訓を含んで且つ面白いお伽話、或ひは偉人傳記、また植物や星の話、ファーブルのものなど、平易に書いた自然科學書を與へてゆくお母さんの注意が非常に大切なことゝ思はれます。又兒童圖書館では二ケ月六十錢で無料入園、貸出可能の讀書券をお母さん方の爲に出してゐることですから、子供ばかりでなく、もつと世のお母さん方の利用を希望してゐます。

内地遊學生の親代り

東京春風學寮で獻身的世話

滿洲から内地に遊學する若い學生の眞の相談相手となつて指導して行かうといふ切實な心願をもつて立つたのが道正安治郎氏です。氏は十數年間滿鐵に務め殊に米國に於いては寄宿舍經營に實際的經驗をもつ人であり、また眞摯なクリスチャンです。ただ自分の胸に抱く信仰を唯一の頼りとして、昭和四年四月東京市世田ケ谷區經堂町八九二に春風學寮を建てたのでした。この學寮は處々に散在するやうな學生寄宿舍とは全然類を異にするものであつて、最適の安息所であり、また最上の活道場として理想的寄宿舍なのです。かうした共同生活に於て團體精神を發揚しまた眞に潤ひのある人格の素地を築くことが出來、また温かい家庭の延長として、日々夜々に成長して行く魂を訓練する活道場としてカ強い歩みをつづけてをります。そして今まではとかく滿鐵や關東廳に關係ある父兄の子弟を收容す

家庭顧問

生家へ復籍したい男

【問】四年前某家に養子となり、養父の死去と同時に戸主となつて現在養母と二人家族です。今回養母と合意の上私だけ私の生家へ復籍したいと存じます。復籍出來る方法を御教へ下さい。（錦州三十四歳の男）

戸主のまゝでは離縁にはなれぬ

【答】養子が戸主となつた以上は離縁といふことは出來ませんから、他から養子をなして隱居してその養子に戸主を讓り然る上に民法七百三十七條により貴方の實家に親族入籍することです。その屆出には實家の戸主と貴方の跡を相續した養子の同意の連印が必要です。又次のやうな方法もあります。養母を相續人に指定して貴方は貴方の所在地の裁判所の許可を得て隱居しその上で前と同じ手續で實家へ親族入籍をするとです。（小野實雄）

恩給證書を抵當に金の相談

【問】内地の知人から恩給證書を抵當として金を貸して貰ひたいと申して借用證書に恩給證書を添へて送つて來たのですが、恩給證書を當地で持つてゐて内地で恩給金を受取ることが出來るものでせうか？年四回の恩給金の中からその借金を支拂するとの本人は云つてゐるのですが、若し債務を履行せぬ時、その借用證書と恩給證書とを以て恩給金を差押へる事が出來るものでせうか？御手數ながら御教示願ひます。（大連一讀者）

法律上無効です貸さぬが利口

【答】恩給證書を擔保にとつて金を貸すことは法律上禁ぜられてゐて無効ですからお貸しにならぬ方がよろしいでせう。（小野實雄）

岡組主家おめでた

大連岡組主岡常次郎氏の長女で大連神明高女出身の玖磨子孃は、唐澤準吉博士、滿鐵計畫部長根橋禎二氏兩夫妻の媒妁で計畫部在勤北海道帝大出身の秀才小玉末松氏との婚約芽出度くまとのひ、十月三日大連神社に於て擧式、同日ヤマトホテルにて盛大なる披露宴を張つた。新郎は二十六歳、新婦は二十三歳

うつかりしてゐる箒の取扱ひ

◇…箒といふものは兎角よごれ易いものですから時々石鹸水か、水で振り洗ひしてゴミをおとすこと。箒を立てゝ置くと先が曲つて使ひ惡くなりますから、何時も先のつかへぬところに掛けておくこと。それでも長い間には先が曲りますが、前の樣に時々水洗ひして吊るして乾かすとすつかり癖が直つて氣持よく使へます。

◇…兎角滿洲は乾燥がひどくて冬期など特に乾燥の爲に先が折れ易いのですが、この點からも時々水に濡らすことが必要です。箒と同樣に疊も乾燥の爲にいたみ易いし、寒くなつてストーヴやペチカを焚くやうになると自然家の中が埃つぽくなりますから拭き掃除を再々行ふこと。でなければ掃く時に新聞紙三枚位を千切つてグッショリ水にひたしたものを手切つてバラまいてから掃くと塵埃もよくとれ、疊がシットリして長保ちします。

◇…よく茶ガスを使ふ人がありますが、永い間には茶色がしみて疊が茶色つぽくなります。掃き掃除をする時など特に疊の目にバツバツと箒を使ひますとパッ／＼と埃が立つて極めて非衞生的です。寧ろ箒をおさへ加減にして反對に足許へ掃き寄せるやうにした方が衞生的でしかもよくゴミがとれます。

ちょいと氣掛り 顔の三階級

▼…男は大概Bクラス…▲

パラマウントのカメラマン、カール・ストラッスさんは、撮影技術の見地から俳優の顔を三種類に分けてゐます。ちよつと皆さん氣掛りですね。

Aクラス 顔に皺が少く血色がよく且つ頬骨や顎骨が突起してゐないもので、例へばカロル・ロムバートやメー・ウエストなどが之に屬する。

Bクラス 顔面に突起の多いもの、女優ではスキップワースや死んだマリー・ドレスラーなどがそれだが男優の大部分は此のBクラスに屬する。

Cクラス 鋼、硬に類似のもので女ならばおかふく、男ならばウイル・ロジャース、ジョージ・バンクロフト、ウオレス・ベアリーなどがそれだ。この種の顔は撮影の際に極めて困難な點をもつので、この樣な顔はうカメラ技巧によつて美しくしやうと努力しても見込がないから、僅かに小皺や小さい缺點をかくすだけだ。性格俳優と呼ばれる人にこの顔が多い。（寫眞の（上）右はウオレス・ベアリー、左はマリー・ドレスラー（下）カロル・ロムバート）

學藝

文化興國滿洲國に於る文化事業の展望 （三）

橋本基

國立博物館の設立も亦、委員會において決定せられ、先づ奉天に建設される事になり、既に近く完成の運びになつてゐるのであるが、其處には水野氏の努力により羅振玉氏の提供する所となつた金石古陶を始め、北支の熱河承德離宮の秘藏四十六點、舊存素宮の緙絲刺繡百有餘點等の所謂國寶級のものが陳列され、一般研究家に公開されるとともに、保護して永久の生命を與へんと企てられてゐる。

「存素堂絲繡」は、世界的の稀寶として夙に識者の注視を集めてゐるものであるが、宋、元、明、清各時代の刺繡と緙絲の秀逸を聚めたもので、緙色彩や織成の難は合んでゐない。緙絲は技巧的にはコプト織などの（タピツスリー（綴織））と規を同じくするもので、宋代に於ける緙絲は、支那の特徴である細糸を用ひ、精技によつて書畫の敵織に特異な領域を獲得した所の驚歎すべき精技を誇るものである。朱克柔、沈子蕃、吳煦、吳宋の名畫を凌ぎ、集中の白眉である朱克柔の花卉など、先づ比類のない逸品であることは、當時既に蠶桑叢話に朱氏の技を嘆へて「精巧なること鬼工を凝はしむ。品價一時に高し云々」とあるが、決して誇張ではない。

この蒐集中には二點の宋緙絲があるものが含まれて居り、かゝる劃期的な代表作品の遺憾なき蒐集は…

新刊紹介

▲滿洲公論（十月號）發行所大連市紀伊町九其社、價五十錢
▲人生（十月號）發行所東京市神田區北神保町二新生堂、價十五錢
▲話（十一月號）村上氏自身及夫人より得た原稿を巻頭に「名士のゴシップを語る」座談會「勸業債券は當るものか」「芝居王國松竹の動かす役者」…
▲滿洲通信俳句（十月號）發行所大連市山縣通三一大連俳句會、價十錢
▲兒童（十月號）發行所東京市神田區駿河臺三の六刀江書院、價四十錢
▲東方之國（十月號）專門家五人
▲米の友（十月號）發行所東京市本所區千歳町二ノ一三東京米穀研究所、價二十錢
▲輿論時代（十月號）發行所東京市赤坂區青山南町六ノ二其社、價三十錢
▲滿洲評論（十四號）岸田英治「滿洲外交の展望」秋田勉「特產市場問題」（發行所大連市淡路町七其社、價十錢）
▲東亞（十月號）永井亨「在滿政治機構を通じて見たる對滿經濟政策」岸田英治「不統一の統一未解決の解決」多賀萬城「對支邦民外交」等の他石田幹之助の「歐米に於ける支那學關係の諸雜誌」は良參考（發行所東京市麴町區内山下町一ノ一東亞經濟調査局、價五十錢）
▲東詩壇（百七號）發行所大連市惠比須町一〇七同文社、價三十錢
▲大陸（十月號）發行所大連市西公園町三三五其社價五十錢
▲文藝（十月號）發行所東京市麴町區丸ノ内一ノ六海上ビル明倫會出版部、價十錢

パジャマとピジャマ

文化生活をなさる御家庭では近頃大分パジャマをお用ひになるやうです。これをパジャマと仰しやる方とピジャマと仰しやる方とありますが、もとこれは印度の服裝から來たコトバで、アメリカではパジャマ、英國ではパイジャマ若しくはパジャマと發音し、ピジャマと申すところはないやうです。やはりパジャマですね。一寸ご紹介。

院展から問題作を拾ふ　七

水田六月　近藤浩一路作

ゴーイングに進み、洋畫的見地より出て特異な水墨畫に態度した近藤氏の繪は、いはば墨で描いた水彩畫であつた。

◇…本年の作品では、同氏のこの畫境の一の型を作り上げ、稲田の光り、又夜は田毎に月が寫るであらうこの水田に、水墨の明暗を利用し、洋畫家にも見る遠近法を巧に生かし、印象的光りの表現に努めてゐる。用墨と筆技に陶雅が加はりつゝ、どこまでも洋畫見地を墨に托した畫家である。特に其の線は鋭角的に刻ると表現されば切れ味の小刀ではある。

◇…傳統的な今までの水墨法とは反對の方法を以て少々イージー…

けふの問題

三五、六年の危機（F）

銀波樓生

★…次に一萬噸級巡洋艦と同じやうに國防上、最も大切なのは潛水艦である。
★…我國で最初の潛水艦（當時は潛航艇と稱した）が起工されたのは明治三十七年十一月で、今から三十一年前である。この間に竣工した數は約八十隻であるが、日露戰爭當時、僅に百噸の排水量にすぎなかつたのが、今日の伊號型、約二千噸のものと比べると、二十分の一にしか當らない。速力も水上九節から十九節を超え、水中速力も七節から十節になつた。航續力の如きも八節で二百五十浬だつたのが十節で一萬浬以上に達するやうになり、素晴らしい進歩を遂げたものである。
★…ロンドン會議で我國は當時の現有勢力たる七萬八千五百噸を主張したが、英、米との妥協上、水上補助艦に關する一部の譲歩と共に、一九三七年初頭の保有量五萬二千七百噸を標準とし、日、英、米とも同勢力であることに讓歩しなければならなかつたことである。
★…潛水艦が軍事上で最も有利とする點は、潛航により、ひそかに敵の大艦に接近し、魚雷攻撃を加へることで、敵の攻撃を比較的容易に避けられるといふことである。
★…他の速力の大きい艦艇を追つて襲ふことは出來ないが、敵の艦船が相當近くに來れば、敵の思はない時に有效な攻撃を加へることが出來る。
★…即ち、潛水艦は待伏に最も有效に使用せられる武器であつて敵の主力艦その他、有力な大艦を攻撃の對象とする所に大きい價値があるのである。
★…潛水艦は英、米兩國のやうに優勢な水上艦艇を所有し、しかも攻勢作戰を採らうとする海軍には、敵が所有して居ることは大きな脅威であり、日本の如き守勢用であらうが、攻勢用であらうが、自分には無くてならぬ。防禦的作戰をしなければならない海軍としては、潛水艦は絕對に必要である。主力艦が劣勢で、他國の優勢な主力艦の脅威を蒙る國は、當然潛水艦を以てこれに當らなければならない。（つゞく）

スポーツ

バスケツトボール競技

昭和九・十年度改正規則に就て（上）

原田修三

昭和九—十年度バスケツトボール改正規則は九月一日より實施されてゐるが、當地方のシーズンは來る十月二十八日滿洲體育協會主催の全滿籠球選手權大會を劈頭に日滿交驩籠球大會その他の行事が次々に行はれんとしてゐるので、此際改正規則に就いて概略說明を試みて見よう。

（先般發表された滿洲體育協會主催全滿籠球選手權大會の要項中競技規則を「三四年度昭和九年」としてあつたのは「三四—三五年度、昭和九—十年度」の誤りであつて、本年度大會は此の改正規則に據つて行はれる筈である。）

× ×

本年度の改正規則は、一昨年の改正の樣な重要な且つ大きい變更はなく、これの實施については左程間誤つくことはないと思ふ。

◆第一章第一條　コートの理想的の廣さが改訂された。

大學及高等專門學校程度
長さ二七・五米　幅一五米

男子中等學校程度
長さ二五米　幅一五米

女子中等學校程度
長さ二二米　幅一三米

小學兒童程度
長さ二〇米　幅一二米

即ち最大のコートには變化なく最小を二二—一三米と規定された。

◆第一章第二條第四條　舊の第三條を詳說して新に第四條を加へる。內容の更新なし。コートの中央線をデイヴイジヨン・ラインと改稱されただけ。

◆第三章第一條「バスケツト」さはリング、網を倂せて稱することになつた。而して網はリングの下緣に吊下げる樣に改正された。

◆第四章第一條　ボールの大きさが小さくなつて益々扱ひ易くなつた。片手投射が大いに愛用されるためにこの結果が生れたのであらう。

	最大	最小	標準
男子用	七七糎	七五糎	七六糎
女子用	七四糎	七二糎	七三糎

◆第五章第二條　競技開始前運くとも二分前に最初出場すべき競技者の姓名、番號、位置を記錄員に報告すべきことを規定し、これを怠つた場合は一個のテクニカルフアウルが科せられる。

◆第五章第六條　競技者のシヤツの前面に附する數字の高さを十糎と規定した。それより小さいものは規則違反である。尚ほ同條の「註」が正文となつた。即ちシヤツの番號に「1」「2」の數字を附することを禁ずる項である。

日本棋院 大手合戰譜（十七局）

先　三段 中山季麿
　　初段 竹中幸太郎

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

—【8】—

○一〇六ほ 二(2分)　●一〇七は 二(9分)　○一〇八は 三(4分)　●一〇九ろ 三

○一一〇ろ 二　●一一一い 二(1分)　○一一二と 四(2分)　●一一三よ十八(1分)

○一一四れ十六(5分)　●一一五れ十七(2分)　○一一六そ十六　●一一七そ十五(4分)

○一一八そ十七　●一一九れ十八　○一二〇れ十二(6分)

所要時間累計（白 四時三十一分／黑 三時四十三分）

對局者の言葉

（黑）百十七と受けてゐて充分の成算がありましたが、棋が緩ければ百十二と突き出して行くのです

（白）百十二の押へは省略出來ないでせう

（黑）百十三と下つてもまだ白百十四と切る味などあつて閉口です要するに、前に述べたやうに四十五の並びがおかしかつたのです

（白）百十四以下は百二十の覆きの準備なので、無駄はないと思ひましたが—

戰の跡

◇黑百七と守つて餘算を信じてゐたのであるが、百十二の出も決してそれに劣らないであらう、出れば白百八と添ふ事になり、荒し合ひになる◇黑百十三の下りは、白百十五の覆き（たて十七）のツケ百十四の切りなど、樣々のコセ味を解消させて居るので相當大きい、此の百十三がない場合は、白は百十四と切る前に百二十から覆くのが手順であらう

本社特選 新進指切棋戰【其六】

平手　先　四段 志澤春吉
　　　　　四段 梶一郎

【圖は四四銀迄の局面】

梶氏持駒 桂歩

△四五桂　▲八八歩成
△六八金左ヨル　▲七九馬
△五九玉　▲七八と
△五七金左　▲四五銀

△志澤氏持駒 角歩歩

△同銀　▲六五桂
累計七十手

講評　土居八段　志澤君は四五桂と攻勢を採り、敵に成歩を作らせたのは拙策であつた、一先づ八七金と凌ぎ、敵九八馬なら七八玉、七五桂、八八金同馬、同玉、八七金、七九玉、八六金、六八玉で非常に手廣い、兎に角こゝは防戰に努め、敵の戰鬪力を薄くする意圖のもとに指す處である。

觀戰記　七段 荻原淳

◇安全な指手

志澤氏の四五桂は、八七金では八二歩と打たれ、しかも次に敵に七八銀打を見越されて惡いところから攻勢に出て決戰の機會を企圖したのであらう。

梶氏の四五銀は、危險を避ける意味で、即ち三三歩成、同桂、同桂、同金（同銀は五三桂）三四歩三二金、三六桂、五三銀、三三角と敵に強襲される順が殘るのである。で、四五銀と切つて六五桂と攻めたのは、これ君子危ふきに近寄らざるの、安全を期した指手と云へやう。

ラヂオ　十三日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　獨逸語講座「テキスト二の二十二」大連語學校荻榮
七・〇〇　ラヂオ體操
七・二〇　（新京より）滿洲國陸軍特別演習想定及戰鬪陣形（日、滿語）軍政部發表
八・〇五　（東京より）經濟市況
九・三〇　（新京より）滿洲國陸軍特別演習實況（日、滿語）＝新京市外大屯御野立所附近より中繼＝放送補導軍政部顧問加藤少佐、軍政部宣傳科王少將
九・四〇　經濟市況（演習中斷）
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニユース、レコード
〇・五〇　（東京より）東京大學野球聯盟リーグ戰實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝
二・〇〇　經濟市況
二・五〇　（東京より）經濟市況
三・三〇　經濟市況、ニユース
五・〇〇　（東京より）子供の時間　童謠、コドモノシンブン
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組のおしらせ
六・三〇　講演「傳說に見る村正の刀」近藤鶴吉
七・〇〇　（東京より）舞臺劇「ペルス」エルクマン・シヤトリアン作、小山內薰譯＝東京劇場より中繼＝場景（一）村長の居間（二）村長の寢室◆配役＝村長マシアス（市川左團次）憲兵部長クリスチヤン（市川壽美藏）ザルタア爺（澤村訥子）村の者ハンス（市川荒次郎）醫師チンメル（市川莚升）公證人（市川八百藏）村の人カアル（市川左近）同フリツツ（坂東和三郎）同トニイ（坂東勝太郎）村の者（中村成彌）友達娘（助高屋小傳次）同（市川壽美若）同（大谷芝香）同（中村歌女三郎）村長の妻カゼリン（坂東秀調）同娘アンネツト（片岡千代鶴）同下女ゾセン（中村芝鶴）催眠術師（澤村源十郎）裁判所書記（市川團次郎）裁判長（市川猿之助）
八・〇〇　（東京より）時事解說
八・三〇　時報、ニユース、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇　琵琶「安宅の關」神戸法政山松岡旭岡、滿洲音樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇　（新京より）ラヂオ體操
六・二〇　（東京より）ラヂオ體操（滿語）
六・四〇　（新京より）滿語講座—高宮篠逸
七・〇〇　日語講座—近藤喜助
七・二〇　（新京より）軍政部發表特別演習に關するニユース
八・〇五　（東京より）經濟市況
九・三〇　特別演習實況＝新京郊外大屯附近より中繼＝
一〇・四〇　（東京より）經濟市況
一一・四〇　（東京より）ニユース
一一・五九　時報

午後の部

〇・〇五　經濟市況（日滿語）
〇・三〇　ニユース
〇・五〇　東京大學野球聯盟リーグ戰實況（大連と同じ）
三・〇〇　（東京より）ニユース
三・三〇　經濟市況（日滿語）
四・〇〇　公示事項、ニユース（日滿語）
四・五〇　（新京より）ニユース（英語）
五・〇〇　子供の時間「汽車のお話」長谷川巖
五・五五　天氣豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇　（東京より）全國ニユース
六・三〇　（新京より）講演（滿語）
六・三〇　（新京より）特別演習觀戰談—從軍新聞記者
七・〇〇　舞臺劇（大連と同じ）
八・〇〇　（東京より）時事解說
八・三〇　時報、ニユース、番組豫告
九・〇〇　ダンス・ミユージツク＝明星ダンスホールより中繼＝

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇　（大阪より）基礎獨語講座（十四）岡本修助
七・〇一　（東京より）聖典講義「孝經講話（六）」飯島忠夫
七・二〇　ラヂオ體操
一〇・〇〇　氣象通報

午後の部

一二・〇〇　時報、今日のプログラム發表＝引續き＝朝鮮神宮奉讃體育大會野球試合實況（京城グラウンドより中繼）（一）一般春川—大邱（二）一般海州—平實
一・四〇　ニユース
一・五〇　東京大學野球聯盟リーグ戰實況
四・〇〇　ニユース、職業紹介事項
六・〇〇　童話「一つ目の大將」深瀬巖
六・二〇　（東京より）コドモの新聞、閼屋五十二
六・二五　（東京より）英語講座（三の二）岡田哲藏
七・〇〇　ニユース、天氣豫報
七・三〇　舞臺劇（大連と同じ）
八・三〇　（東京より）チエロ獨奏フオイヤーマン
九・〇〇　講演「工業朝鮮を語る」田川常治郎
九・三〇　時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

傳說に見る村正の刀

近藤鶴堂氏放送

本社主催の全滿刀劍大會は、十三四日の兩日にわたり本社講堂で開催されるが、滿洲刀劍會幹部近藤鶴堂氏は十三日夜六時半から「傳說に見る村正の刀」と題し大連放送局から大要左の如き講演をすることになつてゐる。

古來わが國の名將勇士は、必ず名刀を擁んで帶びるのが習俗にして又一つの誇りでもあつた。故に遠く武家繁昌の時代をみれば平家に小烏丸、拔丸の名刀あり、源氏に重代の髭切の太刀あり、謠曲で知られてゐる三條小鍛冶宗近、源頼光が丹波大江山の賊を退治した時に帶びた童子切安綱、北條泰時が粟田口國綱を鎌倉へ呼んで鍛錬させたといふ鬼丸國綱等、一々擧ぐる遑がない程名高い刀劍は數多いが村正の刀程、世に知られし物も少い。村正と云へば如何なる人々と雖も其の切味の優れた事を知つてゐる。村正は血を見ざれば鞘に納らずなどと云ふ俗說もある程で、相州の五郎入道正宗の名作たるが故に名高いのでなくまた切味が圖拔けて優れたと云ふのでもない。畢竟この村正の刀の名高く成つた由因は、德川家で嫌つたのも、講談師が村正妖刀說に油をかけたからである德川家から嫌はれ講談師から妖刀と言はれたので却て彼れをして名を成さしめたと云ふ事になる。何が幸ひか分らんものである、之等の由來に就て私の與へられた時間だけお話し申上げやうと思ふ。

WELCOME TO VISITING AMERICAN JOURNALISTS

米國新聞記者團來朝歡迎

若き滿鐵社員ら……青年隊を組織す
全社員の最前線に活躍する
凄まじい意氣込み

滿鐵社員會の中、在連青年社員は來る十五日より一週間開催される滿鐵精神作興週間に先だつて大連青年隊を結成、作興週間の目的貫徹に努めることゝなつた、青年隊は全社員の前線に立ち會社特殊使命遂行の先驅として將來活躍する意氣込である、結成式は十二日午後七時より社員倶樂部大食堂において擧行されたが、山崎理事、中島社員會幹事長の挨拶もあり、隊長は白井卓氏、副隊長は酒井郡司、伊勢治の兩氏である

大連青年隊の結成大會……ゆうべ寫す

日」「精神作興展覽會」「作興徽章の佩用」をなす「時間勵行日」は各聯合會にて實施し右週間終了後其の結果を本部に報告すること「精神作興展覽會」は社員倶樂部に於て十月十五日より二十一日迄「滿鐵創業時代より現在まで」「社員會關係」「生活改善關係」等貴重資料を展覽に供す

特殊使命の遂行・我等の双肩に
堂々と掲げる其綱領

滿鐵青年社員によつて結成された大連青年隊の堂々かゝげる綱領、宣言は次の如くである

綱領

一、我等は全社員の前線に立ちて精神作興週間中の諸行事に參畫しこれが目的達成を期す

二、我等は青年隊として正義の鐵結により會社特殊使命遂行の先驅たらむことを期す

宣言

我滿鐵は創業以來過去三十年間不斷の努力を以て滿蒙に於ける帝國の地歩を確立し來たれるが事變を契機とせる東亞の新情勢に伴ひ、日滿經濟の中軸たるの地位は更に擴充され、會社特殊使命の飛躍的擴大を要求せらるゝに至り、其の任務たるや愈々重し

然るに現情勢に對する内外の認識不足と無定見は依然として存在し、我等をして前途尚は幾多の困難あるを豫想せしむ、此の秋に當り、會社創業の大精神を想ひ、其の特殊使命を再認識し社員各自の公私生活における自覺を更に新にし、以て四萬社員の大同團結を一層緊密ならしむべく、茲に社員會の名に於て精神作興週間の設置を見たるは寔に其の意義深きものあり、凡そ社會に於ける進歩的役割は我等青年の擔當すべきものにして今後滿鐵特殊使命の遂行は一にかゝりて我等青年社員の双肩にあり、我等は此の自覺と自負の下に、社員會大連青年隊を結成し滿鐵精神作興運動の前衛隊として我等の力、我等の熱に依り本運動の絶對的成功を期するものなり

守れ!滿鐵精神
◇…行事日割決まる

滿鐵精神作興週間大連聯合會の行事は十五日より一週間繼續するが十六日の克己日には獻金を行ひ、殉職社員遺族訪問並に前線社員慰問を行ふ、行事日割は次の如くである

十五日(月)宣誓式(宣誓文朗讀)…於協和會館(自午前八時三〇分)

精神作興講演會…於協和會館(自午後七時)

十六日(火)殉職社員並に前線社員慰謝日…殉職社員遺族及入院社員慰安訪問(克己日…獻金)

家庭連絡座談會…日出町…回春街倶樂部(午後七時)

十七日(水)神社參拜並戸外衛康日…於星ケ浦公園午後一時より後藤伯銅像洗、君ケ代、社歌合唱、滿鐵創立回顧講演、寶探し甘酒デー

家庭連絡座談會…近江町倶樂部(午後七時)

十八日(木)整理整頓日(公私)

家庭連絡座談會…惠比須町倶樂部(午後七時)

十九日(金)讀書日

家庭連絡座談會…諱家屯倶樂部(午後七時)

二十日(土)反省日

家庭連絡座談會…南沙河口倶樂部(午後七時)

二十一日(日)報告式並にマスゲーム…於滿倶球場(自午前十時)

なほ右週間中を通じ「時間勵行」「作興徽章佩用」……

出來上つた從軍記章

既報、滿洲事變の關係者六十萬人に授與する從軍記章は九日朝その一部が出來上つた 記章の表面は鵄が楯の上に止つてゐる皇威四海に振ふ意味を表し、裏面は櫻花と綴兜を現し國粹發揮の意味を示してゐる、寫眞は陸軍省にて寫す=下は裏面

ペスト宿舎燒却さる

【新京十二日發國通】突如國都を襲つたペストの脅威は市民を不安のどん底に陷れたが、和泉町三丁目の滿鐵建設事務所宿舎一棟(トタン屋根木造約三十坪)は周圍を高さ約六尺のトタンによつて圍ひ、鯉沼地方係長指揮の滿鐵消防隊員の手によつて十二日午後一時三十五分室内に撒布されたガソリンにて家財道具一切そのまゝの同建物は約二時間にして完全に燒却された

七年振りに
屹度勝つて歸らう
その意氣!物凄い全滿陸上軍
…遠征の途に就く

來る二十、二十一兩日大阪甲子園トラックに於て擧行する全日本陸上競技選手權大會に大擧出場する全滿洲陸上競技チーム一行は林田體協主事引率の下に十二日十六時二十分發列車で有賀滿鐵學務課長以下多數關係者の見送りを受けて遠征の途に就いたが、林田體協主事は左の如く語る

一時沈滯の狀態となつて居た我が滿洲の陸上競技界も昨年度あたりより優秀選手多數來滿し、又過般米國チーム一行を迎へて頓にその實力の充實を加へたことを感ぜられるので、今回七年振りに大擧内地遠征すると決定した、遠征の順序は途中京城に於て全朝鮮軍との定期戰を爲し、内地遠征首途の一戰として之を血祭に上げた上、直に大阪に向ひ、廿日、廿一日の甲子園に於ける全日本選手權大會に參加し、續いて廿四日東京文理科大學と一戰を交へる豫定になつてゐるが、文理科大學は來年の學生軍の歐洲遠征もある事とて非常な練習を積んで居るので相當苦戰するものと覺悟してゐる 今度の遠征で特に感ずるのは旅行日程の短い事で、選手連が果して大連に於ける實力の發揮が出來るかどうかゞ心配だ、往復二週間の日時で三大試合をなす事は相當の負擔である、併し滿洲軍選手一同は目下飛拔けた選手はゐない代りに粒が揃つて居るのがチームとしての強みである、而も今度の遠征に際しては一同協力人の和によつて如何なる難關も突破しやうと意氣込んで居るので、案外良好な成績を齎らして歸る事が出來るだらうと思つてゐる【寫眞は大連驛にて】

誤まつて銃死

旅順市乃木町靴商澤豐太郎(二五)は十二日午前五時頃十六番五連發獵銃を持つて双島灣方面に出掛け山鳩十羽を射とめ、四十六號客馬車に乘つての歸途、金家屯部落で燒酎、ビール等を飲み午後五時半頃工科大學と田家屯派出所の中間にさしかゝつた際、誤つて引金にふれ散彈は咽喉部に命中即死した

貨物列車脱線

【ハルビン十二日發國通】十二日午前五時十分頃ボグラ發ハルビン行貨物列車が小城子驛附近で脱線した爲に穆稜、ボグラ間の列車運行不能、原因は匪賊の仕業らしいが眞相不明

親なればこその悲話二題

"モガ"は"親不孝"ヨ
哀れ思案に餘つて子殺しの罪におちんとした悲しき老母

不孝な娘を殺して自殺を圖らうとした母親が自から傷つき、血で血を洗ふ親子の葛藤が明るみに曝け出された——十二日午後二時半ごろ播磨町聖愛醫院へ太股に深さ五寸位の刺傷を負うた老婆が手當を受けに來たのを醫師が不審に思ひ大連署に屆出た、同署司法係須貝刑事が出張取調べると、市内若狹町二二五美容師石崎トヨ(五〇)といひ彼女が涙ながらに自供したところによればフラッパーな近代娘を持つ親の惱みが秘められてゐる

トヨは内緣の夫田中末松との間にタケヨ(二九)太郎(二七)の一男一女を儲けたが、大正五年夫の不身持ちから離別し、繊細い女手一つで子供を育てゝ來た、昭和七年親子三人來連し、トヨは前記の住所で美容院を開き、太郎とタケヨは市内連鎖街で蓄寶堂といふ樂器店を開き別居生活を始めたが、生來タケヨは近代的なフラッパー娘で、母の宅から品物を持ち出して入質したり、放縱な生活に馴らされ母の意見も風馬牛といふ有樣に、遂に母親も思ひ詰め、一層のこと娘を殺して自殺しようと決意し、十二日午後零時半ごろ又渡五寸の短刀を懷中に娘の許を訪れ、二、三口論の揚句、タケヨに斬つてかゝらうとするところを長男の太郎が母親を抱き止めた刹那、自から拔いた短刀で自分の太股に突き刺したものと判明

目下トヨは自宅で治療中であるが十三日娘タケヨを呼出し詳細に事情を取調べることゝなつた

娘を救つて…
思はぬ苦界勤めに父親が保護願

十二日午前九時宮崎縣兒湯郡川南村字中里西宮島太郎から大連署保安係へ〃娘が今苦境に陷つてゐますから助けて下さい〃と手紙で頼んで來た、事情を聞くと市内平和街四三橋本ヤチ方へ前記西宮の娘某を三年六ケ月の約束で三味線を仕込んで藝妓にして貰ふ契約で前借四百圓で最初二百圓と娘某の船賃だけを借り殘りは昭和十年一月十五日に貰ふことにして別府の前記橋本の姪の家で取りきめて娘某を今年春來連させた

ところが藝はちつとも教へず遊廓に住込ませて居るので、これでは約束が違ふ、お金を警察に送るから救つてくれと、親子の情愛を表して保護方を願つて來た

藝妓を文字通り解釋し遊廓に住込ませるのは約束が違ふと大連警察保安係へ保護願を提出して來た

お痛はしきユ國新王さま

ユーゴースラヴィア國王アレキサンダー一世陛下は十月九日佛國御訪問のためマルセーユ港に御上陸、市中通過の際狙撃を受け御重傷を負はせられ遂に崩御遊ばされたが、御年十二歳のペタール皇太子殿下が御踐祚遊ばされ、王位に卽かせられた

▼寫眞は首府ベルグラード王宮に近き林中を御散策中のマリア皇后と御忘れがたみの三皇子—右より新王陛下、第三皇子アンドレイ親王、第二皇子トミスラフ親王、後方御母マリア皇后

滿洲の沙漠は滿洲で
—ゴビの東漸ではない
浮説を一蹴する…小林氏歸る

北滿の沙漠は擴大しつゝありとの學說を立てゝ滿洲學界は固より日本内地における考古學、地質學界より注目されてゐる東亞考古學會幹事小林胖生氏は先般來ハルビン博物館長ルメシキン氏と共に約一ケ月間に亘つて滿洲里、ダライノール、ガンヂユール方面に研究旅行中であつたが、十一日夜歸連天滿屋ホテルに投宿した、小林氏の今回の旅行は沙漠移動に關する研究が第一であつたが、これに附隨して北滿に於ける石器時代の研究をも行ひ、興安方面に於て多數の石器、土器を蒐集、人骨を發掘し扎蘭に於ては金代の古碑を發見する等滿洲考古學界にとつて貴重な文獻、參考品を集めて天滿屋の五階の一室はそれ等參考品で一ぱいである、うづ高き蒐集品の中で小林氏は次の如く語つた

滿洲の沙漠に關する學說としてはアンドリユース探檢隊のネルソンといふ人がゴビの沙漠が東漸して來たものだと發表してゐるのが最も知られてゐますが、私は滿洲の沙漠は滿洲で、即ち原地生成されたものだとの說を持つてゐるので、今回の旅行においてもこの點に最も力を入れて調査しました、その結果私の說に關し私は益々自信を深めたのです、廣漠たる草原に物凄い龍捲が起ると…二十尺から百尺の穴が草原に出來ます、つまり龍捲によつて表土がさらわれた草原の小さな一部にはその下の砂層が現れるわけで、これを中心にして沙漠が開かれて行く——これが滿洲の沙漠の生成原因で、ゴビの沙漠が東漸して來たものではないと私は確信してゐるのです、種々學術的な統計、寫眞等を作りましたが更に研究の上正確な研究の結果を發表したいと思つてゐます、又滿洲の

原地

で生成された沙漠が滿洲の中央にまで延びて來るといふ問題についても同時に研究を進めてゐますが、今回の旅行では原地生成の確信を得たことを一番大きな收穫として歸つて來ました、又明春解氷期を待つて北滿に入る考へです(寫眞は小林胖生氏)

園公を暗殺
計畫中の兇漢捕はる

【松山十二日發國通】愛媛縣越智郡波方村瀨上忠三郎(三)外三名は現社會情勢殊に政黨、財閥等に激昂し、直接行動により國體變革を計畫、瀨上が中心となり同志獲得、兇器入手に奔走中十二日逮捕された

瀨上はかねて神武會々員として右翼思想を抱き大官、實業家等の暗殺を決意して其の準備を爲し、本年四月上京し池田成彬、西園寺公等の邸を檢分したが未然に發覺逮捕されたもので、犯人等は前非を悔い居るため不起訴意見を附し一件書類と共に檢事局送りとなつた

福山指導官拉致さる
興隆縣城に匪賊來襲

【奉天十二日發國通】去る二十九日正午馬蘭峪約六里の地點に玉田保安隊の一部と覺しき匪賊團百名來襲、自衞團の武裝解除を爲し勢ひを得て部各莊(滿洲國内)部落を掠奪し居るとの報に、承德部隊の都築部隊は興隆縣城に向つた翌日軍警一行の安否を氣遣ひ救援のため出動したが、軍警一行は無事還化に到着せりとの報に歸還した、その後匪賊團は北進し滿洲國内に入り、十日午前九時頃精流水近郊を襲撃、日滿軍と交戰大打擊をうけ、同日正午頃再び興隆縣城を襲擊福山警務指導官を拉致東方に逃走した

時局博覽會日延べ
來る十月廿二日まで

悲しき凱旋

沿線各部隊よりの男士の遺骨三十體は十五日午前七時着列車にて到着、また故陸軍航空兵大尉折笠三善氏以下廿四體の勇士の遺骨は同日午前十時出帆のうすりい丸にて内地へ歸還する筈である

〃附馬をまく〃
宿屋泣かせとうく御用

宿泊料踏み倒し專門の男が逮捕された——十月十一日午前十一時半頃市内美濃町日本橋ホテルに前夜投宿し、ビール其の他宿泊料五圓餘を支拂はず逃走した原籍大分縣當時住所不定小川勝(三)が大連驛附近を徘徊してゐる所を日本橋派出所斎巡査に逮捕された

餘罪ある見込で取調べると市内敷島町五久保田方で一圓九十錢又市内伊勢町五四田村方に一泊五圓の宿泊料を既に二週間滯在したるに拘らず不拂ひの樣子で宿泊した旅館では常に大連驛で支拂ふからと稱し帳場をつれて同驛に到り巧みにまいてしまふ手口で市内各所で宿泊料踏倒し專門に荒し廻つて居るらしく目下嚴重取調中である

帝大勝つ
慶帝二回戰

5A—4

【東京十二日發國通】六大學リーグ戰慶帝野球二回戰は午後二時神宮球場に慶應先攻にて開始、五A對四で帝大勝つ、閉戰四時十二分

慶應	101	000	200=4
帝大	000	000	500A=5A

◇バッテリー…慶應土井、岸本、三宅、櫻井、帝大梶原、坪井

奉天第二高女
新學年から開校

滿鐵學務課では奉天に於ける人口增加に伴ひ奉天第二高女の新設を計畫、豫算計上してゐたが十一日の地方部豫算重役會議において承認された、來年四月より開校の筈

新京滿鐵醫院の塚本良禎博士、飛び上がる樣に吃驚したも道理レンズの下にはペスト菌らしいのがウヨ〳〵してゐる、國都にペスト現る、上手に菌を摑んだのがお手柄で、ヒヨツと間違ふと飛んだ事になつたわけだ。

……◇……

このペスト騷ぎで一番閉口したのは病院の入院患者と出入者、十日の朝から十一日迄は一度病院の門をくゞつたら最後、外部との交通は全然不可能。したがつて病院に罐詰にされるわけで一同ブツ〳〵不平を並べてゐたが流石にペストと聞かされて「先生早く豫防注射をして下さい」は現金なもの。

……◇……

十一日は患者尾上が發病前ウロついたカフエー三軒に對し徹底的に當時のお客さんをならべ上げ豫防注射を行ふべく女給さんにお客の心當りをたづねてゐるがそのお客の中には飛んだおしのびのお方まで出て來て番狂せを演じてゐる(新京)

「こりや變だわい」と云ふので顯微鏡の下を熱心に睨んでゐた

けふのメモ

▼全滿刀劍大會(第一日)午前十時より本社講堂に於いて刀劍祭執行

▼藤山雷太氏歡迎會 正午よりヤマトホテルにて開催、會費三圓

▼社員會評議員會 社員會本部に於ては第十二回評議員會開催

▼大連寺法要 午前八時より宗祖入滅正辰の法要を執行、午後一時より法要說教

▼在鄕警友會結成大會 午後五時より扶桑仙館に於いて

▼萬年青展覽會 十三日から十五日まで幾久屋三階で開催

武田一路氏令息

本社編輯局學藝部員武田一路氏令息桂一君(五)は十二日午後一時五十分大連病院において死去した

犬も喰はぬ喧嘩で女房家出

市内聖德街二四石丸一平の妻イソ(三三)は十一日午後五時頃、夕食後夫婦喧嘩を始め自殺すると捨ぜりふを殘し家を飛びだしたので、夫一平君大あわてに沙河口署に搜査願を出したが、午後九時頃中央公園内で大連署員に發見され懇々と不心得を諭され夫に引き渡された

由比正雪（55）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

奇僧の正體

妙齡の佳人が死を賭した熱烈な戀愛には、木佛か金佛か石佛かさ怪しまれた觀喜も、ホッさ吐息を洩らして、

「あゝ最早これまで」

さ叫んだが、是非に及んでおかよさ只ならぬ關係を結ぶ身さなつたのは、西諺さは反對に「強き者よ汝の名は女なり」さでも申さうか、抜で是まで堅固であつた鐵石心も戀のために碎ける。其の内におかよは身重になつた。觀喜は愕然さして、

「何うも懷姙いたすさは怪しからぬ」

さ言つたが、是は觀喜の言ふ事が無理で、自分の方が餘ッ程怪しからない。

するさ、庄左衛門の許から使ひが來て、是非今日お出で下さるやうにさ招かれて行くさ、庄左衛門は馳走をした後、

「いや不思議の御縁にて御懇意にいたしたが、お蔭を以て娘も以前の如く健かさなり、當人は勿論拙者も此上なき喜びでござる。是さ申すも偏に貴僧の法力に依る所、厚く御禮申上げる」

「そのやうな御會釋では却つて痛み入る、病中お娘御の肉親も及ばぬ厚い御介抱。其御懇情の段改めて御禮を申上げる」

「何の〳〵。娘の看護によつて全快致した譯ではござるまい。死病の外は捨て置くも治るものでござる。それに引替へ娘に憑物がして既に命も失はんさ致したが、助かりしは幸ひ狂人にて一生を送られては吾々も迷惑、また當人も不幸。就ては貴僧にお尋ねいたすが全く狐なぞが人間に憑くものでござらうか」

「それは古來よりの例もござる。全く狐の仕業でござらう」

「左樣かな。未だ娘には折り〳〵その例のさす時がござる」

「ハ、ア、もう大概狐は落ちたこさゝ存ずるが」

「イヤ今度の憑き物は如何に貴僧の法力なりさも是を落す事は成りますまい」

「ハテ不思議。先月お娘御にお目にかゝりし時にも、憑物の致して居る樣子は見えず、至つて穏かでござつたが」

「さころが憑物が致して居る」

「さやうかな」

「其證據には夫無き身でありながら次第々々に腹部が膨脹いたす。思ふに腹の中に憑物がいたしたかさ存ずる」

觀喜は是を聞くさハッさ驚き、

「で、ござらうかな。ハ、ア、腹の中では困る……」

「アハヽヽ、先づ一献お過ごし下さい。その憑物の正體は拙者疾くに看破り居る」

「御見屆けなされたさか」

「左樣。その憑物は小石川に居る、表面は道德堅固に見せかけた僧であるが、その實は大の曲者。それに此の度の憑物は狐ではなく狸にござる」

「狸であるさ」

「されば一體狐は女子なぞに化けるさ色氣がござるが、それに引替へ狸は何ういふものか、前世の因縁さ見えて、さかく坊主に化けたがる、大入道さかまた茂林寺の文福茶釜さか、何うも佛縁がござる」

「ハ、ア然うでござらうか」

「娘に憑いた怪物は貴僧だな」

急所を突かれて觀喜はツルリさ頭を撫て、

「平に御勘辨……」

さ頭を低げるさ同時に、

「怪物そこ動くなッ」

さ、次の室より、サッさ突き出した槍。

觀喜はヒラリさ身を躱し、持てる水晶の念珠を以て槍の千段卷を發止さ打つた。糸は切れて珠は四方に散る。さながら葉末に宿りし白露の風に亂れしごさく。時に槍を手許に繰引き、靜々さそれへ現れ出た一名の武士。

「觀喜殿、騷がれな」

さ言つたが、觀喜は其の人物を見るさ、年齡三十七、八、色淺黒く眼光は人を射るが如く鋭く、黒紬紋附の衣類に葛織の袴を穿いて居る。

「シテ御身は何者か」

滿洲日報
十月十二日發行
大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社
(明治四十一年十月三日第三種郵便物認可)

反對ある機構改革案 臨時議會提出は尚早
閣内に反對意見擡頭す

【東京特電十二日發】來るべき臨時議會に提出さるゝものと目せらるゝ在滿機構改革案に對して昨今閣内に臨時議會提出尚早論乃至機構問題の再檢討意見擡頭して來た、卽ち床次、内田、山崎等の各相は臨時議會は災害對策のために召集さるゝものであるから災害對策案の審議が中心となるべく、同案の協贊を求むることに主力を注ぐべきである、在滿機構改革案は現地その他に反對異論があつて之を强行する時は種々の問題を派生する虞れがあるから寧ろ充分に對策を練り異論なき案として提出するのが至當であるといふのである、此の意見は既に岡田首相に提出せられ首相は處置に當惑してゐるといはれてゐる

首相に提案延期進言
床次、内田兩相の意見一致

【東京特電十二日發】機構問題に關する紛糾は現地において菱刈長官の責任ある工作が行はれてゐる以上、之に期待し下手に對策を講じ却つて將來に禍根を殘さぬがよいとの意見が政府部内に擡頭し、殊に各政黨が本問題を提げて臨時議會に臨まんとしてゐるため、政黨出身閣僚も問題の重要性を憂慮し内田鐵相は十日夜岡田首相に靜觀するやう進言し、十一日夜も内田、床次兩氏協議の結果 無理に臨時議會に提案するは策の得たるものに非ず、徐ろに解決を待つて通常議會に提案してもよいではないかと意見一致したので、その旨首相に進言する事になつた、十二日の閣議において岡田首相は 菱刈長官が折角善處中であるから暫らく靜觀したいと諒解を求むる筈で、從つて菱刈長官の第二公報は問題解決の鍵をなすものとして注目される

文武分治確立必要
鈴木政友總裁、北信大會で演說
民政黨幹部も同感

【東京特電十二日發】十一日長野市で開かれた政友會北信大會で鈴木總裁が演說中、機構問題に觸れ詔勅の御趣旨を體し文武の關係をば明確にし、命令系統を嚴正にする要があると述べて政友會の態度を表明したことは注目をひいて居るが、民政黨幹部も、非常な好感を以て迎へ本問題に關しては主張を同じくするとして居る、なほ政、民兩黨間に從來、微妙に動きつゝあつた聯繫運動は昨今頓に活潑となり臨時議會に具體化するのではないかとの觀測も有力に行はれてゐる

陸相、急速實施主張

【東京十二日發國通】政府は在滿機構改革に關しては現地の反對鎭撫に關する菱刈長官の具申を待つて方針を決定し臨時議會に提案する段取となつて居るが、一方臨時議會を前にして同問題を中心に種々の策動が行はれることを極度に警戒しつゝある折柄、俄然閣内に擡頭して來た在滿機構改革案臨時議會不提出の主張あり、十二日の定例閣議に於て同問題が議題となつた場合は床次遞相、内田鐵相等より、在滿機構の改革は國策遂行上の重大問題であるから會期の短い臨時議會に無理をしてまで提案する必要は無いから寧ろ事態の推移を見極めて圓滿解決に努力すべきである旨を主張する模樣であり、この主張に對しては林陸相は飽まで臨時議會に提出し急速に實施すべきである旨を主張すべく又復政府對軍部の間に意見の相違を生じ問題を惡化する虞あり、岡田首相は現地の反對のみならずこの閣内の異論、政黨方面の動きに關して憂慮し愼重對策を考究し速かに現地の反對を鎭撫し議會の協贊を經て圓滿實施を圖るべく苦慮して居る

炭礦豫算審議

滿鐵豫算重役會議は前日に引續き十二日も午前九時半より開會、久保撫順炭礦長、藤飯經理課長も出席して撫順炭礦部の事業實豫算を審議した

水上署長報告

新京より歸連せる久下沼水上署長は十二日午前十時より全署員を講堂に召集し、關東長官並に關東軍首腦部との會見顚末を報告、これに對し署員は最近傳へられてゐる妥協案なるものには絕對反對であるから今後も益々結束を固め所期の目的に向つて邁進することゝなつた

日支大使交換を提議
南京當局、わが有吉公使に

【南京特電十一日發】十一日南京到着の有吉公使は鐵道部官舍で汪精衛行政院長と會見、有吉公使は關西の風水害に對する支那側の同情に謝意を表し汪氏は駐支日本公使館の大使館昇格を速かに實現されたいと切望し、日支兩國の大使交換を提議した、之に對し有吉公使は「政府においても目下考慮中で、たゞその實現は時期の問題である」と政府の意見を傳へ、更に目下歸國中の支那海關副稅務司岸本氏の歸任復活を要求した、なほ支那側は大使館昇格に際し蔣作賓公使を更迭し黃郛氏或は張群氏を任命する說あり

反日停止が先決條件

【東京特電十二日發】前項南京電報に對し我外務當局は「何等公電に接せず」と意思表示を保留したが、支那側が衷心から日本と提携するに非ずんば極東問題を處理し得ざるべき事を自覺し、現實に一切の反日工作を停止するのでなければ日本としては假りに支那より本件に關し提案し來るも遽に之れを首肯し難いと頗る自重してゐる

鐵道所長會議

【新京電話】滿鐵々道部事務所長會議は新京ヤマトホテルに於て十二日午前十時より開催、關根大連、白井奉天、芳賀新京の各鐵道事務所長參集諸般の打合せを行つた

北鐵從業員補充に鐵道部から三百名
滿鐵の委任經營準備

北鐵買收交涉成立の曉における北鐵の經營については滿洲國交通部がこれに當ることを相當强硬に希望してゐたが、結局滿洲鐵道一元化の趣旨に基き他の國鐵同樣滿鐵に委任經營することに確定した、滿鐵鐵道部では既に委任經營の內意により引繼後の北鐵從事員繰りにつき計畫を立てゝゐるが、內地鐵道省よりの從事員差繰りを以て補充するとしても取敢ず最も現地の事情に通曉した滿鐵社員が後任補充人員の主體となるので、鐵道部では約三百名に上る差繰り人員を密かに計畫してゐる、これがため十月初旬に決定する筈の鐵道部人事異動も一時延期されることゝなつた、引繼後の經營に就いては現在の北鐵は數年來修理も施さず破損箇所も多いので取敢ず鐵道改築費に約二百萬圓を要する見込である、現在の社線同樣の補修を行ふには約六百萬圓を要するが、滿洲國側の方針を斟酌して南部線は直にゲーヂを滿鐵社線同樣の四呎八吋五の標準ゲーヂに改築し東西線は現在の廣軌のまゝ留めることに決定してゐる

滿洲國の發展策は農業を第一義
バ卿、第一印象を語る

【新京十一日發國通】バーンビー卿一行は十一日鄭總理と會見後直に川崎外交部宣化司長の案內で遠藤總務廳長と會見したが劈頭鄭總理の人品を讚へ、無二の皇帝を戴く上にあのやうな立派な總理大臣あり、滿洲國は幸福だと述べ、來滿後の印象談一くさりあり曰く

滿洲は何といつても農業の國だ當分農業を第一義に、製造工業は第二義として進むべきだ、西洋の中にも新興國で開拓を第一義としなかつた國は多く蹉跌してゐる、それから國都新京を訪れて痛切に感じた事は新しい土地に新しい國都が新しい地區を定めて如何にも組織だつて建設されつゝあるのは賢明なやり方である

と諧謔の稱をひらめかす、遠藤廳長は會心の微笑を洩らしながら、どうかこの土地も詳細に視察して戴きたい、滿洲國は人口において世界の第九位、面積において同じく第五位にある國家ですといへばバ卿は成程滿洲國の地位は愈々重要だ、何れにしてもその驚異的躍進振りには驚くと共に御精進が望ましいと會見を了つた

今明兩日に亘り關係方面と懇談
各自單獨行動をとり

【新京電話】英國產業視察團一行は十二日午前中各自單獨行動をとり、夫々關係方面を訪問して特別會見懇談する所あつた、卽ち團長バーンビー卿は滿洲國文敎部を始め日滿各學校等の**敎育方面**を歷訪する外吉林國道を視察し、ゼームス氏は三井、三菱の各支店を訪問、サア・ロード・セリグマン氏は中央銀行を訪れ山成副總裁、鷲尾理事と會見ローコック、エトワーヅ兩氏は官邸に谷駐滿大使館參事官を訪問次いで矢田參議、阪谷總務次長を歷訪し、ピゴット氏は新裝なれる南嶺綜合運動場及び國道建設狀態を視察の豫定であるが、同日正午は一同打揃つて榮中銀總裁邸における午餐會に出席し、同夜は七時半より**大使官邸**における菱刈大使主催の晩餐會に列席することになつてゐる、更に十三日午前中は各自自由行動をとり、バーンビー卿は午前九時發はとで公主嶺に赴き同地農事試驗場を視察、セリグマン氏は午前十時財政部に星野總務、田中理財、源田稅務各司長と會見、ピゴット、ゼームス兩氏は外交部神吉政務司長その他の當局と會見するが、同夜は六時半よりヤマトホテルにおいて**日滿實業**家及び滿洲國政府要人達と會見後引續き七時半より熙財政部大臣、丁交通部大臣主催の合晩餐會に列席し十四日朝はさらに新京發南下の豫定である

米記者團一行 けさ哈市發南下

【ハルビン十二日發國通】米國記者團一行十三名は日滿双方の盛大な歡迎を受けまた市公署の案內で大ハルビンを視察し更に市公署より寫眞、アルバム、パンフレットを受け、他方二日間の間に夜はダンスに興じて旅情を慰める等ハルビン氣分を滿喫し十二日午前九時三十分出發に際しポーツマス條約締結當時外交記者として活躍したウキリアムス君の如きは「もう二三日滯在したかつた」と國際都市ハルビンに名殘を惜みつゝ日滿米人多數の盛大な見送りを受けて新京へ向つた

米記者歡迎會

小川大連市長主催の米國新聞記者團歡迎會は十四日午後七時三十分より大連ヤマトホテルに於いて開催の筈

ク副理事長 十一日夜下關着

【下關十二日發國通】北鐵讓渡に關するソ聯側細目案を東京に携行する北鐵副理事長クヅネツオフ氏は十一日關釜連絡船で下關着、一路東上したが、氏は連絡船內で記者團の質問に對し

「絕對緘口令を布かれてゐるから北鐵會商成立するまでは何事もお話し出來ない、會商成立後從業員の大半は家族を伴ひ歸國するであらうが我國には目下農工何れの方面にも多數の從業員を要してゐる時であるから決して從業員中にこれがため一名の失業者も出す憂ひはないであらう」と語つた

佛內相辭任

【パリ十一日發國通】フランス內相サロー氏は九日のマルセーユ暗殺事件に關する警備不行屆きの責を引き十一日辭表を提出、ヅーメルグ首相は之を受理した

佛外相後任

【パリ十一日發國通】外相後任には現工務大臣フランダン氏が任命されるものと觀らる

うすりい丸

十三日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲文部省社會敎育視察團水野常吉氏以下一行七名 十一日午後六時五十分着列車にて來連、遼東ホテルへ投宿
▲山內靜夫氏(電々會社總裁)十二日午前九時はとにて新京へ
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)同上
▲水野梅曉氏(著述家)同上北行
▲岡部長景子爵(貴族院議員)十二日午前飛行機にて新義州へ
▲淸水銀藏氏(代議士)十二日出帆天津丸で天津へ
▲津田元德氏(旅順圖書館長)十二日入港たこま丸で歸連

蛇角

◇腦髓の大きいこと必ずしも偉人の資格ではないといふ新學說がソ聯に現れた。
◇膽ッ玉の大きいこと必ずしも勇者の資格ではないといふ新學說も現れるか知れない。
◇裏海の水を乾して大陸にせよなどといふは未だ規模が小さい。
◇いつそ太平洋の水を乾して終つたら海軍々縮會議も一遍に解決するだらう。
◇ユ國では國王暗殺の背後に黑い手が動くと見て輿論沸騰。
◇墺國兇變の背後には褐色の手が動いて居た。滿洲國や支那擾亂の背後には常に赤い手が動く。
◇その他支那では藍色の手、又某國では黃金色の手など、皆これ世界を攪き亂す惡魔の手だ。
◇色盲國でない限り、色々な手に戒心を要す。

熱河省における漢蒙民族問題(下)
土地所有權の問題
傳統と法規不備から

◇…一つ熱河省施政に當つて蒙古人から提起される土地所有權問題が最近縣公署官吏の頭を惱ますことがある 元々前說の如く熱河省は蒙古人の故地で省內は各旗に區分されてゐて旗內の土地は旗王府の所有に屬してゐたものが漢人が侵入し來り王府から借地し農耕に從事するうち漸次增加した漢人の占有する耕地は當然遊牧に終始した蒙古人を壓迫して漸次擴大して行つた

この漢人の占有耕地は省內全耕地の大部分を占めてゐるが、これが別段王府との間に法律的借地契約を結んでゐるわけでなく二百年からの歷史を以て父子相傳耕作し占有したので、自ら所有權と占有權との區別が曖昧となり、現在に至るまで漢人農夫は當然自己所有土地の如く考へ轉貸、賃貸等を甲から乙へと行はれてゐた

然るに時效等法律的規定もないため王府では永年の傳統を以て未だこれを自己所有土地と考へ、最近滿洲國施政下に勢力を挽回してより時に際して土地の所有權を要認し種々なる場合にその使用料又は利益を要求することゝなつた

◇…現に記者が一日北票領事館警察で見聞した一例を擧げると、朝陽縣第五區に在る黑城子の約百二十天地の水田を十二戶四十四人の鮮人農夫が滿人より借り受け耕作してゐた。ところが漸く收穫を終つた九月末同地方に在る吐默特右旗の王府から該水田は王府の所有土地であるから使用料を支拂へ、さもなければ收穫物を差押へると申し渡して來た、鮮人農夫は滿人を地主と見て借地し且又農具、肥料まで借用して耕作してゐるため直接貸主たる滿人に對しては小作料も支拂ふが、この上王府にまで收穫物を奪はれることは十二家族は饑餓に陷ることゝなるので、二十九日北票領事館警察へ訴へて來た、警察では現地調查の上解決することゝなつたが、この外北票炭礦有限股份公司に對して炭礦の土地は王府の所有に屬するからと、土地使用料を要求して來たり、文化の程度が低いだけに時に法外な要求が持ち出されたりする

◇…滿鐵が坂凌線の鐵道建設に當つて線路敷設土地買收に際してその買收金額の一割を王府に與へたが、朝陽縣下の吐默特右旗札薩克沁布多爾濟親王は從つて土地買收金三十萬圓の一割三萬圓を本年滿鐵から受けて大喜び、早速永年貧窮の結果蝕壞した邸宅を新築して祝つた

◇…沁布多爾濟親王は記者が二日朝陽を訪れた時佑順寺に假寓して居たので會見したが、成吉斯汗の後裔と傳へられてゐる、王は上機嫌で記者に次のやうに語つた

「漢、蒙兩民族は平等にそして仲良く融和して滿洲國の發展に努めなければならない、五族共和の實は漢、蒙兩民族の平等の發展から生れるものと思ふが、この點日本民族の滿洲國に對する盡力はまことに正しいものと我々は思ふ」

◇…然し漢民族の蒙古民族に對する差別感は相當根深い傳統的なものであり、且又事實蒙古人が永年の蒙昧のまゝ文化的に遲れてゐるためこの相互の融和發展に努めることがなか〜の苦勞で、省內の日滿官吏は皆これが爲めにあらゆる途を以て盡力してゐる、元來熱河省內の蒙古人も當然は興安省の如く蒙主漢從の方針を以て施政に當られることを期し、現に[illegible]縣長、凌南縣警察署長は蒙古人が成つてゐるが、却々漢人側からこれに喜んで服せず仕事もやり難い有樣であるから、日滿官吏が共同してその融和に盡してゐる、その圓滑を期するため最近は蒙古旗の保安隊も夫々整理する方針をとり(保安隊は徵兵制度で旗內蒙古人は徵兵の義務を王府に對して有し無給で働く)朝陽縣下の吐默特右旗の保安隊は現在の五百三十を百五十に、その他各旗も夫々整理して漢人の多い熱河省內ではその客觀的情勢に應じて施政を行ふことゝなつた、さもあらばあれ中央政府の熱河省內における漢蒙兩民族に對する根本的施政方針が決定せぬため、省公署、縣公署においてはこれが方針確立を極力中央に向つて切望してゐる(義井特派員記)

英視察團滿洲國皇帝に謁見 新京滯在中の英國產業視察團一行は十一日午前十一時參內し滿洲國皇帝に謁見した(寫眞は向つて左より三人目バーンビー卿)

哭くな青春(11)
三上於菟吉 / 吉邨二郎畫

試寫會て(その十一)

さつきは、義文との會話が、不思議な印象で感情を搖さぶるのを、抑へることが出來なかつた。

妙に、彼女の青春を暖るやうなものが、この人の言葉の中に含められてゐるのだつた。

けれども、その時、義文は、氣がついたやうに、手首を捲いて腕時計を眺めた。

「おゝ、もう十一時か——僕は、君のいはゆる樂しい家庭へかへらねばならない」

と、苦笑を漂はせて、呟いて、

「それにしても、今夜は、ひどく愚痴つぽいことを並べたやうですね——自分のことばかりしやべつてしまつた——一たい、僕といふ男は、かなり、用心深いから、自己を語る——と、いふやうな事は、出來るだけつゝしんでゐるのですが、まあ、今夜だけ、どうかしてゐたのだと思つて許して下さい」

彼は、そんな事を言つて、ボーイを呼んだ。

ボーイが呼んでくれた自動車に、義文は、彼女をも强ひて、乘せた。

「お送りしませう——そして、僕は、ステーションへ行きますから——」

「いゝえ、私が、お見送りしますわ。私の家は、ぢきなのですもの——先生は、鎌倉。私がお見送りするのが、順當ですわ」

「では、さう願ひませうか?」

自動車が、停車場に着くと、義文は、

「この列車は、鎌倉住居の、藝術家や、紳士諸君が、一ぱいに乘るのです——人に見られて、かれこれ言はれると、君が迷惑だから、ここで、お別れしませう」

さつきは、義文と二人で、さうした人達が群がつてゐるプラットホームを步き度いやうな、衝動に驅られたが、しかし、さまではと言はれるまゝに、車寄で、別れを告げたのだつた。

これは、偶然の、たつた何時間かの、義文との交際だつた。

しかし、その翌日からといふもの、さつきは、毎朝、講習會で、義文の顏が見られるのを樂しみに、つい、早く目がさめてしまふやうになつた。

——あたし、先生を、何とか、想つてゐるのか知ら?

と、彼女は、自分に訊れて見ることもあつた。

そして、カーッと、頰が熱くなるのを感じはするものゝ、すぐに、自ら打ち消すことが出來た。

——いゝえ、そんなことが、あらうはずはないわ。先生は、いくら、ああ、おつしやつても、おくさまがおあんなさるのだし、靡子さんのやうな美しい方さへ、ああして、お講義中、目をはなさない位なのだもの、外にも、どんな崇拜者がゐるか知れはしない——あたしなんかゞ、どうして、先生のことなんぞお慕ひ出來るでせう——あたし、あゝいふ方を崇めて、一人で苦しむのは大嫌ひ——あたしは、戀愛なんて問題で、頭を使つてゐるひまはありはしないわ。もう、一年か、一年半の間に、何かいゝものを書いて獨立しなければ、お父さんお母さんだつて、お困りになる——お嫁にもゆかず、仕事もせず、いつまでも、おふた方の厄介にばかりなつてゐては——

そんな風に、自分を叱らざるを得ない、境遇でも、彼女はあつた。

公示催告
大連市大山通八十番地
申立人 滿洲電信電話株式會社
經理部用度課長 三木脩藏
目錄
一、證券ノ種類及番號 船荷證券第四拾號
一、發行年月日 昭和九年八月七日
一、證券作成地並ニ發行人 橫濱市、大連汽船株式會社
一、船舶ノ名稱及國籍 甘井子丸 國籍日本
一、船積港 橫濱
一、陸揚港 大連
一、荷印及品名 (Dairen.)銅線
一、個數重量又ハ容量 九百九拾四個、六一、五二三斤
一、價格 貳萬七千四百四拾八圓
一、荷送人 橫濱市神奈川區西平沼町四丁目貳拾參番地 古河電氣工業株式會社
一、荷受人 大連市山縣通百拾參番地 古河電氣工業株式會社大連販賣店
一、入庫年月日 昭和九年八月拾八日
以上
右證券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和十年四月九日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ届出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及ヒ提出ヲ爲ササルニ於テハ其無効ヲ宣言スルコトアル可シ
昭和九年十月六日 關東廳地方法院

錦繡の大平原に "陸軍滿洲"の繪卷
あす壯絶な攻防戰展開さる
高調する新京の演習氣分

【新京電話】錦繡の秋、澄み切つた蒼空に實りの高粱を刈取つた大屯、南關を中心とせる一望千里の大平原に於て華々しく繰擴げられる陸軍滿洲の誇り、各部隊の精鋭を網羅した陸軍特別演習はいよ〳〵十三日を期して滿洲國皇帝初の御統監のもとに壯絶なる攻防戰を展開することになつた、既に藍軍、赤軍の司令官、參謀長等幹部連の任命を見、演習參加部隊は續々新京に向け歩武堂々軍旗を先頭に建國以來の陸軍滿洲の歩みを近く試さんの意氣込みも凄じく集結しつゝあり、正に國都新京は軍靴の地響、軍馬のいなゝき、喇叭の響に演習氣分は時と共に高調して行く、かくて藍軍は司令官滕井上將、參謀長美崎上校、赤軍は司令官應中將、參謀長劉上校が任ぜられ、總動員兵數約五千、その攻防演習に次いで十五日行はれる大觀兵式は共にこの秋を飾る陸軍滿洲の大飛躍である

大元帥の御正裝で 親しく白兵戰御統監

【新京電話】滿洲帝國最初の陸軍特別大演習御統監の滿洲國皇帝陛下には十三日大元帥の御正裝にて午前八時十分宮廷御出門、日滿憲警二千五百の水も洩さぬ御警衛の中を興運路、長通路、六馬路、旭通、八洲通、中央通を經て同八時十八分新京驛に御着、同八時二十分六輛編成の統監列車に御乘車、新京驛御發車、同四十五分大屯驛御着、同五十五分、自動車鹵簿にて阜豐山上の野外統監部に御到着遊ばされ、かくて南北兩軍の壯烈なる白兵戰を親く御統監あらせられた後御前講演を聞こし召され同十一時二十四分大屯發統監列車にて零時五分新京驛御着、同十五分宮廷御歸還の御豫定にあらせらる

既に今曉、行動開始
藍、赤兩軍の集結狀態

【新京電話】十三日より擧行される特別演習を前にして藍軍、赤軍ともに既に十二日早曉より行動を開始し、既に風樓に滿つるの感があり一脈の殺氣がながれてゐる、十二日夕刻までの兩軍の集結狀況を見るに

藍軍は敦化附近に根據を有し公主嶺占領の任務を以て藍軍枝隊を派遣し鐵道輸送にて下九臺に下車後、營城子外放牛溝を經て南下しつゝあり、十二日夕には騎兵部隊は孟家屯附近、主力部隊は新京西南側十里堡、後興隆溝、義和屯、黄瓜溝間の地域に達し宿營しつゝあり赤軍は新京占領の任務を帶び通遼附近に根據を有し、その先遣枝隊を派遣同枝隊は三挺隊より成り鐵道輸送中なるも八面城以東において徐ろに敵の鐵道を破壞しつゝあり、第一挺隊は辛うじて公主嶺に下車して鐵道に沿ひ北上、十二日夕陶家屯附近に宿營、第二挺隊は八面城以東の鐵道輸送を斷念し該地に下車後、後梨樹、梨樹、朝陽坡を經て前進し黒林鎭附近に達し宿營、第三挺隊は八面城、公主嶺間における鐵道破壞個所修理のため八面城に停滯しつゝあり、十三日早朝開通の見込みなれば同日朝公主嶺に下車するはずである

匪賊又しても 列車顚覆を企つ
危機一髮の貨物列車

【ハルビン十二日發國通】約百名の匪賊は十一日北鐵東部線一面坡附近に現れたが自警團と交戰の結果擊退された、又同日貨物列車九十一號は葦沙河附近で匪賊に線路破壞されたが危機一髮で脱線顚覆をまぬがれた

故石本氏に
勲章を傳達

熱河北票附近で匪賊のために無殘の死を遂げた石本權四郎氏の生前の勲功に對し勲五等雙光旭日章がおくられ勲章は十一日小嶺子警察署に到着、十二日遺族に對する傳達授與式を行つた

"頌德の楯"に
義人村上氏の感激

【奉天電話】義人村上久米太郎氏の英雄的行爲は一般の讚美措く能はざる所であるが大連ロータリー倶樂部では同氏に對し銀製の楯一個を本社を通じて贈る事となつたので十二日朝秋山販賣部長は楯を攜へて來奉し同氏の宿舍愛媛館を訪ひこれを贈呈した、これに對し村上氏は

凡有方面から多大の御同情を賜はり殊に御紙の御援助を受けました事は誠に感謝に堪へません皆樣の御同情のお蔭で破れた身體も神經痛のみとなり内臓には故障ありません、傷もレントゲン寫眞に依ると下顎は全く無くなりましたが中島醫師の獻身的努力に依りまして快方に向ひました、唯々感謝のみです、此の楯を贈られました大連ロータリー倶樂部に心から御禮を申上げます、何卒御紙を通じて宜しく御傳へ下さい

と同氏は不自由な口で心から感謝の言葉で語つた

健兒の意氣昂し　日下内務部長統監の分列式と拂曉戰における西軍の射擊

朝霧を割つて 劉喨・突擊の譜
高粱畑に散開して前進又前進
學生青訓 聯合演習をはる

關東州中等學校以上及び青年訓練所聯合演習第二日目の十二日は兩軍とも晩秋の冷氣一入身に沁みる一夜を露營の假寢に破れ勝ちな夢を結んだが、再び戰機頻に動いて主力衝突の危機早くも迫る

十一日夕刻の戰鬪に西軍の反擊に遭ひ董家屯、段家屯、陳家屯の高地に據り夕暗に幸ひされて支へ得た東軍は意外の不振に形勢の挽回を策し近代

歩兵戰 の粹たる拂曉戰により一擧西軍を粉碎、勝鬨を擧げんと午前三時頃より準備おさ〳〵怠りなく敵陣地たる西軍の露營地前革鎭堡、大辛寨子の兩地を偵察し命令一下午前四時東軍は枚をふくんで前線へ、前線へ、一方西軍は陣地前の搜索警戒を嚴にし東軍に對する完全な防禦陣地を構築してゐたが、東軍の迅速なる進出に出鼻を折られ現在の地點における戰鬪の

不利を 悟つて前革鎭堡の高地に退き邀擊の準備に當る

斯て午前六時頃朝霧を割つて人影浮くよと見る間に兩部隊は衝突、茲に壯烈な拂曉戰は展開され銃火の巷と化したが、朝露を踏んで二千二百有餘の健兒が意氣は益々昂り、刈り取られた高粱畑に散開、日頃鍛へた地形、地物の利用を遺憾なく試みつゝ前進、また前進、彼我の距離二百米に及ぶや劉喨たる喇叭の

突擊譜 に和して突如さ捲き起る喊聲、潮の如く銃劍は殺到し白兵戰に移らんとした瞬間、休戰ラツパ！

終つて日下副統監より訓示あり更に副統監の發聲にて萬歳を三唱し意氣いや昂く好成績裡に午前十一時演習を終了、解散した

周水子飛行場に
壯觀！閲兵分列式

これで二日に亘る戰鬪教練を終り各學校ともそれ〴〵喇叭を先頭に隊伍を組んで周水子飛行場に集合朝食の後、午前九時演習指導官播澤大佐の二日間に亘る成績の講評あつて統監代理日下副統監馬上颯々と閲兵式を行ひ

續いて工大豫科、工專、旅中、大連一中、大連二中、大商、青島中學、社員養生所、大連實業、育成、旅順、大連常盤、沙河口、大廣場、松林各青訓の順で行進喇叭と共に隊伍堂々日下副統監に對し分列式をなしたが、銃光は秋色に燦として映え轟き大地に轟く靴音、その壯觀さは周水子飛行場を軍國日本の姿と化せしめた

災害の關西へ 無賃輸送扱ひ

大阪商船會社では近畿地方風水害罹災者を近親に持つた者が大連にも相當あり、その罹災者に對し寢具その他の日用品を急送したい希望を有してゐる者が多いのに鑑み從來連運取扱ひの便法を別段規定してなかつたが、特に便宜を圖り一個の純量五十キロ單位として埠頭手荷物取扱所へ持參すれば普通船車連絡小荷物便の有料取扱ひをなすこととなつた

日滿連絡の荷物は船に限らず鐵道便でも税關が介在するので宛名の者が神戸まで受取りに出れば遲滯なく小荷物を渡すことが出來る筈だと

なほ罹災者救恤品として左記方法により荷送人及び荷受人とも府縣知事市町村長等の公共團體のみに限り運賃の船車とも無賃（但し揚積費用は荷送人負擔）輸送を開始する

△區間 大連より岐阜、滋賀、京都、大阪、兵庫、岡山、德島、高知の各府縣△期間 十二月末まで△品目 罹災者に寄贈する救恤品は衣類、寢具、食料品に限る

魔の家はヘロ密造場
また大連市中で檢擧

ヘロイン密造工場が續々と發かれてゐる矢先、またも大連の眞ン中で"魔の家"と噂されてゐた密造工場が大連署に擧げられた――大連近江町二二〇番地の平家へ不審の男が日夜出入し強烈なエーテルの惡臭がするので附近住民から"魔の家"と噂されてゐたが遂に大連署司法係の探知となり十二日午前十時三十分、山口警部補の一隊は自動車で同家を襲ふたところ、奧八疊の間でヘロ密造中の三重縣生れ橫山政一（三）がそれと氣付いて脱兎の如く逃ぐるを須貝刑事が追跡逮捕、更にその場に居合せた共犯沖繩生れ近江町二二〇鍾節卿鄭花城溝珍（三七）を取押へた

同工場は二、三ケ月前から始められ最近可成りの製品を出してゐたところで機械、藥品等自動車に滿載押收したが目下資金系統及び共犯關係に就き引續き取調中

東京市電從業員 あす一齊に就業
藤沼總監に白紙一任

【東京特電十二日發】一齊解雇採用の大整理案に端を發した東京市電爭議は日本勞働爭議史上に劃期的な合法的抗爭を續けること十二日、強制調停より再罷業と形勢惡化したが、藤沼警視總監の出馬により問題は急轉直下、東交首腦部は十一日深更罷業打切りを決し十三日午前二時二十分總監へ白紙一任に決し十三日より就業する事となつた、第一次罷業敢行以來抗爭三十七日間、さしもの大爭議も大團圓を告げる運びとなつた

豫防注射や 檢病調査
總動員で防疫

【新京電話】ペスト發生は國都新京に投ぜられたる爆彈で今や細菌檢査所を防疫本部として各衛生機關は擧げて消毒防疫に全力を傾注患者の續發を喰ひ止むべく大童である、新京署衛生係では囑託醫六名、助手三名を督勵全署員をして總動員のもとに十二日早朝より全市民の檢病的戸口調査を開始、豫防注射の徹底、殺鼠勵行をなす所あり地方事務所衛生隊もこれに協力し防疫消毒に奔命中である

總局バス等 運行中止
農安方面の建設事業 一時頓挫す

新京におけるペスト發生により新京より農安方面へ通ふ總局バスは當分運行を中止された、なほ建設局の建設材料運搬トラックも京北三十一粁三家子以南を運行停止されたため同方面の建設事業は一時頓挫の止むなきに至つた

故劍花坊氏 追悼句會

明治より昭和へかけて川柳中興の祖とも稱すべき劍花坊井上幸一氏は去る九月十日鎌倉において物故したが來る十五日は同氏の三十五日忌に相當するので之を機會に當地の大島濤明氏外同好の有志が發起となり同日午後四時より常安寺に於いて遺墨を陳列し同五時より追悼句會を催す事となつた、尚出席者は當日正午までに滿洲土建協會大島濤明氏宛て追悼句一句を送附されたしと

魔都の怪事件
殺されたソ聯人宅に隱された 戰爭用爆彈や藥品

【ハルビン特電十一日發】去る六日ハルビン、ナハロフカ・アンダ街に居住し表面酸素ガス製造を業とするソ聯國籍イリンノフ夫妻が何者にか慘殺され、七歳と四歳の女兒が行方不明となつてゐるのを發見、犯人嚴探中のところ一味と目される通稱イワヌシユコ（一九）同人の情婦クウイシネフスカヤ（一九）外一名を逮捕取調べた結果、首魁はもとアメリカでギヤングを常習としてゐたソ聯國籍通稱ミイシヤといふ露滿人混血兒で、部下の滿鮮人各一名を使ひ兇行を演じたもので、原因は國幣僞造の經緯なる事略判明したが

奇怪なことには日滿官憲が右イリンノフの家宅搜査したところ、戰場毒瓦斯製造機、特殊ボイラ、高層建物模型、爆彈その他戰爭以外に入用なき機械や化學藥品價格二萬五千圓が隱匿してあり、ソ聯軍當局との往復書翰もあり、同人が元ソ聯國内で化學者として有數の人物だつた事も判明し、不可解極まる事件として注目を惹いてゐる

一説には同人が生活に窮してソ聯に賣込みを交渉してゐたのではないかともいはれるが、ともかく事件は擴大の模樣である

賑はふ煖房展
微笑ましい情景點綴

恒例の本社主催第十一回煖房器具展覽會は十二日午前九時から市内大廣場市役所横東拓空地で華々しく開催された、何分目前に迫つた冬を控へた催しのことで市民の人氣に投じ折柄の小春日和に惠まれて朝から相當の人を集め、正午過ぎには市役所、民政署、滿鐵からの觀衆がどつと押し寄せ、押すな押すなの盛況振り

出品に參加した二十五店が夫々腕によりをかけて宣傳に説明に大童で、曰く○○式、曰く××式と各種各樣、改良に改良を加へた獨特のストーブがヅラリと並んだ數は合計二百點ばかり、宣傳員の説明に耳傾ける紳士あり「あなたこれは應接間にはもつてこいよ」と旦那樣にねだる奧樣あり、子供連れのお内儀さんが炊事用ストーブをなぜ廻しあれにしたものか、これにしたものかと思案の體もストーブ展覽會ならでは見られぬ風景である

かくて盛會裡に第一日を終つたが引續き十四日まで催される筈

鐵道工場排球部
全日本大會へ出場

滿洲體協の全滿洲排球選手權大會並びに本社主催の全滿體育ボール大會及びその他排球大會においてそれ〴〵連續優勝の榮冠を獲得し黄金時代を作つて居る滿鐵鐵道工場排球部は今回滿洲體協の推薦に依り來る十一月三、四兩日東京芝恩賜公園コートにおいて擧行する全日本排球選手權大會に出場することになり一行は來る二十六日出帆のたこま丸で監督高橋忠之氏率係主任引率の下に遠征することに決定した、尚ほ前記選手權大會に出場することゝなる神戸商大、早稻田大學、東京帝大並びに日本大學の四校と對抗試合を行ふ豫定であるが一行のメンバー左の如し

（監督）高橋忠之（マネイヂヤー）野坂清（選手）二宮恒夫（主將）益田茂、出島操、森崎武夫、毛貫德一、永富一郎、富永輝一、黒瀬義雄、井上良雄、原田靜雄、熊野雪天

藤山氏歡迎會

目下來連中の藤山雷太氏の三田會歡迎會は十三日正午よりヤマトホテルで開催するが申込は商工會議所長永書記長宛、なほ會費三圓は當日持參のこと

列車を完全に消毒
惡疫傳播防止の第一歩として
滿鐵々道部の試み

新京におけるペスト發生のため日滿防疫當局は忙殺されてゐるが滿洲内における交通機關の發達と相俟つて將來惡疫の傳播に對しては極力防止に努めなければならぬため滿鐵々道部ではその第一歩として列車の完全消毒施設を設けることゝなり來年度豫算に約三十五萬圓を計上した、是は列車を入れる消毒庫を造り内部眞空として完全消毒をする施設で傳染病は勿論南京蟲等の惡蟲驅除も行はれる筈で取り敢す來年奉天に新設の筈

後藤氏の遺骸

【奉天電話】去る九日午後十時頃錦州驛東方に於て不慮の死を遂げた滿洲國中央觀象臺長後藤一郎氏の遺骨は佐々龜太郎氏外二名に護られて十一日午後七時着奉、一泊の上十二日午前六時四十五分發列車にて奉天觀象臺長其の他日滿官民多數の見送りを受けて新京に向つた

華北大運動會で 排日デモ
激怒する日本側

【天津十二日發國通】十一日より當地において開催された華北大運動會で學生達が相變らず排日デモを敢行したことは日本側をいたく刺戟し極度に激昂せしめてゐる、當日南開大學生は手に手に黒白の旗を持ち失地回復、國恥を忘れる勿れ等の文字を黒白鮮かに織出してトラックで運動場を練り廻り招待の各國領事並に要人連に示威運動を試み、一方ハルビン、吉林、奉天、長春代表等を出鱈目につつて反日滿の空氣を煽つた、親日轉向等と云ふ口の先きから日本側で少し遠慮すればこの増長振りに日本側では各方面とも頗る激昂してゐる

中島男入院

【東京特電十一日發】八十二日目に十一日保釋出所した中島久萬吉男は家族の出迎へを受けて自動車で一旦自邸に向ひ、慶應病院に赴き診察を受けたが中島久一と僞名してそのまゝ入院した

故五百旗頭氏葬儀

五百旗頭本社記者嚴父佐七氏の葬儀は十四日午後二時より市内天神町明照寺に於て執行することに變更された

天氣予報 十三日

南東の風驟雨模樣

滿潮（午前〇〇時三〇分 午後〇〇時三五分）
干潮（午前六時五〇分 午後六時三〇分）

各地溫度（十二日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二〇	奉天	二〇
旅順	二〇	新京	一九
營口	二一	新義州	二〇
ハルビン	一一		

親鸞聖人 (17)

吉川英治作　山村耕花畫

鳳雲篇

唖の世（六）

水に映された月のやうに、澄みきつてゐた法話の趣も、風がたつたやうに掻きみだされた。

「なにや」

「なんぢやさ」

振り向く。

起つ。

そして、次々に、

「行つてみい」

と、崩れては、走り去る。

もうかうなつては、何ものも映らない大衆の心理を、法然は、知つてゐた。

「けふは、これまでにして措きませうぞ」

經机に、指をかけて、頭を、人々のはうへすこし下げた。

殘り惜しげな顔もある。

又、なほ何か、質疑をなしてゐる老人もあるし、

「ふん……」

せゝら笑つて去る他宗の法師もあつたりしたが多くは、わらわらと、木の葉のやうに、ふもとへ散つた。

範綱と、宗業とが、そこへ降りてきた頃には、六波羅大路から、志賀山道への並木へかけて、

「わあつ——」

「あれぢや」

人の波であつた。

埃がひどい。

その中を、

「寄るなつ」

「凡下ども！」

竹や、棒を持つたわらぢ穿きの役人が、汗によごれながら、群集を、叱つてゆく。

見ると——

人間のつなみに押しもまれながら、一臺の檻車が、ぐわらぐわらと、石の多い道を揺られてゆく。

曳くのは、まだらの牛、護るのは、眼をひからした秘吏と雑兵であつた。

「文覺、々々」

追つても、叱つても、群集は尾いてゆくのである。その埃と、潮に、巻きこまれて、範綱、宗業のふたりも、いつか、檻車のまぢかに押されて共にあるいてゐる。

丸太か石材でも運ぶやうなふつうの牛車のうへに、四方尺角ばかりの太柱をたて、あらい格子組に木材を横たへて、そのなかに、腕をしばられた文覺は、見世物の熊のやうに、乘せられてゐるのだつた。

よろめくので、彼は、脚をふんばつて、突つ立つてゐた。

役人が、何かいふと、

「だまれつ」

と、呶鳴つたり、

「ぶち壞すぞつ」

と、檻車のなかで、暴れたりするのである。

（手がつけられん）

といふやうに、役人たちが、見ぬふりをしてゆくと、

「俺たちの、同胞よ」

文覺は、檻のなかから、いつもの元氣な聲をもつて、呼びかけた。

「この檻車は、東を指してゆくのだぞ。日出る東の果を指して——。俺は、伊豆にながされてゆく。だが、そこから必ず窮民の曙光が、遠からぬうちに、さし昇つて、この世の妖雲をはらふだらう」

「喋舌つてはいかん」

刑吏が、さゝらになつた竹の棒で、檻車をたゝくと、彼は、雷のやうな聲で、

「おれは、唖ぢやないつ」

「だまれ」

「だまらんつ。——この世は唖にならうとも、この文覺の口は塞げぬぞ」

映畫演藝

日本人「こゝに在り」

日活館上映中

北鐵南部線における匪賊襲撃に際し、燦然として輝いた日本精神の化身村上久米太郎氏を映畫化した日活の時事劇で、千葉泰樹監督廣瀬恒美が主演してゐる

物語りは——五家、双城堡間における匪賊の南部線襲撃の際、ハルビン民政部事務官村上久米太郎氏を始め内外人九名が人質として拉致されたが、死線をさまようこと三日間、松花江上の朝霧をついて「日本人はこゝに在り」と叫んだ村上氏の一撃に九名の人質が救ひ出されるといふ事實をそのまゝ映畫にしたものである

事件は既に一般に知られてをり、事實のみを中心にした極く小さなものであるが、村上氏に扮した廣瀬恒美が匪賊を相手に獅得の格闘を演じたり、滿洲事變のネガが適當に使用されてゐたり、相當力強く觀客の胸を打つやうに作り上げられてゐる、製作の早さからいつても、出來上つたものゝ纏まり方からいつても、この一篇日活としては近來にない手際を見せたものと云へやう、解說擔當の藤原愛、事件當時の正確なるニュースを集めて飾り氣のない、まじめな解說を行つてゐるが、映畫と相俟つて觀客に迫るものがあり好評を博してゐる

セロの最高權威 フオイヤーマン

驚嘆すべき神技を携へて 晩秋の大連樂壇に登場

今秋突如本邦樂壇に訪れた現代斯界の帝王マヌエル・フオイヤーマンがその驚歎すべき神技を携へて近く大連の好樂家に見ゆることに決定した、本邦中央樂壇にさへその來訪が危まれたこの名聲共に世界第一のチエロ奏者を迎へ得ることは大連音樂界の一大收穫であるが、フオイヤーマンに關しては斯界の一人者として有名なカザールスでさへ、その著々しい力強さと目にも止まらぬ技巧に於ては到底フオイヤーマンには及ばぬと云はれてをり、事實去る十月四日東京での第一回演奏會における批評にもあんな巧い演奏を嘗て耳にした事がない、巨匠カザールスでさへ、フオイヤーマンの技巧の華々しさや力強さは持つてゐなかつたと斷言してよいと云つてゐる程である、兎も角此の不世出の大樂人が大連は愚か本邦への來訪は二度と望まれぬ事である（寫眞はチエロ演奏中のフオイヤーマン）

草人も登場して「水上心中」開始

「伊豆の踊子」姉妹篇

松竹蒲田が傑作「伊豆の踊子」の姉妹篇として後鎗勝浦仙太郎監督で撮影開始する川端康成原作「水上心中」は陶山密の脚色成り、蒲田新進スター群に上山草人を加へた左の配役を編成、クランクに着手した

女給、藝者、妾等になる女お葉（若水絹子）レヴユーガール紀美子（御影公子）その戀人大學生松村（日下部章）心中し損なつた三味線の代稽古 妹尾鶴太郎（徳大寺伸）松村の友人村田（日守新一）若いユーモラスな藝者雪若（大塚君代）お葉の旦那（上山草人）宿屋の女中おきん（小櫻葉子）その戀人番頭清さん（阿部正三郎）レヴユーガール春江（香取千代子）お葉の母（鈴木歌子）藝者家の女將（青木しのぶ）

齋藤達雄がマレイ語を話す

「生きとし生けるもの」

マレイ語がトーキーに現はれたのは「キング・コング」が始めてゞあつたが世界で第二番目のマレイ語使用映畫として松竹蒲田トーキー「生きとし生けるもの」が登場する——即ちゴム會社課長に扮する齋藤達雄はかつて英領マレイ半島のセランゴール州首府コーラランパウで貿易商を營んでゐた事があるのでマレイ語は極めて流暢なところから「生きとし生けるもの」で大いに喋つてゐるがインチキでない證明とあつて左の如き日本譯を映畫檢閲方面へも發表したといふ

イト、トワシ、プヨン？（プヨンさんですか）アパ、マチヤング？（御機嫌如何）アダ、バイイト、パグース（いや、どうもそりや結構ですね）……等と

大河内、志波で「血染仁義」

「丹下左膳」は明春製作

「水戸黄門」に主演中の日活京都大河内傳次郎の次回は志波西果監督とコンビ成り、橋爪彦七原作でキング連載中の「血染仁義」を映畫化と決定、志波監督が目下脚色中である、尚この他に大河内物は例の「丹下左膳」を來年度に延期し稻垣浩監督と初コンビで「新撰組」山中監督で「國定忠次」が五日決定を見たが、この二篇共オールトーキーだから近藤勇や國定忠次が劍を持ち啖呵する樣はけだし期待してよからう

下加茂に新人 大内弘入社

松竹京都に大内弘といふ性格に富む容貌の持主が新入社し二川監督高田浩吉主演「辻斬ざんげ」で色敵役宿士井左近に扮してデヴユウする事になつた、大内弘は伊豫松山の生れ早稲田高等學院に學んだインテリで今年二十一歳、前途を期待されてゐる

大連、壺蘆島航路に月二回配船する
大連汽船の新計畫

【錦州特電十二日發】壺蘆島は六月開港以來各方面の利用者多く積載貨物も漸次增加の傾向にあるが益進丸（積載噸數一四八七噸）が臨時入港する等活況を示し殊にこの出廻期を控へ國際運輸では一箇月二千噸以上の貨物輸出を計畫してゐるので從來の日東丸のみでは到底その運輸不可能となつた、そこで會社側では本年末か來春早々より少くとも八百噸級の貨物船を月二回位入航せしむる爲稅關ならびに大連汽船と折衝中であつたが今回やうやく協定出來たので大連汽船では濟通丸（八二〇噸）をこの航路に就航せしむる事に決定、壺蘆島航路の將來は有望視されてゐる

客は少いが荷は多いので 大きな船を廻す
―大連汽船當局談―

右に關し大汽當局は語る＝壺蘆島大連航路は客は少ないが荷物は多く益進丸を臨時に出して積取なして居り、同船は十三日出帆し、今月末にも今一回就航する豫定である、濟通丸は今年中に一度出るがこれは壺蘆島に行くがこれは滿鐵の方の用事で、本當に本航路に就航するのは明年になつてからである、荷物はあるのだから將來は相當大きな船を廻して月二回就航さしたいと考へてゐるがドラフトの關係で一千噸乃至二千噸の船が精々である、防波堤を長くし港內の浚渫が出來たら二千噸乃至三千噸の船が入れると思ふ、壺蘆島が有望であるか否かは一に今後の築港計畫に繫つてゐると云ひ得やう

現在の壺蘆島は駄目
渡部商船支店長の視察談

大阪商船會社大連支店長渡部重吉氏は五日發熱河視察に赴いたが約一週間の旅程を終へ十三日朝歸連したが次の如き感想を述べた

熱河は鐵道網が完備するまで海のものとも山のものとも云へぬ、壺蘆島港は自然條件に惠まれぬし現在は船も沖止めで貨物は艀輸送によらねばならぬのだが、南風が吹くと波浪が高く輸送ができぬしまた干潮には同樣輸送し得ないといふ狀態でその上氷結港だから現在では大した期待がもてぬ、しかし將來築港が完成し船車連絡が完備すれば熱河開放にとつて重大使命をもつ港となろう

大阪の玉葱
滿洲で好評

【大阪特電十二日發】大阪の玉葱……

客は少いが……（以上）

日本は重要八商品に五分々々を提議

【バタヴイヤ十日發國通】日本側提示の輸入問題諸提案は比率は全體として日蘭五分々々、品種は重要商品のみ八品種、これに對して一九三三年を基準とした數量決定比率も一九三三年の實績を根據として全體としての五分五分を提議するものである、之に對する蘭印側の回答は近日中に齎されるが蘭印側の輸入狀態の切迫を理由として品種の增加を主張しまた一九三三年は例外的な年であつたことを說明し數量減少を要求するものと觀測される、なほ九日の分科會では日本側より輸入問題の比率、品種、數量の各問題を一括した主張を文書で提示し、和蘭側は之に對して追つて回答の形式に依り意見を述べることを約したが委員會は十二日午後續開、愈々輸出問題に移ることに決した、輸入問題の蘭印側の回答は本國に請訓中と觀測される

輸出分科委員會
砂糖問題につき討議
日蘭會商やゝ進む

【バタヴイヤ十一日發國通】輸出分科委員會は十一日午後五時半越田、姉齒、早山、奧山、長谷川代表等、蘭印側ヘデルソン、ウイーアー、ホフストラテン、イーデンブルグ氏等出席の下に開始、蘭印側より最近の日蘭貿易を報告し殊に日本より輸入增加せるに之に反して蘭印側は輸出減少の實情を說き此際蘭印の自力更生を必要とする事を縷述すると共に、日本側の蘭印よりの買附を要望した、右につき日本側は對日積出した蘭印が阻害してゐる實例につき大日本製糖の砂糖積出をはじめキナ糖積出アルミニユーム積出等が制限により阻害されたるを愬へ午後七時半散會した、なほ越田、姉齒代表は午後八時半迄蘭印側代表と懇談を重ねた

【バタヴイヤ十二日發國通】本日の分科委員會で蘭印側は砂糖（キナ糖）の買付方を日本側に要望する所あり、我方は日本當業者の實情を說明し砂糖は日本より輸出し得る故に買付增加は殆ど不可能で他の農產物の買付は當業者の裁量により代表間では買付數量の協定は困難と力說した

金買入値段引上げ
適當の時期に

【東京十二日發國通】倫敦金塊相場の暴騰により圓換算相場と金買入れ値段と開きを來し大藏省日銀は暫く倫敦相場の成行をみた上爲替相場の安定を俟つて適當の時期に買上値段の引上げを意圖し調查してゐる、その爲近く金保有者に金保有高や賣却資金の報告書を提出させ纏めることになつた

今度は鐵鍋類を輸入制限する

【バタヴイヤ十日發國通】蘭印代表部は十日午後我代表部に蘭印政府は近く鐵鍋類に輸入制限令發令したき旨を文書で通じ來り事前に諒解を求めて來た、代表部は右文書を飜譯し專門家がその內容を檢討中であるが、鐵鍋類の輸入額は一九三一年十五萬ギルダ、一九三二年五萬ギルダ、一九三三年約十萬ギルダとなつてゐる

鐵鍋制限令 强ひて反對せず

【バタヴイヤ十二日發國通】鐵鍋制限令內容は昨年中の輸入額の約三割に制限するもので差當つて向ふ三ケ月の輸入數量決定の範圍內で日本側は差當つての決定には强ひて反對せずと

滿蒙協會特派使節 十日夜大阪出發

【大阪特電十一日發】滿蒙輸出組合の特派使節第一班團長桑原官吉氏ら五名は十日夜多數の見送りをうけて華々しく出發、滿洲訪問の途にのぼつたがこれにつゞいて中旬頃出發豫定の第二班は風害善後策のため參加者尠く、一先づ延期されることになつた、これについて廣瀨主事は語る

風水害の取り込みが少し落ちついたら十一月頃に是非決行したい、ナニ滿洲の寒さ位、却つてみつちりとした商談が出來て好都合だらう、明春國鐵沿線巡回見本市の準備の都合もあるので中止するやうなことはない

滿洲諸問題で
日滿經濟協會の意見開陳

【大阪特電十一日發】日滿經濟協會では刻下の滿洲問題につき協議した結果左の如く意見の一致をみたので汎くこれを天下に表明する……外關係筋に對しても陳情或は建議の形式により適切なる方策に出でんとしてゐる決定せる意見の大要左の如し

一、滿洲國關稅改正問題、極端に不合理なものは適當に整理すべきであると思ふが滿洲國現下の財政事情からみて强ひて全面的引下げを急ぐ必要はない

二、附屬地問題、附屬地邦人の課稅權を承認すべし、課稅權を認める以上附屬地返還の問題は實質的に早急の問題とはならない

三、治外法權問題、治外法權は撤廢すべし但し司法、警察官吏は日系官吏をしてこれに當たらしめることを條件とする

四、滿鐵消費組合問題、敢てその撤廢を叫ぶにあたらないと思ふが、贅澤品に類する生活必需品以外のものは取扱ひを差控へるべきであらう

五、互惠關稅問題、これは內地產業の現勢からみてその必要なし

六、滿鐵改組、國鐵問題、などは完全なる意見の一致をみずして保留された

圖們驛九月中成績

【圖們】圖們驛九月中の貨物業績は

京圖線の到着木材五三七噸、穀物六〇噸、其他一、二四四噸、局用品建設材料一〇五噸

發送貨物は木材五四噸、其他二八〇噸、建設材料四〇五噸

此の外建設材料として圖們事務所より新線方面に搬出されたもの二二五〇噸及び各驛附屬物關係の建設以外の材料用品三、二五〇噸がある、次いで北鮮線では圖們中繼奧地行き鹽、魚介、野菜等一三八噸、奧地より大豆、豆粕、木材の中繼搬出三八五噸である

"日本商品の進出は原料輸出國の利益"
レーサム濠洲外相の喝破

【東京十二日發國通】此の春日本を訪問した濠洲外相レーサム氏は歸國後報告書作成に努めつゝあつたが漸く完成、濠洲聯邦政府に提出され右全文は十一日レーサム外相より日本外務省に送附された、右報告書は「濠洲東洋視察使節一九三四年、レーサム報告書」と題され二十七項より成るがレーサム氏の右報告書中には

近來日本の世界市場への進出を見て世界が日本を以て輸出國と見做してゐるが、日本が大輸入國である事實が看過されてゐる日本の輸出はダンピングであるとの非難が日本の產業界に加へられてゐるが日本及び外國に於ける識者はこの非難は根據が無いと云ふに一致してゐる、日本の販路が伸張することは日本に輸出する原料品の生產國にとつて利益を齎すものである

と述べてゐる

荷主も船も外國側が優勢
九月中歐洲向大豆

九月中における大連濠輸出歐洲仕向大豆は二十萬一千五百六十五噸に上り前年四月に比し約十萬噸の激增を示しドイツの大豆輸入制限緩和を如實に物語つてゐるが、これが荷主別に觀れば左の如し（單位噸）

荷主	九月	前年四月
三井	五六八一三	二三一七五
三菱	三六八〇三	三四一〇三
日清	一三〇三五	一九五五
寶隆	七八九二三	二八八一六
利豐	七〇七三	四二二九
英支東洋	五八一九	九九八
益發合	三〇九七	九七三
計	二〇一五六五	九四二六八

なほこれが船籍別次の如し

船籍別	隻數	噸數
日本船	五	三〇六三〇
外國船	三〇	一七〇九三五
計	三五	二〇一五六五

即ち取扱高は寶隆が最も多く、船は外國船が大部分なことは注目すべきである

八月全滿貿易
總額八千二百三十萬圓
入超二千萬圓に達す

【新京十一日發國通】財政部調查八月分全滿對外貿易は（單位國幣圓）

輸出	三一、一七五、〇四九
輸入	五一、一一四、一九八
總計	八二、二八九、二四七

で一九、九三九、一四九圓の入超である、輸出品の主なるものは大豆一一、二九五、一九二圓石炭三五四一、九二一圓を始めとし豆粕、豆類、粟、銑鐵、落花生等の順で輸入品の主なるものは矢張り綿布及鋼五、五五七、八七七圓、機械及工具四、三一六、五一六圓を始めとし小麥粉漂白或は染色綿織絲等である、之を國籍別に見れば輸出に於て日本の九、八一八、六六五圓が最高でドイツの五、八三八、四一二圓支那五、四九五、七〇四圓次で朝鮮、英國、オランダの順、輸入に於て同じく日本の三六、九二三、〇二九圓が筆頭で支那六、一三七、八〇一圓、朝鮮二一九二一、三四〇圓次いで英領印度北米ドイツ英國等の順である、尙輸出入總計に於て七月に比し三百五十餘萬圓の減少を示してゐるが之は大豆豆粕が七月に比し著るしく輸出減少したによるものである

鈔票引續き猛騰
百三十五圓臺に乘る

海外銀塊高と圓爲替安見越しの二重奏で連日續騰歩調にある大連錢鈔市場の鈔票は十二日前場海外市況

倫敦銀塊現物二四片二分一と一片八分一高、先物二四片八分五と一片十六分三高、紐育銀塊は五三仙八分五と二仙二分一高、孟買銀塊は六五留比八分三と一留比十六分十三高と新高値に奔騰し、米英クロス二仙四分一高、米支爲替一弗五〇仙高、米日爲替十七仙高上海市場は日本向百三十一圓二分一から百三十二圓標金は寄は八百八十六元と前日より十五元安

と高材料揃ひの入報を受け遠期は前日止値より一圓七十錢高に寄り更に新高値百三十五圓四十錢と二圓六十錢方の猛騰を演じ引際引喰ひに一圓方押し結局前日より一圓六十錢高に止め商內活況を呈した

東亞鑛業公司
大石橋に設立

【大石橋】元華津公司三浦爲次郎氏は本年二月頃よりマグネシヤ・クリンカー焙燒工場を設置すべく計畫し內地取引方面視察中だつたが九月上旬歸石、設立準備を終り資本金二萬圓の東亞鑛業公司を設立、南滿礦業會社に隣接したる土地に事業を開始する事に決定、六日地鎭祭を行つた、十一月中に工事終了と共に作業着手の筈・同工場は焙燒爐二基を備へ輕燒品は他の同種工場に抵觸せざる立前にて主としてクリンカー製作に當ると、斯くて大石橋は愈々石鑛の工業地として發展せんとしてゐる

小林九郎氏
新京商議理事長に新任

【新京電話】新京商工會議所で永らく缺員中であつた同所理事長にこの程滿鐵大阪事務所囑託小林九郎氏が選任され同氏は本月下旬着任の豫定である

品は不足だが
値段は昨年とほゞ同樣か
今年の輸入柑橘類

紀州、伊豫方面の柑橘類輸入期もそろ〳〵近づいて來たが關西方面の風水害の結果和歌山縣では平年作の四分作、愛媛縣では平年作の八分作で昨年度の輸入高、各六十五萬箱、二十萬箱に比し約六割程度の輸入減少が豫想され、一部商人は臺灣方面の買付けに奔走しつゝある、なほこの結果品不足に伴ふ價格の騰貴が豫想されてゐるが一般には奧地農村の疲弊、銀高並に昨年度內地柑橘類により意外の打擊を蒙つた林檎の增收に牽制される結果、昨年同樣相當り一圓七八十錢乃至二圓程度の價格に落着くものと見られてゐる

黃塵

◇…九月中の大連經由歐洲向特產を積取つた船は殆ど九割まで外國船だつた、昨年山下などが華やかに活躍したのに比べるとわづか一年で隔世の感がする。

◇…日本は船舶助成法の利き目が現れて優秀船が多くなり、反對にボロ船は減つて全體としては繫船皆無といふ好景氣を見せてゐる。

◇…日本船は今コスト安と輸出貿易の旺盛で世界を濶歩してゐるのに拘らず、肝腎の臥榻の下に他人の鼾睡を入れるのはどうしたものか、詳しくは考へて見ればなるまい。

清津港九月中統計

【清津】清津港九月中の船舶貨物統計は

入港船	八一隻
出港船	七五隻
輸出貨物	七、二八〇噸
移出貨物	一九、〇二九噸
輸入貨物	一、九〇七噸
移入貨物	一、四八七噸
陸路通過	二、七〇〇噸

て合計四萬二千三百八十一…つた

混飼組合總會

【…】關東州混合飼料組合第二回總會は十一日午後三時より同事務所に開催された

九月中の特產市況
各品とも增加
―取引所信託調查―

大豆

前月末軟調裡に越月した本品市況は本月に入つても依然人氣弱く月初めに於ける九限四圓五二を月中の高値とし以後軟化して下落の道程を辿つた、而して當時の相場は端境期に於ける品薄關係より期近は最先物より約四十錢方の上鞘だつた爲め奧地農家は賣急ぎの傾向あり初旬央早くも奧地に新豆の走り見たのと歐洲亦新穀出廻期を目睫に控へ新規商談一服の情勢だつたので大勢軟化の外なく、落調滔々として遂に中旬央十一限三圓八二と月中の安値を出した、而して期近の如きは現物氣配の惡化に追從し月初めの高値より約七十錢低落した爲賣方の利入頓に增加し華商思惑筋の押目買等に取引活況を呈した、次いで滿鐵の第二回作柄豫想發表され前年に比し約七十萬噸の減收なると刈入季における產地の天候不良を入れ[illegible]續出し續騰を演じて中旬末先限四圓臺に上伸した、其後先物に歐洲の手當も一巡したが銀價一二八圓臺に奔騰したのと當限納會による仕手の一段落に一般人氣軟調裡に越月した、月中に於ける歐洲向け輸出高は二〇萬噸を突破する旺盛振りなるを以て現物に常時輸出筋の買氣潛在し且相場の不安定に未だ油房の腰入れがなかつたが銀價續騰と華商思惑筋の活躍に取引高一〇、〇二一車を示し前年に比し一、一一一車激增した

豆粕

月初閑散だつたが發會相場に於いて十二限一圓二九〇と月中の高値を出した、原料大豆は氣配益々惡化するに至つたが本品市況は仕手の妙味薄と採算不利なる油房の賣控へに反響少く、初旬央九限一圓二三〇と月中の安値を出した、而して一方內地は在荷薄を唱へて强調を示し前月に於ける三十錢餘の逆鞘も其後漸次鞘寄らるに至つたが先般來の旱水害に加へて生糸又四百五十圓に落込んだ爲地方農村の窮迫甚だしきものあり且安東安事情に日本向輸出不振だつたので中旬は殆ど無味凡調裡に經過した然れども下旬に入るや邦商主力の臺灣向け飼料引當の現物當用買あり、亞で先物に歐洲の手當買ありて稍取引高多く强調を呈した、一方油房の操業に於ては原料高、製品たる豆油安等に採算依然不引合なるため日產僅かに三、四千枚なる以て前年同月の生產額の三〇萬枚に比し八萬枚に過ぎざる情勢で在荷も減少し小堅く越月した、其の出來高八九二千枚にして前年に比し二五千枚の增加である

高粱

月初最先物に邦商主力の賣ものがあつたのと、且つ雜穀類の不勢下押に人氣下傾し初旬末九限二圓一三と月中の安値を出したり、然れども其後市況は奧地の天候不良を入れ奧地筋の買もの出現し半面南支筋の轉賣あつたが中旬は槪して强調を辿つた、而して下旬に入るや本年度における收穫高は第一回作柄豫想高に比して一層減少した爲め銀の先高人氣益々濃厚ながらも南支筋の期近買戾し遠期買等に依然人氣强調を呈した、その後大豆氣配は益々惡化する情勢だつたが本品は華人の主食品たる關係と新穀の品質不良を唱へて下値漸く一限二圓五三と月中の高値を以て越月した、其出來高二、〇一九車で前年に比し八八九車增加した

豆油

月初十二限一〇圓四〇と月中の高値を出したが其後原料大豆の急落と南支筋の投げ弗々に初旬末九限八圓九〇臺に落込んだ、而して依然內外需要の不振により市況僅かに手詰商內なるを以て無味凡調裡に二旬を經過した、その後現物下押に氣配軟化し下旬初十限八圓八五と月中の安値を出したが大豆の相場不安定なると銀高に一般見送りの商狀を呈し取引閑散裡に越月した、その出來高一、三一五百函で前年に比し一三〇百函增加した

出來高最高最低値段表

一、大豆（銀建）　期限・出來高・最高・最低
二、高粱（銀建）　合計 一〇、〇二一車
三、包米（銀建）　合計 二、〇一九車
四、豆粕（銀建）　出來不申
五、豆油（銀建）　合計 八九二千枚
合計 一〇〔、〕一三二五百函

市場電報（十二日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片二分一
同 先物	二四片八分五
紐育銀塊	五三仙八分五
孟買銀塊	六五留比八分三
スチール	三弗〇分〇
アナコンダ	一二弗八分三
英米爲替	四弗九二仙〇分〇
米日爲替	二九弗八〇仙
米支爲替	三九弗三七仙

神戶日米

第一回	二九弗六分二
第二回	二九弗六分二
第三回	二九弗六分二

棉花

米棉・印棉 …… [illegible]

特產市況（十二日）
銀高に押され諸品弱保合

株式
內地株小緩り 地株强保合

錢鈔
海外銀塊奔騰 鈔票猛騰

商品
綿絲布强調 麻袋落着

上海爲替情報

【上海十二日發】外銀の暴騰にて標金下離れ寄高十一月物三七、八分の七、一月物三八丁度花旗銀行賣る標金は乘賴接近（精賀屋取三弗五）と銀塊連日續騰する爲反落警戒して支那人の突込賣無く爲替各貨共割合に薄商內

上海標金 / 手形交換高（十二日） / 奧地相場 / 錢鈔

（以下、相場表數値は細密にして判讀困難）

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戶限米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
岡田乾電池（鐵道省・遞信省・海軍省御指定品　關東廳・滿鐵　ラヂオ用・通信用）

菱刈長官と連絡とり事態收拾に努力せん
政府の機構問題對策決定

【東京十一日發國通】岡田首相は正午官邸に河田翰長、坪上次官等と今後の對策を協議したが簡單ながら長官の報告により目下菱刈長官は現地に於て改革原案遂行のため警察官等の諒解慰撫に全力を擧げて居る事實が判つたので政府としては菱刈長官と連絡をとつて事態收拾に努めることに決した模樣である、尚ほ河田翰長は午後二時橋本次官、坪上次官、金森長官等と關係省への情報を基礎として協議した、因に法制局は陸軍側で抱くと云はれる現地憲兵數と任務を法文に明示することは法制上より反對の意向である

現地折衝を靜觀
閣議席上首相より諒解を求む

【東京特電十二日發】十二日の定例閣議席上岡田首相は在滿機關改革問題に關し關東廳警察官のその後の動向並びに折衝經過及びこれに關聯し民政黨代表者、小川大連市長及び市會議員より速急解決方を要望し來つたこと等を報告し更に十一日菱刈關東長官より達した報告を披瀝し政府としては暫く現地における折衝を靜觀したいと説明して諒解を求めた、なほ內田鐵相は同問題に關し閣議散會後河田書記官長と會見し問題は甚だ重大であるから拙速を避け愼重に解決を圖る可きである旨を述べ種々懇談した

見を上司に具申し以て今日に到れり、更に吾人廳員は前後一貫せる方針及び主張に關し近時やゝもすれば之を誤解して廳員の地位の不安に基く動搖なしとせず若しくは之を限局して單に憲兵司令官の警務部長兼任のみの問題なりとなさんとする虞れあり仍て左記に再び吾人の方針及び主張を明にし以て其の認識を明にせん事を強調す

方針

一、文治行政の確立を期す
二、附屬地行政權の確保を期す

主張

一、對滿事務局及び行政事務局內の一切の管理は文官を以てこれに充つべし
一、行政事務局の組織を完備し對滿國策遂行に遺憾なきを期すべし

關東廳職員大會聲明書發表
方針主張を明示す

十二日午後六時より旅順高等女學校講堂に於いて關東廳職員大會を開催中村財務局長、水谷、近藤の兩課長より經過報告の後左の如き聲明書を發表した

一、吾人關東廳職員は曩に在滿機構改革に對し最も公正妥當にして現地の事情に適合するものなりと確信せる成案を得之を當局に提出し次いで吾人の主張を採擇したる拓務省案成るに及び、極力之を支持して其の實現を庶幾したるも去る九月十四日の閣議決定に於ける意外なる結果を來したるを以て總意に依り當局の明斷に資せんがために國策上最善なりと確信せらるゝ吾人の所

巡查代表上京
猛活動を開始の豫定

【東京特電十一日發】憲兵司令官の警務部長兼任に絶對反對の意志表示をなし之を出國の朝野に訴へんとする關東廳巡查代表十四名は十日夜來ぼつ〳〵と入京拓務省にも關東廳出張所にも顏を出さず十四日までには東京に勢揃ひを終り十五日朝宮城前に整列して皇居を遙拜の後、外務省、首相官邸、陸軍省、貴衆兩院議長等を歴訪して現地の事情を詳述し初志の貫徹に努力する筈であるが、或方面より代表一行に對し壓迫を加へんとする形勢あるため十五日行動開始までは居所を秘密にするといふ

會見顚末發表

【東京特電十一日發】拓務省は曩に八田、森軍兩課長を派遣した際に菱刈關東長官を無視したとの陸軍省の言分は逆宣傳なりとして十一日八田、森軍兩課長が菱刈長官と會見した顚末を發表した

十五日新京で第二次の巡查大會
順調に進めば

機構問題に關する旅順大連警察消防各署の第一區委員會は十一日午後一時より各委員八十名參加の下に沙河口署演武場において開催

一、第二巡查大會開催に關する件
一、上京委員增援に關する件
一、內部的結束強化に關する具體的方法

につき協議午後四時散會したが上程議案中第二次巡查大會開催の件については、滿場一致異議なく贊成種々具體的方法を研究し他區委員會に諮るとになつたが內部結束強化の必要が叫ばれてゐる折から右の提議については勿論異議あらう筈なく順調に進めば來る十五日國都新京において大々的に開催される筈

民政黨靜觀

【東京十二日發國通】民政黨は過般幹部會で文武兩權を明確にし命令系統を正すべしとの主旨に基き申合せをなし直に之を岡田首相に提示し特に憲兵司令官の警務部長兼任の件につき修正の必要を進言したが

岡田首相の眞意は依然部長兼任はその儘とし次長を文官として治めんとする肚の樣だが現地の事態は極めて憂慮すべきものあり、強ひて政府が既定方針を強行せんとせば或は不測の重大事を惹起する惧れがあるので岡田首相は速に之が解決にベストを盡すべきだとしてゐる、然し未だ問題は進行途上にあるので民政黨は目下發展如何を靜觀しその如何では更に警告を發せんとする意向である

安東署長語る

【安東電話】過般機構問題に對して菱刈長官に陳情し懇談を遂げた前田安東警察署長は十一日午後歸任したが十二日午前左の如く語る

我々の意のあるところを今まで直接述べられてゐなかつたので今度の會見は相當收獲のあつたものと考へられる、長官は特に諒解された、巡查の間には幹部の態度を難ずるものもあるやうに聞くが、我々が如何に眞劍であるかは今度ではつきりしたことゝ思ふ、關東軍首腦部との會見では我々は決して軍部案を排斥するとか反軍思想を持つといふものではなく、唯だ文武の別を瞭かにすることを主張するのだと述べた、中央では文官警務次長案があるさうだが我々は斷じて左樣なものに承服出來ない

點心
七十にして矍鑠　壯者を凌ぐ
吉川康氏

◇…或席上で前奉天商議會頭の庵谷忱氏と奉天吉川組の主人吉川康氏と並んで居るのを見て「一體どちらが長老だらう?」といふ疑問が出た、すると益々面白くなつてゐる庵谷さんの頭髮?と見える吉川さんの頭髮を見較べた一座の人達は異口同音に「そりや勿論庵谷さんが上だよ」

◇…そこであわや衆議一決しやうとした刹那、一座の內から異議あり「事の序に大體の年齡を判定しやう」といふ事になり種々評定の結果は吉川さんが五十そこ〳〵、庵谷さんが七十そこ〳〵といふことになつた。

◇…さて、さう決つてから御本人達の自供を聞くと、何と吉川さんが七十一、又年長だと思はれた庵谷さんが六十幾つ、さわかり一座啞然、今更ながら若々しい吉川さんの風丰をツク〳〵眺めたといふ

◇…滿洲土木界の長老として、また人格者として知られて居る吉川さんはまだそれ程若い、矍鑠壯者を凌ぐものあるが、最近その業務一切を永吉氏に讓渡し、今後はその事業より手をひいて間接的に斯界のため最後の活躍を試みる決心であると聞く、その健闘を期待して已まない。（奉天）

戰ひの幕早くも今曉切つて落さる
晩秋の平野に燦たる劍光帽影
陸軍特別演習の壯觀

【新京電話】滿洲國の陸軍特別演習は陸軍滿洲の飛躍振りを內外に傳へるべき歷史的盛儀で更けゆく秋の滿洲大平原に繰擴げられる近代的武者繪として

日本に於ける特別大演習にも比すべき國軍の統一を如實に示すものとして各方面より等しく注目されてゐる、滿洲國は建國以來僅か二ケ年半の短時日を經たるに過ぎぬが國內諸政並びに軍政改善整備され今や國軍としての形體を整へると共に茲に皇帝陛下御統監の下に華々しく藍赤兩軍に分れ攻防對抗演習を行ふもので晩秋の

陽光を浴び劍光帽影燦として此の大平原を縱橫に馳驅滿洲國軍の明日を力強く約束するものと思はれるが戰場と豫想されるは新京公主嶺間の大平原歩兵による徒歩戰を主として騎兵の集團が滿洲國騎兵獨得の火花散る攻防戰を演ずべく大屯における大屯高地爭奪戰南嶺における兩軍の主力の白兵戰等興味深いものがあるであらう、藍軍は

既に藤井司令官統率のもとに新京孟家屯間の地區に赤軍は應司令官指揮のもとに范家屯陶家屯の線に集合を完了待機の姿勢にあり、正に嵐の前の靜けさの感、かくて十三日早曉戰の幕は切つて落された

雌雄を一擧に
戰機を窺ふ兩軍の秘策

【新京電話】十二日夜まで待機の姿勢にあつた藍、赤兩軍は十三日拂曉を期し愈々行動を開始するが兩軍の陣形より見て十二日夜新京西南地區に宿營せる藍軍は皐豐山附近を經て范家屯に向つて

前進するものゝ如く一方陶家屯附近に宿營中の赤軍は新京方面の敵を擊破すべく孟家屯に向ひ前進するものと見られてゐるが兩軍ともに敵軍との遭遇を豫期し何れも先遣隊を急派して演習第一日の天王山とも見るべき皐豐山の占領を企圖すべく恐らく兩軍の壯烈なる一大遭遇戰は皐豐山北麓附近即ち御統監所前面において火蓋を切つて落されるであらう、又一方孟家屯にある藍軍の騎兵部隊笠林鎭にある

赤軍部隊も皐豐山奪取の戰ひが開かれるものと思はれるがその主力部隊はそれ〴〵枝隊主力を有利に導かんが爲めにこれ赤龍王廟五家子附近において猛烈なる遭遇戰が展開されるであらう、かくて兩軍全線に亘つて一擧に雌雄を決せんと息づまる瞬間演習中止の命は下るべく時に午前十一時頃の豫定である

張軍政部大臣訓示

【新京電話】皇帝陛下御親裁の滿洲帝國最初の陸軍特別演習擧行にあたり張軍政部大臣は右演習參加部隊五千の將兵に對し左の訓示をなす所あつた

今般全國より代表部隊を國都の近郊に集め皇帝陛下御親裁のもとに第一回の特別演習を擧行せられるに當り聊か所懷を開陳し演習參加の將兵に告げんとす

惟ふに我が滿洲國は建國わづか二年有半の歲月を閲したるに過ぎずと雖もこの間官民の努力及び盟邦の厚誼により國內の諸政この緒につきて國民漸く王道政治に浴し本年三月には帝政實施せられて國礎いよ〳〵鞏固の度を加へ、特に軍政に至りては建軍當初宛かも亂麻の如き狀態にありしが中央部の指導及び各部隊の努力により漸く掃匪の任をつくし人民を塗炭より救ふとともに逐次改善整備の歩を進め今や面目を一新國軍としての形體を整備して特別演習を開始に至れるは衷心慶祝に堪へざる所なり、然れども國軍の擔ふべき重任に鑑みる時は決して今日の小成に安んずる能はず先づ軍隊の編成に力を用ひ形而上形而下兩方面ともに改善進歩を圖ること肝要にして今回特別演習擧行の理由又茲に存す茲に於て演習參加の諸兵は宜しくこの意を體し嚴肅なる軍紀の下に一糸紊れざる統制下に於て協同動作を行ふと共に戰機に應じて果斷專行宜しきを制し以て戰鬪力の向上を圖ると共に地方人民に對しては毫も冒さず眞に王師たるの本領を發揮し國軍の精華を中外に宣布せんことを切望して已まず、右訓示す

寫眞說明

（滿洲國皇帝右上から）統監部幕僚長張軍政部大臣、北軍支隊長藤井少將、同參謀長美崎上校（左上から）統監部軍政部最高顧問板垣少將、南軍支隊長應中將、同參謀長劉上校

條約廢棄問題を臨時議會に提出
國民的決意を宣明

【東京特電十二日發】華府條約廢棄通告は來る二十日より再開される豫備會議の當初、即ち本月下旬遲くも十一月上旬までには廢棄表示が行はれ正式通告書送附はそれより十日乃至二十日を經て十一月下旬乃至十二月上旬となる豫定で政府は十一月下旬召集する臨時議會の開會劈頭、華府條約廢棄問題を緊急上程し、議會の滿場一致支援を求め眞に國民總意の實を列國に強唱することに決し、大角海相もまた內外に對する國民的決意の宣明として適當の措置なりとし議會提出を積極的に希望してゐると傳へられてゐる

定例閣議

【東京十二日發國通】十二日の定例閣議は午前十時三十分より首相官邸に開會、岡田首相以下全閣僚出席、岡田首相より在滿機構改革問題に對するその後の現地警察官の動靜に就き詳細報告諒解を求め次いで山崎、後藤兩相より臨時議會提出材料も相當蒐集され調査も進められてゐるから近く大藏省に提出し得る事と思ふと述べ藤井藏相より臨時議會に提出する豫算案は速かに提出されたい、目下來年度豫算概算を作成しつゝあるが之と併行して臨時議會提出豫算の審議を進めたいと思ふとの意見あり次いで再び山崎、後藤兩相より東北災害救濟問題に關し藏相に希望するところあり、最後に廣田外相よりマルセーユ事件の報告あり零時三十分散會した

閣議決定事項

【東京十二日發國通】閣議決定事項中關東廳關係人事左の如し

關東廳事務官　伴東
兼任朝鮮總督府事務官（二等）

ユ國の排伊デモ
暗殺事件から新紛爭

【ベルグラード十一日發國通】マルセーユに於けるアレキサンダー一世の暗殺事件勃發後、同事件の背後にイタリー在りとの疑惑の念はユーゴースラブ民族の間に相當熾烈で殊にイタリー國境に近いライバッハにおいては排伊デモが行はれ、ユーゴー伊國間の空氣險惡を示してゐる、ライバッハ市民は十一日午前イタリー打倒を叫んでデモを行ひ、デモ隊の行進に通りかゝつたイタリー領事館員が民衆の對伊侮辱の喚聲に抗議を發した折、激昂せるデモ隊員は右館員を襲ひかゝり之を袋叩きにし、仲裁に出んとした警官も手の出しやうがなかつた有樣で、イタリー、ユーゴー國間にこゝに新なる紛爭が釀し出された

佛國輿論沸騰

【パリ十一日發國通】ユーゴースラヴィア國王並にバルツー佛外相暗殺の不祥事勃發に對しフランスの輿論は極度に激昂し外國人の國內居住に對する官憲の不取締警察制度の

不備に對し痛烈な非難を加へパリ市民の如き十日午後早くも市內の大通りに示威運動を決行口々に警察當局の無能を罵り憤激は險惡を極めてゐる左翼政派は早くも今回の事件を提げ政府の責あはよくば擧國一致內閣を倒壞させやうと企圖してゐるのでヅーメルグ首相は左翼政派の策動に先手を打つと共に

輿論の激昂を鎭靜させるためバルツー外相の國葬終了を待ち內閣改造を斷行するのともみられる、改造案として豫期されるところは次の通りである

第一案　エリオ氏を外相に選任し他は現狀維持さすること
第二案　法相シエロン及び內相サロー氏をこの際辭職せしめること

ユ國新帝御歸國

【パリ十一日發國通】十一日夕刻新帝ペタール二世陛下並に母君マリー皇太后陛下は十一日午後九時十五分パリ出發ベルグラードに向け歸國の途に就かせられた

ユ國攝政府員

【ベルグラード十日發國通】ペタール新帝を輔佐して國政處理の任に當る事となつた攝政府は時局收拾の第一歩として明十一日ウゾノビッチ氏を首班とする現內閣を改造廣くセルビア、クロアチア、スロベニア三民族の全般的支持を基礎とする擧國一致の協力內閣を組織する事となつた

スタンコヴイッチ前文相以下新攝政府を構成する三氏が從來ユーゴースラヴイアを繞る葛藤の激しい間に政治的陰謀の圏外に超然としてゐた事は攝政府の強みで全國民の支持を受けて國王の兇變後の難局を切り拔けて行くものと見られてゐる

吉田大使豫定變更

【東京十二日發國通】吉田大使は十二日發の豫定を變更した

人事

▲河本大作氏（滿鐵理事）十一日午後七時三十分着はとにて來連
▲上原進氏（大連市會議員）同上歸連
▲前川良三氏（大連新聞社常務）同上
▲原一六氏（同社編輯局長）同上
▲久保孚氏（撫順炭礦長）同上來連ヤマトホテルへ投宿
▲藤飯三郎右衛門氏（撫順炭礦經理課長）同上
▲津川哲三氏（同經理課豫算係主任）同上
▲久保孚氏（撫順炭礦長）十二日午後四時二十分發列車にて歸任
▲野副昌德氏（歩兵中佐關東軍司令部附）同上
▲藤井眞透氏（工學博士東京帝大講師）同上熱河へ

大演習の放送

【新京十二日發國通】愈々十三日から三日間に亘つて開始せられる大演習を日滿兩國の手によつて全滿に放送すべく新京放送局では大童の活動を續けてゐるがその放送時間は左の如く決定した

十三日午前九時二十分より同十時四十分まで大屯御野立所附近より▼十四日午前八時三十分より同十時五十五分迄、南嶺御野立所附近より▼十五日午前九時より同十時四十分まで中央通り新京神社附近より

九觀・小觀

機構問題で尙早論が焦躁論と對峙し始めた、中央でも百花繚亂の狀態▲岡田首相に靜觀を勸めた閣僚がある首相が「靜觀」をやり出すと內閣の運命が危くなる前例を忘れたらしい▲條約の締結も廢棄も總て御諮詢事項で議會の協贊を必要としないが▲政府は特にワシントン條約廢棄の件を議會に報告して擧國一致の支持を求めるとは官僚內閣に似合はぬ立憲的態度▲臨時議會に提出せずに通常議會に提出せよといふのは所謂一寸のがれの心事だ▲反對ならば反對と眞向から進むに如かず▲滿洲國の產業は農業第一であると、國都建設が賢明なやり方であること、これが英國產業視察團の新發見だ▲濠洲のレーサム外相が日本商品の海外進出を恐るゝ理由なきことを喝破し、日本の輸出繁盛は同時に日本に原料を輸入する國の利益であると說いたのは近來の卓見▲これも日本へ來て見てはじめて判つたのである。

特輯ページ

本日朝夕刊十六頁、第五面に「ハロン・アルシヤン溫泉」第七面に「弓張嶺鐵鑛」紹介記事を掲ぐ

社說

滿洲國と米國 米國記者諸氏を迎へて

本月五日安東に最初の足跡を印した米國記者團一行が、數に於て實に於て未だ曾てない外國言論機關の代表者であり、諸氏が今次の視察に依つて如何に發見する所多く、且つ之を迎へた滿洲國在住の內外人に與へる好印象の深かるべきかは、吾人が諸氏の滿洲入當日に於て豫言した所だが、その後の一週間を首都新京始め、沿線各地の歷訪視察に費した諸氏は、種々の資料を旅嚢に滿載して今朝大連に到着した。これは吾人が滿腔の誠意を以て歡迎する所、同時に諸氏見學の結果に因る感想を聞かんと欲する所である。

◇

時局前の滿洲は諸氏を發遣した米國よりも舊い歷史を有した。併し彼女が國際的に獨立を宣明し、その工作に着手したのは遙かに新しい。それだけ後者に新進國として諸氏に求むべき建設上の忠言があり、それだけ若き滿洲の現狀を大觀した諸氏にも、他國民に比して理解され易かつた點が少なくなかつたと思ふ。

言ふ迄もなく若き滿洲に若き獨自の氣象を復活させたものは日本だ。而してこの趨勢は過去三十年來の日滿關係が、物質的に、精神的に醸釀させつゝあつた必至の歸結である。夙に東北亞細亞の一角に特殊の民族史を有した滿洲が、十九世紀末から東洋治亂の要衝となり、之が開發整調に就て日本不斷の努力が拂はれたことは、今更喋々を須ひずして周知の事實だ。之が爲に日本は列強との間に總ゆる指導法を講じた。就中ポーツマス條約以後米國との提携に忠實であつたが、この外部からなされた保境安民策は、支那國內の病疾的爭鬪の波動を受け、之が爲に絕えず攪亂され、攪拌されて底止する所を知らなかつた。日本が國防上から主張した生命線問題は、この地三千萬衆も擧つて自から痛感し來つた所だ。この間の氣分と經過とは現地事情を熟知する日滿兩國民にのみ理解された所で、單に商業的利害を有する諸外國の容易に透見し難い點であつた。それが率然滿洲獨立てふ變革を遇見したのだ。國際聯盟及び米國が奇異の眼を瞠つたのは必しも偶然でない。唯だ要は百聞に偏せずして一見を重んずるにある。就中事變以後の僅々三箇年間に進展又た進展、異常の成績を實現した處にその由來の眞諦が透察される筈だ。而して一國獨立の意義に於て先覺國民たる諸氏が、直ちに看取理解した所であらうことを吾人は信ずる。

◇

直言すれば米國と滿洲とは民衆的には非常に相隔絕して居る。米國人の眼に映じたこの廣域は、僅かに日本を通じ若くは支那を通じて遙望されて居た。隨つてその間幾多隔靴搔痒の感あつたのは必しも無理でない。併し商業的に又た經濟的に、過去三十年間に續けられた日本のこの地開發方針は、それを介して米國の產業に貢獻する所多かつた。滿鐵當初の交通工作は殆んど過半米國からの材料輸入に途を開き、鐵道の利便が增加するにつれて、米國からの各種商品はその質と量とを多角的ならしめた。米國人が直接日本へ輸入した諸產物にして、日本商人の手に再輸出されたもの枚擧に遑ない。食料品の如き、各種機械の如きみなさうである。滿洲大衆の所要品たる綿絲布に至つても、その原料の大半は米國所產の棉花が、日本の技術に依つて加工され精選された爲である。かうした成績は米國自からその道を開かんと欲しても、金融、運輸、取引事情等の特殊關係によつて、殆んど同様の結果を見ることも出來なかつた所である。況んや滿洲獨立直前の政治事情や社會現象の、彼の如き紛然たるもの多かりしを思ふをやだ。この意味に於て日本が若き滿洲國の建設と整調とに、畢生の努力を傾注しつゝある理由とその成果とが、果して如何の影響を國際的に波及するものなるかは、公平に滿洲の現地を檢討する者の直に理解し得る所だ。今や諸氏をこの地に迎ふるに當り、吾人は煩を厭はずしてこの點を諫言したい。

英產業視察團の歡迎大晩餐會
謝大臣とバ卿から挨拶

【新京電話】謝外交部大臣主催の英國產業視察團を主賓とする晩餐會は十一日午後七時よりヤマトホテルに開催された、集まるもの菱刈大使、西尾參謀長、岩佐憲兵司令官、谷、守屋兩參事官、滿洲國側より鄭總理を首め各大臣、各次長、各參議並びに日滿實業界代表等百餘名、ホテル大ホール正面は日滿英三國旗により美しく飾られシャンデリヤの輝かしき電光の下に開宴された、デザートコースに入るや謝外交部大臣は立つて別項の如き歡迎の辭を述べ次いで團長バーンビー卿は答辭を述べ午後九時過ぎ盛會裡に散會した

謝大臣歡迎辭

我滿洲國は建國以來茲に星霜二年有半內は治安の維持、財政の確立、幣制の統一、產業の開發、交通の整備、文教の信仰その他國政の各部門に亘り相當目覺しき發展を遂げ前政權時代の虐政、弊害を一掃し舊時代に比しその面目を一新した、諺に「事實は雄辯に優る」と云ふ事があるが滿洲國の現實を直視する事が必要で空言を以て宣傳したくない、我國には今日迄日本帝國及びサルバドル共和國より承認ありたる外、我國に對しては歐米諸國の輿論も漸次我國の現實の姿に認識を深めつゝある、今回英國に於ける最も有力なる方々が遙々當國の建國の精神を知り經濟建設の實情を充分視察の上貴國官民に之を傳達下さる事を希望する、而して斯様の重大なる使命が達成せられたならば將來貴我兩國間の提携並に親善問題は愈々增進せらるゝものと期待する

バ卿の挨拶

我々の貴國訪問の使命とするところは何より先づ調査研究することである滿洲國に於ける我々の滯在は短期間であるが既に觀察したところに依り非常に感銘を深くしてゐる建設事業は非常な發展を遂げ新興國は平和と經濟發展を招來してゐる、惟ふに世界は現今不況に陷つてゐるが世界全體としては各國が夫々繁榮に赴かなければ世界も亦繁榮を見ることは不可能である、英國の繁榮は世界全體の繁榮に依存するが故に我々は貴國建設事業の成就することを希望する、併し未だ交通、產業、農業、商業等の發展につきましては永き將來に亘り斯様の御奮鬪を要するのであらう、貴國の平和的發展は確かに二十世紀の人類の目前に橫はる最も魅惑的な事業の一つである、我々は實業家であるから自己の利益を忘れないことは當然の成行きである、たゞ我々は本團體が滿洲國の發展に對し、幾分の援助を與へることが出來るかも知れないと考へてゐるが此の決定權は一に滿洲國側にあつて我々にはない

今我々がこゝでお約束申上げることの出來るのは萬一貴我兩國間に協調が必要とせらるゝにありてはその協調は、公平無私を目標とし此の間他に野心あるを認めず、單に商實に基礎を置くと云ふことである、英國人は巧妙なる宣傳家ではない、英國の新聞を讀み、英國の云ふことを聞けば、英國は商業國として世界における地位を失つたものだと考へられるかも知れないが、それは眞實ではない、過去三年間諸國が疑はしい試みに熱中してゐた時、英國は忠實に自國の傳統に則して能率を上げてゐた、卽ち我々は經濟生活に對する健全なる基礎を再建し、我が國の生產高は世界不況前のそれを凌ぐ程度にまで達し、世界の主要輸出國としての地位を打開しまた約百萬の失業者を就業せしめる事が出來た、本團體一行は二個の使命を有する、第一は貴國民に對する我が英國一般民衆の態度を示すものであり、第二は我々よりも一層よく英國の特殊產業に就き語る資格を有する他の視察者の來滿に對する先驅者の役を勤めることである我々の訪問の結果茲に友好關係が結ばれ國際關係に多少でも貢獻することを希望する

軍備充實の要を英內相力說
マルセーユ兇變を引例

【ロンドン十日發國通】內相ギルモア中佐は十日グレーブスエンド市に於いて海軍縮小問題に言及し軍備充實の必要を力說して左の如く述べた

ユーゴースラヴィア國王アレキサンダー一世並にフランス外相バルツー氏が急逝されたとは歐洲の平和維持に對する重大打擊である、英國政府は斷じて戰爭を好むものでない、併し國際政局の現狀を認識するならば英國政府が軍備の充實を圖る必要に差迫られてゐることは明瞭であらう、英國政府は大戰以來終始全世界に對し軍縮の範を垂れて來た來週から日本海軍代表との間には海軍豫備會談が開始されるが多數英國民が對支貿易によつて生活してゐる事實に鑑み英國政府が極東の洋上に適當の海軍力を保持することは絕對に必要である

興安總署長ら
天皇陛下に拜謁

【東京十一日發國通】來朝中の興安總署長官等三名は丁士源公使と同伴午前十時參內鳳凰間で天皇陛下に拜謁優渥な御言葉と握手を賜つた

司法制度改革
法曹界に諮問

【東京十一日發國通】小原法相は就任以來司法制度の改正を決意研究の結果司法全般の制度改正調査會を新設し諸弊革新を企圖してゐたところ司法省案を脫稿し十一日午後四時發表した、右案は朝野法曹界に諮問して回答を待つ筈であるが主なる點は違警罪卽決處分と略式命令に對して正式裁判の申立を許すも控訴を許さぬとする必要はないか等の事項を含んでゐる尚は本日午後一時の次官會議で金山次官は司法省では司法制度改善に關する調査會を設置の方針である關係官でも意見を出されたいと述べ諒解を得た

國幣新高値
百二十圓臺を突破

【新京十二日發國通】國幣對金票は過般來遂次上騰して來たが遂に百二十圓臺を突破し十二日百二十一圓五十錢と建國以來の新高値を示すに至つたこれは米國の再平價切下げが實現されさうな傾向にある爲各國爲替相場に影響を來し國幣の天井知らずの昂騰は銀高並に金價の低落に基いてなりこの傾向は尚當分持續されるものと觀られる

白系露人官吏の赤系壓迫は無根
施代表、抗議を一蹴

【ハルビン十一日發國通】ソ聯總領事ライビット氏は十一日午後一時施履本外交特派員を訪問、約一時間半に亘り會見

一、北鐵讓渡交涉成立を前に北鐵從業員が本國引揚げの際、白系露人が何等かの陰謀を企圖してゐる

一、滿洲國白系露人官吏が職權を利用して赤系露人を壓迫する等の事實があるとて白系露人の取締方を要求したるに對し、施代表は滿洲國官吏たる白系露人が職權を利用して故意に赤系露人を壓迫する事實は斷じてない、又白系露人の陰謀計畫云々の事も何等根據なき風說であると反駁した後滿洲國政府はソ聯國との友好關係を害するが如き事態の發生を豫防し最善の努力を講じてゐるとソ聯側の抗議を一蹴した

ソ聯貿易高

【ハルビン十一日發國通】ソ聯側消息によれば去る七月の外國貿易額は五九、三三八千金留(昨年同期五七、四九三千金留)七ケ月期間の貿易額は三五一、三六六千金留其の內輸出二二二、三三六千金留輸入一二九、〇三〇千金留で輸出品の主なるものは石油、木材、麻、毛皮、織物、輸入品の主なるものは機械類、鐵類、棉花、電氣機械類等である

蔣介石の陰謀に重大聲明

【奉天電話】某所入電によれば南京政府は來る十一月中旬南京において全國代表者大會を開催する事となり各省主席に通電を發した、右通電は蔣介石氏が獨斷で行へるもので蔣氏保身のために出でたものと觀られて居る、各省主席中就中南方の陳濟棠、北支の韓復榘、閻錫山の諸氏は蔣氏の陰謀を觀破し一擧に蔣政權を顚覆すべく近く重大聲明を發表すると

記者團奉天へ

【新京電話】十二日午後三時二十五分ハルビン方面視察を終へて歸京した米國記者團一行二十二名は恰も奉天新京間の試運轉に奉天に歸還する超特急あじあ號にて守屋大使館參事官案內のもとに川崎宣傳局長等多數の見送を受け同四時十分新京發奉天に向つた

滿鐵重役會議
地方部事業費豫算審議

滿鐵豫算會議第三日は十一日午前十時から開かれ正午一先づ休憩午後二時から再開地方部關係事業費(地方部提出豫算九百萬圓、經理部查定四百五十萬圓)の審議を行ひ全部を審查同六時三十分散會したが、今年の豫算會議は重役團において經理部の意向に贈ひ豫算總額を最大限度四千萬圓に標準を置いて審議を續けてゐるため意外に審議の進捗を見この調子では遲くも來週火曜日には事業費全部の審議を終らんとする形勢にある

地方部豫算の重役會議查定額は經理部查定から約五十萬圓を復活結局約五百萬圓に決定を見たもの、如く、豫算の最大を占めるものは例の如く學校關係で新築は奉天第六小學校一校だけであるが總額百五十萬圓に達し、次位は地方課關係の水道、道路施設である

而して問題視されてゐた實業教育を主とする奉天高等小學校新築案は否決の運命に遭ひ、奉天第二高等女學校新築案は何分經費六十萬圓を要するものであるため再考豫算會議終了後再審議されることゝなつた

近畿地方風水害義捐金寄附者芳名

(十月十二日正午迄)

五十圓 大連市 大連洋行
三十五圓二錢 同 大連水上商組合帝國艦隊歡迎賣店一同
三十圓 同 日本基督教會
三十圓 同 常安寺觀音講
二十二圓二十錢 同 大連汽船會社永安丸乘組一同
二十圓 同 鴻業公司吉岡義三郎
二十圓 同 磯田常次郎
十圓 同 尾形 一郎
十圓 同 段 希九
十圓 法庫門 オニール
十圓 大連市 吉瀨 リヨ
十圓 同 一方亭從業員一同
十圓 同 鐵谷 政藏
九圓六十五錢 同 大同女子技藝學校職員生徒一同
五圓 同 越智富五郎
五圓 同 最首 政吉
五圓 同 富久家使用人一同
三圓 同 川上洋行
二圓 同 若生 清一
小計金二百九十六圓八十七錢也
合計一萬九千七百三十九圓四十九錢也

運輸連絡會議出席

【奉天電話】來る二十八、九日の兩日臺灣において開催の第十回內鮮滿旅客、貨物打合會議に鐵路總局よりの出席者は足立旅客科長、竹森貨物係主任、野間口旅客係の三氏に決定し、一行は諸般の準備を整へ來る十五日一先づ上京、鐵道省と打合せの上二十一日門司出帆の船にて渡臺する豫定である

對支精糖輸出

【東京十二日發國通】精糖の輸出は支那內地の購買力不振と其の高率關稅とに依る支那向け輸出の減少が主因となつて近年激減の傾向に在つたが最近は支那の砂糖關稅引下げ實施と北支方面の需要增加により漸く增加し本年六月頃まで精糖輸出總額は一ケ月十萬ピクルを維持してゐたのが七月に二十三萬ピクル八月には三十一萬七千ピクルとなり回復の兆を示して居る

八相

兒童遊戲場

◇昨今、市社會課では兒童託兒所遊戲場等について色々計畫して居られるさうですが、永年の待望が叶へられるかと感謝にたへません、水仙町、花園町、白菊町附近だけでさへも、子供等は砂場もなくてバスや自動車の頻繁な中に道路で遊ぶより外なく身心の教育上如何に惡影響を及ぼしてゐるかを思ふと寒心の至りであります。

◇それにこの附近は市營住宅の第一期のものであり、又空地もそこゝにあるのでありますから砂場だけでもよろしい作つて頂けたらどんなに幸ひでせう、大人のテニスコートや又市營住宅共同の電話等の慾は起しませんから、どうぞブランコ一つでもかけて下さい、この願ひは私一人ではないと存じます。(水仙町生)

努力と誠意

◇大連醫院當局の御答辯によつて診察開始の遲れる原因は醫師の怠慢ではなく、制度の缺陷にあることを知り、且つ醫師諸氏の御多忙に對しては深甚の感謝と御同情を表する。

◇だが現狀を見ると、餘りに甚だしい、八時に出頭した患者が十時過ぎまで待たされる。それが殆ど毎日の現象である。

◇お說の如き事情ならば、醫師諸氏にもう一、二時間早く出勤して頂き、更に已むを得ずば醫院當局と醫師との努力と誠意とを以て必ず解決し得る事と信ずる

◇時間外勤務をなす者、徹夜勤務をなす者、當獨り醫師のみではない、醫師の御多忙は充分お察しするが、多忙なる者決して醫師界のみに限られたる特例ではない。

◇外來診察は公衆を相手とする公共事務である、自己の多忙を理由として公衆の迷惑を顧慮せざることは今日病院以外の社會機關に於ては斷然許されざる所である。

◇醫院當局の誠意ある御答辯を得たることを深く感謝すると共に重ねて苦言を呈して御考慮を促し、一刻も早くこの弊風を改善せられんことを冀ふ次第である(一外來患者)

國防の本義と其強化の提唱 (四)

國防力構成の要素 (陸軍パンフレット全文)

(其二) 自然要素

一、領土

領土の廣狹、地勢、可耕面積の廣狹、海岸線の延長、國境、隣邦との關係等は國防上重大なる關係を持つ。就中、領土の地理的位置は武力戰は勿論經濟的戰爭に於て極めて重要なる價値を持つものである。皇國が東亞の外廓とも稱すべき位置に在ることが、戰略的には勿論、政治的に東亞平和の守護者たるの、天賦の使命を有するに至らしめた一の素因である。

世界全人口の半を超ゆる十一億の人口を抱擁する地方に位置し、世界の寶庫の稱ある支那、印度南洋を指呼の間に見、之を連絡する海洋を以て自在の海洋を以てせることが、如何に皇國將來の經濟發展を有利ならしめてゐるか。

皇國が海洋に圍繞せられあることは、國防上極めて重要なる利點なると共に、他面一國の運命を制する海權の得喪に託するの危險性をも包含するものである。蘇滿國境を介して強大なる軍備を有する蘇國と對し、太平洋を隔てゝ世界最大を誇る米國海軍の存在することは、皇國軍備の上に重大なる關係を持つ。

殊に最近航空の發達と共に行動半徑千五百粁以上に及ぶ優秀なる爆擊機出現するに及び、海洋よりは航空母艦に對し、又陸上よりは浦鹽、上海、フイリツピン、カムチヤツカ、アリユーシヤン等の各方面に對し、國土上空を暴露するに至つた。強力なる航空兵力を速かに整備するの必要もそこから生れて來る。

二、資源

武力戰の場合の戰用資源の充實と補給の施設とを考慮すると共に、經濟戰對策としての資源の獲得、經濟封鎖に應ずる諸準備に於て遺憾なきを期するを要する。資源に於て考慮すべき件は

イ 資源の調查
ロ 戰用資源の蓄積
ハ 資源の培養
ニ 資源開發

等であらう。

(其三) 混合要望

一、經濟

戰爭の要素としての經濟、否戰爭方式としての經濟戰が、重要なる役割を演ずるに至つたのは、主として世界大戰以來のことに屬する。況んや本篇に說く所の國防は平時の生存競爭たる戰爭をも包含せしめんとするものであり、其の主體は殆ど經濟戰であると見ることも出來る位である。從つて經濟が國防の極めて重要なる部門を占むるの點に就ては、論議の餘地はあるまい。

經濟戰略に就ては專門家に讓ることゝし茲に詳述を避ける。原則としては對外的には自由貿易によるべきであるが、現下の如くブロツク對立の時代であり、列國競うて保護貿易を採用し來れる場合には之に應酬するの對策を講ずるは已むを得ない所である。

之が爲め相互的に輸出入統制を行ひ、價格及數量に或種の制限を附し、對手國に於て無法なる關稅政策或は輸入割當制の如き方法を採るに於ては、我亦報復手段を採用するの已むなきに至るであらう。

全世界の大部分を占むる消費者階級たる大衆の利益のためには、優良品を廉價に提供するを善しとする。この見地に於て生活程度比較的低き我が國の如き新興國家は、大なる便宜を有するに反し、英國、和蘭の如き老成國は甚だしく不利なる條件下に置かれる。彼等は英人、蘭人の如き少數支配民族の利益のため、世界大衆たる植民地の有色人種に、高價なる物品を購買せしめんとするもので、明かに道義に背馳して居る。之に反し皇國の立場は世界大衆の利益に一致するものであり、道義的見地から見ると最後の勝利を得べきことは疑ひを容れない。

萬一彼等が飽くまで不正競爭を繼續するに於ては、皇國としては場合に依つては破邪顯正の手段として、武力に訴ふることあるも亦已むを得ない所であらう。

經濟を對內的見地に於て見る場合は、武力戰その他の國防力を維持培養するの任務を有して居る。

此見地よりして精神要素と共に極めて重要の役割を演ずべきものである。

國民生活を維持向上せしめつゝ眞に必要なる國防力を充實せんがためには、厖大なる經費を要し、右の負擔に堪へ得る如き經濟機構の整備は、現在の如き非常時局に於ては當然第一に考慮せらるべき問題である。

日滿提携により、今や資源に於ては僅に如何なる國際戰爭にも堪へ得るの狀態にある。人的要素に於ては、日本のみにて九千萬、日滿合すれば一億二千萬に達し、職能世界に比類なき活力を擁して居るのである。この人力と資源とを組織運營し、以て、來るべき經濟戰に備へんとするのが、經濟國防の主眼でなくてはならぬ。

市況後場 (十二日)

株式 諸株低落

內地主力株軟弱を入れ五品三十錢安、土木七十錢安、新東一圓四十錢安、日產一圓二十錢安に引けた

特產 大豆強調

後場の定期は大豆は銀價浮動に氣迷ひ乍ら奧地天候案じに強調を辿り豆粕は大豆に伴れ強保合、豆油は閑散保合、高粱は銀の軟調を眺め強保合に大引

錢鈔 鈔票利喰押し

後場海外の反落見越しで利喰人氣となり六、七十錢安と下押

商品 麻袋軟弱

市場電報

廣告部 電四四九一

專門家を網羅して東邊道の企業調査
安東地方事務所の手で 結氷前に第一着手

【安東】事變以來遲々たる安東の發展策として東邊道貫通沿安產業鐵道敷設運動を起して居り、一方資源の詳細調査も進められてゐるが、過般鐵路總局より鑛產調査隊が既に一ケ月餘に亙つて續々と成果を擧げつゝある安東地方事務所では、島事務所長以下勸業係員を總動員し資源調査に並行すべき企業調査を進めるべく一意立案研究中のところ漸く成案を得たのでいよ／＼具體化に踏出す事となつた、それによれば高粱刈取後結氷前に各企業のエキスパートを網羅した約六十名を一隊とする調査隊を組織し、柳河方面まで約二週間に亙つて第一次調査を終へやうといふのである、結氷後には再び臨江方面より入つて同じく東邊道主要地の調査を行ひ以後斯る調査隊の繼續的派遣を計畫し東邊道資源の開發を急ぎ安東の發展延いては滿洲資源開發の一端を擔ふといふのである

救民策の樹立に 安東縣宣撫調査隊
十五日から大規模に

【安東】王道滿洲帝國建設以來漸く其の滋光に浴らむとする時、天の災害未曾有の大水害に見舞はれた安東縣では、今一つ匪賊の跳梁繁く住民今や塗炭の苦しみを嘗めつゝあるやを氣遣はるゝに至つて居る、此の時縣公署では之等農村の治安工作の前提として農村實情の詳細な調査を目標に新しき救民策樹立の一大調査宣撫隊を組織しいよ／＼來る十五日より十一月二十五日まで約一ケ月半に亙つて全縣下を隈なく踏査する事となつた今其組織を見れば次の如くである

治安工作部——部長中園縣警務局指導官
イ、警備班—班長清水縣警務局指導官
ロ、宣撫班—班長孫縣副參事官

農村調査部——部長野澤縣副參事官
イ、模範農村設定準備班—班長野澤副縣參事官
ロ、農村概況調査班—班長孫農務會長

右の外各保甲村長各區警察員、自衛團等の援助を受けて目的達成に遺憾なきを期する事となり、一隊數十名を以て未曾有の大調査隊として其の步を進めるものと見られて居る、斯くて剿匪を兼ねて其の歸順勸告、通信網の整備、保甲法運用上及保甲團の訓練道路の修理を行ふ外、宣撫講演施療教育調査民間銃器調査等を行ひ一方農村調査部では農家々族及び人口、農業狀態、生計狀態、租稅負擔力等萬般に亙る調査を行ふ筈で、其の成果については稀に見る壯擧だけに各方面より多大の期待がかけられて居る

尚ほ同宣撫調査隊は四次に分け各回約一週間の豫定を以て夫々任務遂行の筈である

郵便の超特急
"あじあ"に郵便車連結

【奉天】新京、大連間を長短距離に結ぶ超特急「あじあ」は既報の通り十一月一日より愈々運轉を開始するが、關東遞信局では此の超特急を利用し郵便物のスピード化を計らんと豫て計畫中であつたが、滿鐵の諒解も得たので愈々十一月一日の運轉開始と同時に郵便車も連結、大連、新京並に奉天、四平街、大石橋五ケ所に限り郵便物の速達を行ふことになり、來る十三日、十五日の兩日奉天郵便局では超特急に郵便車を連結試運轉を行ふことに決定し目下準備中である、これが實現の曉は同箇所の市民は非常に早く郵便物の送達が出來るわけである

その日に配達
大石橋から大連へ

【大石橋】來る十一月一日から滿鐵本線に運轉さるる事となつた超特急あじあには我等の待望した郵便車を連結する事となり、左記ダイヤに依つて公式運轉を行ひ當日は同列車に鐵道郵便係員を乘務せしめ郵便物の臨時遞送を行ふよしダイヤ左の如し

十月十三日前一〇時四〇分奉天發途中四平街停車後二時一八分新京着、十月十四日前八時四〇分新京發四平街停車後零時二〇分奉天着、十月十五日奉天發午前八時四五分大石橋着前一〇時三四分大石橋發前一〇時四〇分大連着後一時三三分

右に關し杉田大石橋郵便局長は左の如く語つた

當地大連間の郵便は從來は午前一〇時三五分發、大連着午後四時四十分で翌日午前七時乃至九時配達（濱速町附近商業地區のみは當夜配達）でありますが、今度の特急あじあに依れば午前一〇時四〇分發で午後一時三三分には大連に着きますから卽日配達が出來る譯で、約十四、五時間スピードアップされる事となります、當日の午前十時三十五分發の郵便は五分遲らして全部あじあで遞送致しますからそのおつもりで郵便をお出し下さい、奉天からあじあで遞送された郵便物は早く配達致します

梅根製鋼取締役に 香村賞牌授與
鐵鋼協會の總會で

【鞍山】昭和製鋼所取締役製鐵部長工學博士梅根常三郎氏は今回滿洲に於て開催された日本鐵鋼協會總會に於て同會最高の名譽賞たる香村賞牌を授與され大なる榮譽を擔ふた、香村博士賞は本邦鐵鋼界に特に貢獻したる功勞者に對して授與さるゝ最高の權威ある表彰で同氏は全國で其第三回目の受領者であり滿洲では最初の人である、表彰の理由は左記推薦書にも明記されてゐる通りの所謂赤鐵鑛の磁化焙燒に依る鞍山獨特の貧鑛處理法を發明して斯界の重要なる問題を解決したといふ偉大なる功績のためで、曩には日本鑛業會より鞍山事業に貢獻せるの故を以て同會至高の渡邊賞牌を贈られ今又鐵鋼協會は香村賞牌を授與してその功を表彰したもので蓋し埋藏量數億噸の滿洲における貧鑛利用の發見は製鐵資源乏しき日滿兩國の將來に貢獻するところ眞に甚大なるものであらう、因に梅根氏推薦理由書を擧ぐれば左の如し

同氏は明治四十四年京都帝國大學理工科大學採鑛冶金科卒業後直に八幡製鐵所に就職、大正八年滿鐵鞍山製鐵所創設に際し聘せられ同所技師として勤務し同九年一月より同所原料の根本問題たる貧鐵鑛處理研究を始むや君は之が主班となり各種の研究をなし同十二年末に至り漸く完成し鞍山今日の選鑛工場建設の基礎をなせり。

抑も鞍山の貧鐵鑛は其の含鐵分漸く三七％にて夾雜物は殆ど珪酸なり故に其の儘原料とすれば技術的には可能なるも經濟的には採算不能にして是非とも選鑛せざれば數億噸の貧鑛開發の途なかりしなり。嘗て此の貧鑛は鑛粒極めて微細且つ非常に硬堅にして加ふるに大部分は赤鐵鑛の形として存在するを以て普通の選鑛方法を以てしては處理不可能なりしを同君は數年にわたり磁化焙燒に就き研究をなし各種の困難に逢着せるもよくこれを克服し今日の基礎をなしたり此の方法たるや未だ世界に其の類例なくよく之を完成せるは滿洲に散在する數億噸の貧鑛を利用し得るのみならず製鐵資源に乏しき日本にとりて最も必要なる問題を解決せるものにて斯界に貢獻する所實に大なりと謂はざるべからず。右同氏苦心經營の寄與する所特に顯著なるに鑑み香村賞牌受領者たるの資格充分なるものと認む。

寫眞は＝上より梅根氏と香村賞牌の表裏

表彰と懲戒規定發表
總局の士氣一段と振はん

【奉天】豫て懸案中であつた鐵路總局員表彰並に懲戒規程は十一日附局報にて發表され十五日より施行されるが、本文五十一條よりなりその中特異なるものは國線として滿洲の國民性を考慮に入れ作成され、無缺勤表彰、懲戒降職及び執行猶豫制度等でありなほ詳細なる事故懲戒處分標準は目下作成中であり今月末には佈告される見込みで、之によつて總局の士氣はなほ一層振興するものとして期待されてゐる、規程中表彰、懲戒の主要條項左の如し

第二章 表彰

第二十二條 表彰事項
表彰は左記各號の一に該當する行爲ありたる者に對し之を行ふ
一、操行端正、恪勤精勵、成績拔群にして總局員の模範たるべき者
二、鐵路總局の名譽を發揚し又は總局員の儀表たるの行爲ありたる者
三、業務上顯著なる改良又は有益なる考案、發明若は發見をなしたる者
四、業務に關する事故を未然に防止し又は損害を輕微ならしめたる者
五、天災、事變、事故發生等に當り率先防護に盡力し又は機宜の處置を講じたる者
六、成績操行共に良好にして多年勤續したる者
七、操行善良、成績優良にして五箇年無缺勤なりし者
八、前各號の外業務に關し功勞又は寄特の行爲ありたる者

第二十四條 表彰の種別
表彰はこれを左記七種に分つ
一、表彰狀、模範章及賞金
二、表彰狀、功績章及賞金
三、表彰狀及賞金
四、表彰狀及記念品（又は記念品料）
五、表彰狀
六、賞金
七、褒狀

第二十五條 表彰の方法
第二十二條第一號に該當する者には表彰狀、模範章及賞金を授與す
同條第二號に該當する者には表彰狀及賞金を授與す
同條第三號乃至第五號及第八號に該當する者には表彰狀、功績章及賞金、表彰狀及賞金、表彰狀、賞金又は褒狀を授與す
同條第六號に該當する者には表彰狀及記念品又は記念品料を授與す
同條第七號に該當する者には褒狀を授與す

第二十六條 表彰に依る懲戒減免
表彰を受くべき者又は表彰せられたる者懲戒に該當すべき行爲ありたるときは其の懲戒處分を輕減又は免除することを得

第二十七條 表彰取消
左記各號の一に該當する場合は本局委員會の決議を經て表彰を取消し模範章、功績章、又は彰狀を返納せしむることあるべし
一、總局員の儀表たる資格を毀損せりと認められたるとき
二、懲戒處分に依り免職せられたるとき
三、其の他不都合の行爲ありたるとき

第三十條 懲戒事項
懲戒は左記各號の一に該當する行爲ありたる者に對し之を行ふ
一、職務上の義務に違背したるとき
二、職務の內外を問はず總局員たるの體面を汚損し又は信用を失墜すべき行爲ありたるとき
三、前各號の外社員服務規程又は總局員服務規程に違背したるとき

第三十一條 懲戒の種別
懲戒は之を左記四種に分つ
一、免職
二、過怠金
三、譴責
四、訓告
懲戒の輕重は前項列記の順序

奉天の惡家主
店子が說諭願ひ
借家難に家賃を二倍

【奉天】借家人にとつて最も苦痛とする結氷期が近づいて來たが、この時に又復家主橫暴の聲があげられ職埠地南市場居住の邦人六十餘名は大森、村上、佐藤、增田、宮崎、古川の七名を代表者として保安係に十一日陳情書を携へ泣きついて來た、これに依ると元來この住宅は滿人魯達臣の所有であつたのを借り受け各自が造作をなして住んでゐたが、その後鴻業公司の手に移り家賃も三圓から五圓と低價にて彼等は生活してゐたところ、去る九月五日鴻業公司は附近一帶を大丸旅館大竹孝助に賣却した、大竹は借家人一同に對し

私は六萬圓で買つたのでありこれがためにはどうしても家賃を上げればならないから——

と平均二倍の家賃を要求し更に借家人の滿人に對しては棍棒を振廻し半ば脅迫的に追出し、一昨漢字紙に日滿親善上面白くないと叫ばれた事もあり、又借家人一同がこれに對して事情を述べて引下げを要求すると

俺が金をもうけてゐると云ふが國家に一大事の爲は總て國家に寄附する金だ

と放言して相手にしないので一同は保安係に解決を求めて來たのである、大竹は十日には保安係へ自分で說諭願を持參して來たにも拘らず十一日の呼出しには定時には來らず、午後催促されて代人を出す等不誠意極まる態度を示してゐるので、代理に對し嚴重戒告を加へると共に十一日大竹本人を呼出し交涉をなした

風子

慰安列車で大好評を浴びた鐵路總局では、今度は熱河國線自動車線の沿線居住民慰安のため慰安自動車隊を組織し十一月出發の豫定。

◇

高粱の暴騰豫防のため多量買占めを禁止する旨奉天省公署から各縣に通令が出た。

◇

思わくはづれて營口にストックしたメリケン粉が六十萬袋に上り悲鳴をあげ始めた。

◇

奉天省の縣長日本視察團二十餘名の一行は本月末大連經由出發。

◇

民衆金融のため質屋の利息は月三分、錢莊の利息は月二分以內にすべしとの布令が奉天省公署から各縣に通達された。

◇

營口の理髮組合が或る事情で解散したことから床屋さんの大競爭がおツぱじまり、ひげ剃五錢、理髮十錢といふ暴落、但し滿人側の出來ごと。

◇

支那の有名なエロ美學の大家張競生博士が、廣東第一軍團の最高參議に任命された。

◇

フランス大學出身の郭廣雄氏といふ工學士は、支那陝西省で苦心研究の結果、棉實落花生黍種などの植物油からガソリン石油及機械油を精製することに成功し、公開試驗の結果驚くべき成績を示したそれに據ると百斤の植物油からガソリン十三斤、石油三十五斤、機械油二十五斤が出來、各銀行共同出資の下に一大工廠を設立すべく目下計畫中。

更生北票の全貌
【完】

消費組合を作り 坑員に供給配布

錦州支局 鵜川久介

炭礦は附設事業としてまた滿人從業員子弟のため小學校を經營し年額三千五百圓を投じてゐる、たゞ坑夫、苦力の子弟と雖も教育に不自由を感じさせまいと云ふ考慮から現在の入學兒童數は百五十名、校舍もなか／＼瀟洒たるものである、

赤煉瓦で

そのほか病院も經營し炭礦員のほか一般外來患者の診療にも應じてゐるが、現在醫師一名しか居ないに拘らず荒くれ仕事をする炭礦であり、ソレに市中開業醫と云つても鮮人醫師一名しか居ない關係上相當患者數も多く一ケ月約二千名と云はれ非常に手不足を感じてゐる、また職員間には消費組合を組織し二千圓の資本で職員および坑夫達に日用雜貨食料品を供給し一般にも販賣してゐるが比較的價格も安いので各方面から大いに利用されてゐる

炭礦事務所の應接間で一通りの說明を聽いたわれ／＼一行は石松技師長、竹村總務課長、守本經理課長等の案內で先ず圖書館兼劇場を觀た、頗る廣大な建物で二階が圖書館、階下が劇場で芝居の小道具、衣裳のみでも二千圓からの品物が揃つてゐるといふ、時々市民のため公會室の代用にも使はれてゐる、道場は直ぐその前の平屋で竹村六段以下有段者十五名が毎日血の出るやうな猛練習を行つてる、その隣が

ピンポン

の部屋、前の庭はテニスコートになつてゐる、兎もすれば荒んで行く青年從業員達を如何に緊張させ如何に陶冶して行くかといふ點に可成り苦心してゐる處が窺知される野球も相當旺んで目下グラウンドの築造中である

炭礦は社宅街につゞいた隣接の地域にありこんな處から石炭が出るとは思へぬ程平坦な盆地で、只天を摩す大煙突と二基の卷揚機が聳立してゐるので成程と首肯される位である

石門をくゞると卽ち炭礦だ、手前の卷揚機が地下六百尺、先方のが地下九百尺の何れも竪坑から採掘した石炭で大山を築いてゐる、汽車のレールは幾條となく敷設され掘り出した石炭はその場から貨車に積み込む仕掛けになつてゐる

試みにその竪坑から九百尺の地底を眺めればさながら地獄そのもので陰慘なることは慄然たらざるを得ない、此處に働く坑夫等は更らに幾百米幾千米なるを知らず右に左に地下を潛りをつゞけてゐるのであるが、狂人か痴人かさもなくば偉大な哲學者でなければ出來ない仕事である、

銳意作業

此處を出た一行は今度反對に捲揚機の櫓に昇つたが相當の高さであらう、下を見ると人間の形が蟻のやうに見える、天空快濶、見渡せば炭礦は一眸のもとに遙か朝陽街道の山岳までも指呼されるので暫くは眺望の好いのに恍惚さするのであつた

ソレより一行は炭礦の原動力とも云ふべき發電所を視察したが此處には七百五十キロの發電機二基が寶物のやうにうづくまり猛獸のやうに吼えてゐた、炭礦における總ゆる機械はこの配電によつて操縱され、而もその餘力は電燈用として市中に供給し一部は營口水電の手により遠く朝陽までも送電されてゐる、火藥庫は構內の西隅に新らしく建てられ約九分通りの竣工を見せてゐた炭礦幹部が自慢するだけあつて頗る理想的なもので この中には炭礦で優に一年間使用するだけの火藥および導火線雷管等が貯藏される事になつてゐる

炭礦を一巡した一行は更に小島警察署長や片山民會評議員の案內で民會經營の日本小學校を視察したが、適當な家屋が無かつたので急場凌ぎに倉庫を改造して校舍に當てたのだと云ふこの學校は只學校の體をなしてゐるといふだけで教室は僅かに

二間きり

しか無く、その上通風採光も充分でなく而も朽ち果てた棟木は半ば落ちかゝつて危險なこと此上ない、何も彼も完備した炭礦の附屬小學校とは實に雲泥の相違なのである、いま日本小學校には二十四名の生徒が居り久保田先生夫妻が精魂を打ち込んで血みどろの奮鬪をつゞけてゐるがこの涙ぐましい幾多の感激に見兼ねた民會當事者ならびに兒童保護者達も何とかして學校らしい學校で兒童達に先生の教育を受けさせたいと奔走中である

聞けば當分の中空教室の澤山ある炭礦附屬小學校の一部を借用すべく諒解を求めてゐるとの事であるが、實現すればこの上もない好都合であらう

警察署には小島署長以下部長一名、巡査十名、巡査補一名、巡捕一名計十四名の警官が頑張つて居りいまの小島署長は二代目署長として遼陽からこの八月赴任して來た

血氣盛りの快男兒で滿洲國側各機關とも頗る折合よく總て協調を保つて圓滑にやつて行くところ蓋し北票署長として適任かも知れない、管內の治安は至極平穩で事故皆無と云つても好い位によく保たれ

防犯警察

は小氣味よい迄に行き屆いてゐる

思想方面もまた極めて良好で一時は種々杞憂された反滿抗日分子も今では手も足も出なくなり炭礦約三千の坑夫から全く影をひそめて了つた、斯樣な狀態で北票はいま實に理想の樂土鄉である

北票人の中には兎もすれば現在の不況な卽ち將來の行詰りを悲觀し早くも他へ轉住の希望を持つ者もある樣だが、併し北票を樂しくもの北票を愛する者は最少し自重しなければならぬ、要するに今までの活況は事變景氣で現在はその反動であり將來北票景氣の重要役割を演ずべき炭礦はいま建設時代準備時代であるからである

この炭礦が廢礦とならざる限り北票の生命は前途洋々と云つて差支へないであらう、總ては時が解決して吳れる、餘り焦らぬ方が好いではないかと思ふ、のみならず文化の普及產業の開發に遼西、熱河の電化が必要となれば必然的に經濟關係から北票に一大發電所を置くことゝならう、北票の發展や期して待つべきである

その夜後藤領事は北票の主だつた顏役十餘名を料亭興城館に招待して盛宴を張つた、記者も招かれて末席を汚したがその時始めて藝妓小鈴、鈴奴から

北票音頭

なるものをきかされた

小鈴も鈴奴も錦州から流れて行つた美しい奴である、兩者はかはる／＼彈いたり唄つたりして深更まできかしてくれた

春
あの海こえて山こえて
御國はなれて何百里
北票炭礦に來て見れば
杏の花が咲いてゐた

夏
赤い夕陽が沈む時
可愛いアノ妓を思ひ出す
國を出る時泣いてゐた
濡れた瞳が眼に映る

秋
竪坑九百尺坑內で
けふもお怪我のない樣に
門べに立ちて主待てば
實る高粱に秋の風

冬
ペチカは燃えて今日もまた
主と二人の差し向ひ
つきぬ話に夜は更けて
熱河の月が窓にさす

（寫眞は北票炭礦公園）終

不埒な郵便局員
預金、小爲替を騙る

【奉天】奉天署では四日以來原籍秋田縣奉天宮島町郵便局員小川重雄（二七）＝假名＝を引致極秘裡に取調べてゐるが、彼は大正十四年奉天郵便局に勤め昭和八年八月四平街郵便局第三分室（チチハル）勤務現金受拂係を命ぜられてゐたが十一月より本年六月迄の間に同局扱ひ貯金二千五百圓を預金者の通帳にのみ記入し原簿に記載せずして着服してゐた事を利子記入に際して發見、六月末奉天局に轉勤を命ぜられたがそれにもこりず更に六月より九月迄の間に書留でない郵便物の小爲替約二十枚二百五十圓を詐取青葉町驛前郵便局より引出し遊興に費消してゐたことが片倉年命よりの小爲替紛失より判明小川を怪しいと睨み逮捕取調べたところ右の事實が判明したもので目下餘罪取調中

金州林檎デー

【金州】例年我社における年中行事の一となりたる待望のりんごデーも、本年は例年行ふ祝りんごの時季に同りんごが不足であつたため行はれず、延々になつて居つたが、愈々小春日和の本月二十一日の日曜に擧行する事に內定した、今度はりんご界の王者紅玉の時季であり、而も秋日和の好天に大和尙山、響水寺又は南山、三崎山の名所、舊蹟に一日の清遊を兼ね、特に此日は金州果實販賣組合が礦引勞を提供し、又金州濬慶の老舖岩崎滿物店は自店前空地に幕舍を造り滿物辨當を寄贈する事になつて居る

凌源省道着工

【凌源】熱河省に中心をなす凌源の舊道路は自動車の運行に困難の上、本年大雨に各所破壞されたので省公署土木課にて過日來省道路として凌源綏中縣境間改修に着工した

尚此工程完了の上建昌營凌源間道路の改修に着する筈で、國際運輸の凌源、凌南、綏中を連絡するバス運行も近く實施される筈である

安東防火デー

【安東】冷氣增すと共に火に親む時節ともなつたので安東消防隊では防火宣傳を兼ねて、來る二十日午後一時より驛前廣場において秋期消防演習を行ふ事となつた、なほ當日は警察においても標語入りの防火宣傳ポスター、ビラを市內に配布し防火宣傳デーとして意義あらしめる事となつて居る

鳳城郵便局長

【鳳凰城】鳳凰城郵便局長百武信治氏は安東局に轉任その後任として大連局から石川章氏十日午後八時十二分の列車で着任したが十一日は新舊兩局長相携へ各方面に挨拶廻りをなした

會と催し

◇遼陽青訓查閱 十三日午後二時小學校々庭にて
◇大石橋青訓查閱 十一日午前八時小學校々庭にて
◇金州市民有志大會 十一日午後一時內外棉會社俱樂部にて
◇延邊四縣殉職者照忠碑除幕式 十八日午前十時

家庭

ざうかと思ふ コドモの愛讀雜誌

娯樂もの萬歲で漫畫拔群の賣行

だが……導き樣てドウにも變る

聞くところに依ると、九つの諸雜誌を出してゐる某社の内容は、そのうち半數の利益でよく赤字を補ひ、しかも莫大な純益まで得て居るといふことです。しかもその利益ある雜誌の過半は少年少女向のものであるといひますから、少年少女雜誌が如何に大きな勢力のあるものか、又少年少女が如何に毎月の雜誌を愛讀してゐるかがうかがはれませう。ところがこれら子供の讀書熱を滿洲の代表的な各書店に就いて調べて見ますと最も多く出るのは單に娯樂的なもので、拔群の賣行を示してゐるのが漫畫ものです。次にチャンバラもの、戰爭もの、童話英雄ものなどで、科學的知識を與へるものや常識を豐にせしめるものや修養的なものが殆ど讀まれないといふ有樣です。かうした現狀は子供の關心がさうなつて來たものか、或ひは雜誌書籍業者の營業方針が子供をさういふ風に導いてしまふのか、教育上かなり大きな問題で、現在のやうに殆どナンセンスに近い漫畫などばかり、子供に食はせてゐるといふことは、相當な害毒を流すものではないでせうか。大連電氣遊園の兒童圖書館について調べましても、兒童の讀書熱は非常に盛んなもので七、八、九三ケ月を平均して一日の入館者が百六十五名、一ケ月入館者平均四千百五十三名を算してゐます。而してどんなものが最も讀まれてゐるか永野館長の談に依りますと

ここで は前館長鷹澤氏の方針で漫畫ものを殆んど置いてゐないためと、圖書館にでも入らうといふ子供の性質からでせう。最も多く讀まれるのは童話その他の文藝もので、次いで英雄傳記、軍事飛行機などですが飛行機なども科學的にこれを見るといふより軍事的な興味に惹かれてゐるらしく、自然科學、地理等殊に

滿洲の ものに關しては殆んど子供はとびついて來ません雜誌なども「子供の科學」或ひは文藝的な「赤い鳥」よりは一般雜誌がすぐ手垢に汚れて來るといつた有樣です。然しこゝに貴重なことは、元來子供がそんなものにのみ關心を持つと定まつたわけでない證據に、學校で先生に何か理科的のものや郷土地理に關したものを自分で調べるやう暗示されることがあると忽ちこれが兒童圖書館に響いて科學的なもの、教育的なものを爭つて手にする狀態となり、大人の字書まで引張り出すといふ勢ひです。即ち子供の讀書の方向は導きやうによつてどうでも變つていくもので、現在の漫畫第一の傾向は、出版者の政策に完全にひきずられてゐる形といひ得るものでせう。

教科書 だけといふ無味乾燥に陷り易い讀書方針もよくありませんが、ただ子供にせがまれるまゝに雜誌を買ひ與へて放置しておくといふやうなこともなく、お母さん自身がこの點に充分な關心を持ち、教訓を含んで且つ面白いお伽話、或ひは偉人傳記、また植物や星の話、ファーブルのものなど、平易に書いた自然科學書を與へてゆくお母さんの注意が非常に大切なことゝ思はれます。又兒童圖書館では二ケ月六十錢で無料入園、貸出可能の讀書券をお母さん方の爲に出してゐることですから、子供ばかりでなく、もつと世のお母さん方の利用を希望してゐます。

うつかりしてゐる 箒の取扱ひ

◇…箒といふものは兎角よごれ易いものですから時々石鹼水か、水で振り洗ひしてゴミをおとすこと。箒を立てゝ置くと先が曲つて使ひ惡くなりますから、何時も先のつかへぬところに掛けておくこと。それでも長い間には先が曲りますが、前の樣に時々水洗ひして吊るして乾かすとすつかり癖が直つて氣持よく使へます。

◇…兎角滿洲は乾燥がひどくて冬期など特に乾燥の爲に先が折れ易いのですが、この點からも時々水に濡らすことが必要です。箒と同樣に疊も乾燥の爲にいたみ易いし、寒くなつてストーヴやペチカを焚くやうになると自然家の中が埃つぽくなりますから拭き掃除を再々行ふこと。でなければ掃く時に新聞紙二三枚をグッショリ水にひたしたものを千切つてバラまいてから掃くと塵埃もよくとれ、疊がシットリして長保ちします。

◇…よく茶カスを使ふ人がありますが、永い間には茶色がしみて疊が茶色つぽくなります。掃き掃除をする時埃を掃きやるやうにパッパッと箒を使ひますとパッ／＼と埃が立つて極めて非衞生的です。寧ろ箒をおさへ加減にして反對に足許へ掃き寄せるやうにした方が衞生的でしかもよくゴミがとれます。

内地遊學生の 親代り

東京春風學寮で獻身的世話

滿洲から内地に遊學する若い學生の眞の相談相手となつて指導して行かうといふ切實な心願をもつて立つたのが道正安治郎氏です。氏は十數年間滿鐵に務め殊に米國に於いては寄宿舍經營に實際的經驗をもつ人であり、また敬虔なクリスチヤンです。ただ自分の胸に抱く信仰を唯一の頼りとして、昭和四年四月東京市世田ケ谷區經堂町八九二に春風學寮を建てたのでした。この學寮は處々に散在するやうな學生寄宿舍とは全然類を異にするものであつて、最適の安息所であり、また最上の活道場として理想的寄宿舍なのです。かうした共同生活に於て團體精神を發揚しまた眞に潤ひのある人格の素地を築くことが出來、また温かい家庭の延長として、日々夜々に成長して行く魂を訓練する活道場として力強い歩みをつづけてをります。そして今まではとかく滿鐵や關東廳に關係ある父兄の子弟を收容する學寮のやうに思はれてゐたのですが、決してさうした狹い範圍のものではなく、在滿邦人の子弟の眞の親代りとして、すゝんで就學的に萬端の世話をなし、また學資に乏しいやうな惠まれない學生のためにも心からなる同情を寄せて、種々の便宜を計つてゐる愛と信仰との溢れる安息所なのです。

岡組主家 おめでた

大連岡組主岡常次郎氏の長女で大連神明高女出身の玖磨子孃は、唐澤準一氏の媒妁で滿鐵計畫部長根岸轅二氏夫妻の媒妁で計畫部在勤北海道帝大出の秀才小玉末松氏との婚約ととのひ、十月三日大連神社に於て擧式、同日ヤマトホテルで盛大なる披露宴を張つた。新郎は二十六歳、新婦は二十三歳。

家庭顧問

生家へ復籍したい男

【問】四年前某家に養子となり、養父の死去と同時に戸主となつて現在養母と二人家族です。今回養母と合意の上私だけ私の生家へ復籍したいと存じます。復籍出來る方法を御教へ下さい。(錦州 三十四歳の男)

戸主のまゝでは離縁にはなれぬ

【答】養子が戸主となつてからは離縁といふことは出來ません。然し、他から養子をなし隱居してその養子に戸主を讓り、然る上に民法七百三十…條により貴方の實家に親族入籍をするといふことです。その屆出には實家の戸主と貴方の跡を相續した養子の同意の連印が必要です。又次のやうな方法もあります。養母を相續人に指定して貴方は貴方の所在地の裁判所の許可を得て隱居しその上で前と同じ手續で實家へ親族入籍をするとです。(小野實雄)

恩給證書を抵當に金の相談

【問】内地の知人から恩給證書を抵當として金を貸して貰ひたいと申して借用證書に恩給證書を添へて送つて來たのですが、恩給證書を當地で持つてゐて内地で恩給を受取ることが出來るものでせうか？年四回の恩給金の支拂をすると本人は云つてゐるのですが、若し債務を履行しない時、その借用證書と恩給證書を以て恩給金を差押へる事が出來るものでせうか？御手數ながら御教示願ひます。(大連一讀者)

法律上無効です 貸さぬが利口

【答】恩給證書を擔保にとつて金を貸すことは法律上禁ぜられてゐて無効ですからお貸しにならぬ方がよろしいでせう。(小野實雄)

ちょいと氣掛り 顔の三階級

▼…男は大概Bクラス…▲

パラマウントのカメラマン、カール・ストラッスさんは、撮影技術の見地から俳優の顔を三種類に分けてゐます。ちよつと皆さん氣掛りですね。

Aクラス 顔に皺が少く血色がよく且つ頰骨や顎骨が突起してゐないもので、例へばカロル・ロムバートやメー・ウエストなどが之に屬する。

Bクラス 顔面に突起の多いもの、女優ではスキツプワースや死んだマリー・ドレスラーなどがそれだが男優の大部分は此のBクラスに屬する。

Cクラス 鼻、顎に類似のもので女ならばおたふく、男ならばウイル・ロジャース、ジョージ・バンクロフト、ウオレス・ベアリーなどがそれだ。この種の顔は撮影の際に極めて困難を覺えるもので、この樣な顔はもうカメラ技巧によつて美しくしやうと努力しても見込がないから、僅かに小さい缺點をかくすだけだ。性格俳優と呼ばれる人にこの顔が多い。(寫眞の(上)右はウオレス・ベアリー、左はマリー・ドレスラー(下)カロル・ロムバート)

學藝

文化興國滿洲國に於る 文化事業の展望 (三)

橋本基

國立博物館の設立も亦、委員會において決議せられて、先づ奉天に建設される事になり、既に近く完成の運びになつてゐるのであるが、其處には水野氏の斡旋により羅振玉氏の提供する所となつた金石古陶を始め、北支の無學者陶氏の秘藏四十六種、舊存素室の刻糸綉繡百有餘點等の所謂國寶級のものが陳列され、一般研究家並に愛好家に公開されると共に、保護して永久の生命を與へんと企てられてゐる。

「存素室糸綉」は、世界的の稀寶として夙に識者の注視を集めてゐるものであるが、宋、元、明、清各時代の刻糸と刺繡の秀逸を聚めたもので、染色品や織成の類は含んでゐない。刻糸は技巧的にはコプト綴(タピツスリー(綴織))と規を同じくするもので、宋代に於ける刻糸は、支那の特徴である絹糸を用ひ、精技によつて書畫の皴紙に特異な領域を獲得したものである。朱克柔、沈子蕃、吳煦、宋の名畫を消墓し、集中の白眉である朱克柔の花卉など、先づ此類のない逸品であることは、當時既に畫線鑒觀に朱氏の技を稱へて、「精巧なること鬼工を凝はしむ。品價一時に高し云々」とあるが、決して誇張ではない。

この蒐集中には二點の款識のあるものが藏されて居り、かゝる劃期的な代表作品の遺憾なき蒐集は書人の想像を遙かに超える偉觀である。刺繡も宋繡と傳へられる金剛般若波羅蜜經をはじめ、上海附近にあつて特技を謳はれた女紅の顧繡が明、清各時代にわたつて、その妍麗な逸品のみが聚められてゐる。張學良はこの一大蒐集に垂涎し萬金を以て手中に收めやうとしたが、その失脚により意を果さなかつた。

畏くも秩父宮殿下には、昭和九年六月、奉天にて、張燕卿氏、水野梅曉氏、橋本基等に拜謁を賜り、峰谷總領事の御說明により、その一部を御興深く台覽遊ばされた。この光榮に浴して、識者確認の存素室糸綉は、その聲價に一層の光彩を加へたのである。

大同二年(昭和八年)秋、かねて存素室糸綉の所藏を慫へ種々斡旋の勞をとられた先の奉山鐵路局長故闞鐸氏は、建國の文化を讃頌するための一部としてこれが復刻を企てられ、志を同じうする水野梅曉氏等の盡力を俟つて、滿日文化協會の協贊を得、奉天博物館開館記念事業として此處に、世界的稀寶は白日を浴びて再生することゝなつた。東京の座右寶刊行會は製作の囑を受けると共に來奉、親しく之を撮影し其中の最優秀品七十點を大部分原寸大の原色版に複製し、再三來滿の上校正を重ねてゐるが、滿日諸權威の解說を附して其の完璧を期してゐる。即ち十一月上梓さるゝ「纂組英華」全二卷がそれで、蓋し滿洲國が世界に誇り得る堂々たる出版で、各國の染織文化に關する群籍を壓して光彩を放つものとして期待されるものである。(つゞく)

新刊紹介

●滿洲公論(十月號)發行所大連市紀伊町九其社、價五十錢

●人生(十月號)發行所東京市神田區北神保町二新生堂、價十五錢

●話(十一月號)村上氏自身及夫人より得た原稿を卷頭に「名士のゴシップを語る」座談會「勸業債券は當るものか」「芝居王國松竹を動かすは誰」「乾新兵衞とはどんな男か」など相變らず興味を唆るトピックをとらへてゐる(發行所東京市麹町區内幸町一の三大阪ビル文藝春秋社、價四十錢)

●滿洲通信俳句(十月號)發行所大連市山縣通三一大連俳句會、價十錢

●兒童(十月號)發行所東京市神田區駿河臺三の六刀江書院、價四十錢

●東方之國(十月號)專門家五人を集めての「滿洲農業移民に對する居住地計畫の一試案」(發行所東京市麻布區霞町六八其社、價三十錢)

●米の友(十月號)發行所東京市本所區千歳町二ノ一三東京米穀研究所、價二十錢

●輿論時代(十月號)發行所東京市赤坂區青山南町六ノ二其社、價三十錢

●滿洲評論(十四號)岸田英治「滿洲外交の展望」秋田勉「特產市場問題」(發行所大連市淡路町七其社、價十錢)

●東亞(十月號)永井亨「在滿政治機構を通じて見たる對滿經濟政策」岸田英治「不統一の統一未解決の解決」多賀萬城「對支平民外交」等の他石田幹之助の「歐米に於ける支那學關係の諸雜誌」は良參考(發行所東京市麹町區内山下町一ノ一東亞經濟調査局、價五十錢)

●遼東詩壇(百七號)發行所大連市惠比須町一〇七同文社、價三十錢

●大陸(十月號)發行所大連市西公園町二三五其社、價五十錢

●明倫(十月號)發行所東京市麹町區丸ノ内一ノ六海上ビル明倫會出版部、價十錢

パジャマとビジャマ

文化生活をなさる御家庭では近頃大分パジャマをお用ひになるやうです。これをパジャマと仰しやる方とビジャマと仰しやる方とありますが、もとこれは印度の服裝から來たコトバで、アメリカではパジャマ、英國ではパイジャマ若しくはパジャマと發音し、ビジャマと申すところはないやうです。やはりパジャマですね。一寸ご紹介。

院展から問題作を拾ふ 七

水田六月 近藤浩一路作

◆…傳統的な今までの水墨法とは反對の方法を以て少々イージーゴーイングに進み、洋畫的見地より出でて特異な水墨畫に態度した近藤氏の繪は、いはば墨で描いた水彩畫であつた。

◆…本年の作品では、同氏のこの畫境も一の型を作り上げ、稻田の光り、又夜は田毎に月が寫るであらうこの水田に、水墨の明暗を利用し、洋畫系に生れた遠近法を巧に生かし、印象的光りの表現に努めてゐる。用墨と筆技に閑雅が加はりつゝ、どこまでも洋畫見地を墨に托した畫家である。特に其の線は鋭角的にするどく表現され觸るれば切れる墨の小刀ではある。

けふの問題 三五、六年の危機 (F)

銀波樓生

★…次に一萬噸級巡洋艦と同じやうに我國防上、最も大切なのは潛水艦である。

★…我國で最初の潛水艦(當時は潛航艇と稱した)が起工されたのは明治三十七年十一月で、今から三十一年前である。この間に竣工した數は約九十隻であるが、日露戰爭當時、僅に百噸の排水量にすぎなかつたのが、今日の伊號型、約二千噸のものと比べると、二十分の一にしか當らない。速力も水上九節から十九節を超え、水中速力も七節から十節になつた。航續力の如きも八節で二百五十浬だつたのが十節で一萬浬以上に達するやうになり、素晴らしい進歩を遂げたものである。

★…ロンドン會議で我國は當時の現有勢力たる七萬八千五百噸を主張したが、英、米との妥協上水上補助艦に關する一部の讓歩と共に、一九三七年初頭の保有量五萬二千七百噸を標準とし、日、英、米とも同勢力であることに讓歩しなければならなかつたのである。

★…潛水艦が軍事上で最も有利とする點は、潛航により、ひそかに敵の大艦に接近し、魚雷攻撃を加へることゝ、敵の攻撃を比較的容易に避けられるといふことである。

★…他の速力の大きい艦艇を追ひ廻すことは出來ないが、敵の艦船が相當近くに來れば、敵の思はない時に有効な攻撃を加へることが出來る。

★…即ち、潛水艦は待伏に最も有効に使用せられる武器であつて敵の主力艦その他、有力な大艦を攻撃の對象物とする所に大きい價値があるのである。

★…潛水艦は英、米兩國のやうに優勢な水上艦艇を所有し、しかも攻勢作戰を採らうとする海軍には、敵が所有して居ることは大きな脅威であらうが、日本の如き寡勢を以て優勢なる敵に對し、防禦的作戰をなさなければならない海軍としては、潛水艦は絶對に必要である。主力艦が劣勢で、他國の優勢な主力艦の脅威を感ずる國は、當然潛水艦を以てこれに當らなければならない。(つゞく)

內蒙隨一の靈泉 ハロン・アルシヤン

在ハイラル 松原梅吉

從來日本人の間では極く少數の人にしか知られて居なかつたハロンアルシヤンのことが、近ごろ世間の耳目を惹く樣になつた、私は今新京の客舍から、手元にある少しばかりの資料と、實地において得たる見聞とを基礎に、以下本溫泉に關する一端を紹介したいと思ふ。

位置と沿路の風光

ハロンとは「熱い」アルシヤンとは「病を治す水」を意味する蒙古語で、溫泉と云ふ普通名詞をとつてそのまゝ固有の地名としたものである。

先づ最初に記さねばならぬことは、本溫泉の位置について誤められたる地圖の修正である。

堂々たる發行所から發行された滿蒙地圖でも、往々この溫泉がコロンバイル（現興安北分省）の興安嶺寄りの境界を越えて、興安東分省境內に押し込められて居るのを見るが、これは明かに間違ひであつて、興安嶺の西斜面東經一二〇度のあたり哈拉哈河の一支流アルシヤン河の上流地點に修正されねばならぬ。

さてこゝに到る最も便利な陸路は、ハイラルを出てゝ南、伊敏川の淸流に沿ひ、尺餘の青草に蔽はれ絢爛たる百花咲きほこつてゆるやかに起伏する曠原に、或はラクダの隊商を送り迎へ、或は數千の羊群と出遇つて行くこと約一三〇キロ、自動車の行程四時間乃至五時間の地點にてホインゴールの小橋を渡り、更に南下すれば一帶の松林に出る。このあたり風光絕佳行人をして全く蒙然たらしむるものがあつていつかトロトの新橋を渡りジャンジュン廟への分岐路を過ぎれば外蒙との交通上の要衝たるハンダガイに達する、ホインゴール橋よりハンダガイ迄約七七キロ、自動車にて約三時間を要する、ハイラルよりハンダガイ迄約二〇〇キロの間は至極平坦な曠原で、自動車にふんぞり反つて自ら鼻唄一つも唄つて行けるが、愈々ハンダガイを過ぎれば沿途の風光一變し、恰も瀨戶內を過ぎて玄海へ乘り出した如く、急に嶮難の相をあらはして來る。

坂道溪谷の間を縫うて約二〇キロを進めばトロラの小廟に達しこゝで漸く大風一過の思ひで今一息、右にハラハ河の遠くボイル湖に注ぎ行くを眺めた左に「三ツ不思議岩」等の奇岩聳立せる沿道隨一の美觀を滿喫しつゝトロラ橋より東南二〇キロにしてハラハの大橋に達する。

ハラハ橋を越えて一八キロやがて愈々大興安嶺は千古の神秘を包んでその威容を示し、猛禽野獸思ふがまゝに棲息し、鶴、七面鳥、ノロ鹿の如きは人の近づくをも懼れず、見渡す限り眼も鮮かな白樺の密林に朝霧が晴れて行くのも幽邃極みなき蒙古の聖域ハロンアルシヤンに達するのである。

發見の由來

往昔トロラ及びハラハ河の沿岸一帶は、蒙古の王族や貴顯の遊牧地であつた、嘗て某帝は從者多數を隨へ此地に狩獵に出かけたが、終日思はしき獲物も無く、帝は極めて不興の折柄、やつとのことで射止めたと思つた一匹の牝鹿が、路上に點々と血痕を遺して逃げ去つて了つた、帝は直ちにその鹿を探し索めて參れと從者に命じた、從者はその血痕を逐うてそて行方を探し行く內、とある水溜りに達したが、そこからその血痕がそのまゝ絕えて、あとはこれを逐ふに由なかつたので、從者は悄然として還り、鹿は水に傷ついたる脚を洗つて逃げ去つた旨を報告した、帝は愈々激怒し

「このタワケ者奴が！鹿の足傷がその水とやらで治つて去つたと言ふなら、お前も行つてこの片スネを治して來いッ！」

とばかりに從者の片脚を打ちのめし、これを押し退けたのである。

傷いた從者は急いでこの不可思議な出で湯にその脚を浸しその全快を祈念したところ、果せる哉數日の後その藥効顯はれて完全に治つて了つた、帝は愕いてこれには何か神意を寓するものと信じ出で湯の丘に廟宇を建立し、更に部下兵士に命じて附近一帶を花崗岩で圍ひ、一切の病者の湯治を許したといふ。

又一說によれば、今から約一千年の昔、英武のほまれ高かつた某帝の病が重く、全國遠近の臣民は帝の仁政を慕うてひたすら平癒を祈願した、勿論全國の名醫藥餌と云はるゝ程のものは餘さずその枕頭に侍つたことは言ふ迄も無い臣下一同の熱心な祈願も更にその甲斐なく、帝の病は日增しに重くなつて行くばかりであつた、偶々トロラ盟から晋京して來た明達な老喇嘛があつたが、この老喇嘛が帝の侍臣に進言し、病帝をばこの溫泉に御送り申して加療せられたいと切にお勸めした、そこで先づ數千人の工夫をかり集め、數日の中に北京から張家口を經てアルシヤンに到る道路の修築をなさしめ帝は數十日の艱難を嘗め、殆んど人事不省の狀態になつて辛うじてこの溫泉に到着し、老喇嘛の指示に從つて入湯されたところ、日ならずしてさしもの重病も快方に向ひ、入湯さるゝこと二七第十四日目に至つては從者の手をからず、獨りで入湯が出來る樣になり遂に全癒された。

この噂がたちまちの內に全國各地に傳はり、國を擧げてハロンアルシヤンの靈効を知るところとなり、爾來病者の入湯するもの數千を數ふるに至つたものであると云ふ、尙このことあつて以來、各浴槽は勅命によつて一律に石にてその周圍をかこみ、標石を建て、尙ほこの溫泉の所在を發見した老喇嘛は靈効を刻んだ石柱を建て、附近一帶を神域として狩獵を禁じたと云ふ。

以上は名勝ハロンアルシヤン發見に因んだ傳說である。

溫泉場の概況

一帶は青草地に滿ち五光十色誠に絕佳で、空氣は小氣味好いまで澄んで居る、大興安嶺の裾を引いた氣持のよい緩傾斜の山の麓約半キロの間に、靈効さまざまな四十四箇の靈泉湧出地を木柵で圍み、その間小川が蜿蜒として流れ、程遠くない山の中腹には白樺の樹々が白肌露はに招いて居るかと思へば、約十キロばかり彼方には曾て斧鉞を入れたことのない落葉松の密林がつゞいて居つて、やがて來る文化の恐怖も知らず思ふさまに枝葉を繁らして居る、此の森林を中心として附近一帶にオロチヨン人が狩獵を營んで居る、小川の邊や森林地帶には各種の蚊蟲や蠅等が非常に多いが、溫泉の境內には全然之等の害虫が棲息せず入湯者には少しく苦痛をも與へて居ないことも全く不可思議である。

四十四箇の靈泉は浴泉と飮泉と漱口泉の三種に分たれて居つて、浴泉の面積は大小一樣でない、大は十二人を入れ得るもの小は一人しか入れぬものもあるが、平均二人位のものが大多數を占め、その面積は四平方米半、深さ一米半、各浴槽の傍らには標柱を建てゝその靈泉の適應する病名と浴槽の番號が書いてある、この標柱中最も古いものは花崗岩で、蒙古文を雕み込んであるが、その後になつて木柱に舊滿洲文字、西藏語を以て彫り込んだものもある、喇嘛の醫學上の知識は大體チベットから得たもので、西藏語で書いた大標柱の文字の中にはラテン科學の名詞があつて、これは今日の醫學上にも極めて價値ある資料であるといふ、民國十三年の夏になつてロシア文で攝氏の溫度を書き加へた。

靈泉の溫度はこの土地一年間の平均溫度に比較すると（一）溫泉の溫度が平均溫度より低いもの（二）三〇度以內のもの（三）三〇度以上のものと三種類がある。

（一）に屬するものは第一號、第二號の冷泉で其の溫度は攝氏一度

（二）に屬するものは合計二十二ケ所あつて、三、四、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一六、一七、二一、二二、三一、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四の各號で最低攝氏一〇度最高二八度

（三）に屬するものは合計二十泉五、六、一五、一八、一九、二〇、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三二、三三、三四、三五、三六、三七の各號で最低三一度最高四七度である。

茲に最も注意するに足るのは各號湧出地の位置は僅か半キロ以內の中にあつて然もその溫度が斯くも甚だしき相違のあることで、この原因は未だ詳細の調査なきため不明であるが、上記第一項と第三項の溫度の相違の如きは頗る硏究すべき價値あるものと思はれる。

アルシヤンの歷史の悠久なることは既にこれを述べた、されば遠くは蒙古境外のものに於ても此の溫泉が諸病に卓効あることを知る者多く或は遠くチベットより來る者、東三省の僻遠の各地から來る者、更に上海、天津方面より來る外人等每年その跡を斷たず、かつてはその浴客一萬人に達するの盛況を見たこともあると云ふ、此數年來は政局の不安定に影響せられ入湯者は減退し民國十五年の五〇〇〇人、內ロシア人一七〇〇人を最高として翌民國十六年には二〇〇〇人にガタ落ち爾來一〇〇〇人臺になつてしまつた、これにはハラハの大橋修築以來これを通過する際、又は溫泉境內に停留するものに對し過重の料金を徵收する樣になつたことや、又洮依那河の礦泉が發見された爲めにその方に浴客を奪はれたことなどの原因もある樣だが、事變後治安は完全に維持され、經營方面にも從來の弊風を順次に改めたので又ボツ〳〵と頽勢を挽回しつゝあり、再び昔日の盛況を見るのも遠くはあるまい。

ロシア人の入湯は民國十年頃から始まつて居る、民國十五年一七〇〇人が最高であるが每年四五百人の數を下らず、時季ともなれば老幼男女アルシヤンの噂で持ち切りである。

アルシヤンの入湯期は每年五月から九月迄で、木文廟か五臺十刹の感ないではないが、每年蒙古の原つぱの雪解けを待ち兼ねて多數蒙古人が牛車を連ねてアルシヤンへ〳〵と押しかける、五月といへば此の方面に於てはまだ朝夕薄氷を見るが、その頃からボツ〳〵と集まり、六月にもなれば一面に或はテント、或は牛馬車、或は假造りの木皮造住居が出來て一大聚落が始まる、此の期間に於ては蒙古兵二十名乃至三十名が來駐して保安に任じて居た、此等蒙古兵の任務は入湯者を監視し宗教上の規則に違背したり、溫泉の境內で遊獵したりすることを禁じ、且つ神蛇を保護することであつた。

各溫泉の中には神蛇が非常に澤山棲んでゐる、特に熱い泉の附近に最も多い、これ等の蛇は溫泉を圍む石のすき間に住んで居て時々ニヨロ〳〵と浴槽の中へも泳ぎ出て來る、然し決してこれは恐れるに及ばぬ、ロシア人の女や子供等はこれを手や首に卷きつけたりして戲れ遊んで居る程人體には危害を加へない、此の神蛇について喇嘛の語るところによると、これらの蛇は總て絕交によつて戒められて居るもので日沒後溫泉地一帶の蛇は浴池に集まつて來て、病人の毒に汚れた水を飮み之を淸めるものであると云ふ、だから太陽が沈んだ後は浴泉の境內を通行し又は入浴をすることは絕對に禁止せられて居り、もと駐屯の蒙古兵が職責を以てこれを監視したものであつたと云ふ。

蒙古兵は又此の外浴槽の淸淨を監視し、浴槽中で洗濯をしたり、又は石鹼で顏を洗つたりするのを禁じて居た、若し此の掟に違背するものがあると、これを溫泉から追ひ拂ふ程嚴重であつたと云ふことである。

湯治のおきて

各溫泉の附近は太陽が出ると共に非常に賑やかになる、あらゆる病人特に蒙古人は非常に太陽を有り難がるので夜が明けると同時に爭つて浴槽に行く、そして一日の中太陽の沈む迄何回となく入浴する、男女は浴衣を着ながら混浴する、ロシア人は浴槽から出ると先づ綿製の長い浴衣を着、その後更に毛皮の着物を着て風邪を防ぐ。

最も面白いのは蒙古人で彼等はその第一日にその人が病のあるなしに拘らず一律に先づ第二十一號靈泉チエンケルに向つて祈禱する「チエンケル」とは「青い澄んだ水」の意で各泉中最も特殊の意義をもつて居るが、この祈禱を終つて更に彼等は携へ來つた糧食麥粉其他を逐一各浴槽の中に投じ入れて佛の加護を祈願する、蓋し蒙古人は病氣は病神の司るものであつて決して自然に病氣になるものでないと思つて居る、特に喇嘛の云ふところによれば世の衆生は到底この病神と鬪ふとが出來ぬ、故に佛は世人を救ふためにこのハロンアルシヤンを作つて下さつたものであるといふのである、だから一般蒙古人がこの溫泉に對する尊崇觀念も亦吾々の想像以上のものがある。

佛が此の溫泉を作るに當つては全く人間の五體の位置に象つたもので、先づ最初に頭を治す各泉を作り、次に目、鼻、耳等顏面の諸病を治すもの、然る後腿、膀胱、脚等の諸病を治す各泉を作つたもので是れに依つて病神を人間の身體から追ひ拂ふ樣にしたものであると云ふ、總ての蒙古人は斯うした喇嘛の敎や、言ひ傳へを絕對に信じて居つて、靈泉に入る前先づ以て糧食其他を御供へとして浴槽の中に投げ入れ全身の健全を祈念するのである。

又或者は病神を追ひ拂ふ爲め先づチエンケルの中で二十一回洗浴する、喇嘛の云ふところによればチエンケルは病神が身體の何處に居るかを判定する能力を持つて居る、即ち病症を斷定する泉であると云ふ、チエンケルで洗浴して後はその病症が外部に發現し或は斑點となり或は疼痛を覺える、その發現により喇嘛の診察を乞ひ適應する湯に入つて治療する。

入浴の際には先づ神柱に向つて膝を屈し一禮して、大聲を擧げ病氣の早く全快する樣祈禱する、この祈禱が終つてから衣服を脫ぎ、浴槽の中に入り、更に兩手を合してオムマーニ、バツマーホム（佛樣どうか私を助けて下さいの意）といふ禱りを繰り返しながら珠數をまさぐり、これを繰り返すこと百二十回目にして浴槽の中から小石を一つ拾つて數取りをなし、小石の數が十個即ち念呪の回數千二百回に達すれば浴槽から上る、若し一つの浴槽中に多數集まつて洗浴する時は聲を合して祈禱し、邊りを壓んで居る者をして甚だしく感動せしめる。

之を要するにハロンアルシヤンに病氣を治さんとするものは須らく先づチエンケルにおいて二十一回洗浴し、然る後更にラマの指定する溫泉に二十一回浸る、病者は此の種の方法をとつて三週間內には必ず病症の輕減を覺え又は全治する。

但し溫泉で療養中は如何なる藥をも用ふることが出來ぬ、且つ一般の習慣としては以上四十二回の入湯をしたものは百〇一日の間、他の藥を用ひない。

寫眞說明 （上）ハロン・アルシヤン全景（中）チエンケル浴槽（下）ラマ僧の讀經（左）溫泉の浴槽

朝晩の仁丹歯磨

最新の歯磨
半煉の仁丹
從來の歯磨觀念を
根本から一新した程
の化學的新創製品
――香味のステキさ
――使ひ工合のよさ

此の一罐に集る人氣
斷然歯磨界を席卷す!!

仁丹の粉歯磨は
不斷の改善を累ね
粉歯磨としての
最高の品質を持つ
素晴らしい
クリーム色

煉と粉と半煉

仁丹歯磨には
歯科醫學者絶讚推奬の仁丹歯ブラシを

懷中藥仁丹本舗 森下博營業所

愈よ世に出た 弓張嶺鐵鑛

鞍山 中村豐禧

昭和製鋼所の將來を擔ふ弓張嶺の大鐵鑛山は今や自動卷機を初め各種の動力、運搬、採掘等一切の採鑛施設並に事務所、從事員宿舍クラブ等をその頂き近くから山麓にかけて背負ひつゝ――その偉大なる山容を澄み切つた秋空高く聳えてゐる

×

弓張嶺鐵鑛山が日本人に依つて發見されたのは去る明治四十三年に滿鐵の地質調査所の手に依る、然し最初の發見は恐らく今を去る數百年の昔であつたらしく、その證據には高麗錚鑛爐の遺物や當時の鑛滓が今尚多數發見されてゐる、滿鐵では嚢に本鑛區を發見したが、品位三十五、六%の貧鑛であつたゝめ放置したのであつたが、その後大正七年邦人飯田延太郎氏は熱心に採鑛の結果、この貧鑛の中に相當量の立派な富鑛脈があることを發見したので弓張嶺鐵鑛公司を創立採鑛してゐたが、戰後の鐵界不況に遭つて一、二年にして中止のやむなきに至り、その後中絶してゐたものである

×

然るに今回昭和製鋼所の創立となり屑鐵法に非ざる鑛石法に依る當社の製鋼作業には是非とも富鑛が必要であつたゝめ一時は南洋方面からでも輸入する計畫さへあつたが、それよりは當鑛山の富鑛を採掘するが宜しいといふわけで、早速滿鐵から飯田氏に交渉の結果その譲渡を受けたので、その後滿洲國張實業部大臣と伍堂社長との間に弓張嶺鐵鑛公司の契約を結び製鋼所が採鑛事業の經營に當ることゝなつたのである、そこで當社では昨年五月三日から所員を派遣して採鑛準備に着手したのであるが、時恰は匪首王全一一味の匪賊附近に蟠居して危險此の上なく所員は全員武裝機關銃其の他を携行して眞に決死的の事業についたのであつたが、その後僅かに一年有半にして採鑛施設殆ど成り開鑛式を了して貨車二輛の初荷さへ發送することになつた

×

なほ鑛區は大安平を離れた直ぐの所から東に約四粁の第二鑛區その南弓張嶺が第一又その南西部に第三鑛區があり現在採鑛するのは當第二鑛區であるが、その埋藏鑛量は貧鑛が約二億噸その内六十%以上の富鑛が三百萬噸乃至五百萬噸を有して居る、製鋼所は當分この富鑛のみを採鑛するのであるが、少くとも今發見されてゐる分だけでも今後二、三十年間の製鐵作業には事缺かぬであらう、この附近一帶はその昔明治三十七、八年戰役において露將クロパトキンの精鋭とわが第一軍黒木大將麾下の勇士が浪子山、塞破嶺、摩天嶺弓張嶺の四險に一大決戰を演じた尊い土地であるが、この由緒深き流血の地は今や英靈の導きに依つてこゝに非常時日本の重要資源として又日滿兩國民の福利を提供する地區となつて出現せられたのだ

×

尚本鑛山に就て是非とも記述したいのは渡邊宗八氏夫妻にからまる床しくも力強き一邦人の挿話である、同氏は去る大正七年飯田氏經營當時の鐵鑛公司に勤めてゐた一傭人であつたがその中絶後も夫妻たゞ二人この地に留まつて只管に鑛山の守りに當り、傍ら信仰の心厚く毎朝東天を拜しては母國の安泰を祈り附近住民には施藥その他何くれとなき世話をなし子弟等の教育善化に當るといふ工合で、その國境を越えた心からなる親切と人間愛の偉大さは何時か附近部落民全體の尊崇の的となり、幾度か匪賊等の危險にも遭つたが何時も村民一同の庇護によつてその難をも免れ悠々困苦に堪へてゐたといひ、その德望は今回の鐵道敷設採鑛所の開設に當つて沿線住民の本事業に對する理解となり大なる援助となつて土地買收その他に裨益するところが多く今更の如くその徳をたゝへられてゐるが、惜しくも今回の開鑛を待たず一昨年長逝したのは返すゞも惜しい

×

弓張嶺の鑛區は遼陽驛東卅二粁大安平の部落端づれから東方約四粁に亘る第二鑛區を始めとしてその東奥に更に第一、第三の鑛區が連なつて居り、全面積約百五十萬坪埋藏鐵鑛實に二億噸といふ一大鐵鑛區を形成してゐるのである而して昭和製鋼所が今採鑛設備を施して採掘を開始したのはこの内の第二鑛區であり、而も目的の鑛石は二億噸からある貧鑛ではなくしてこの貧鑛區の内部に藏されてゐる含鐵量六十%以上の富鑛區なのである、そこでこの高品位の富鑛に就ては嚢の經營者たる飯田氏等の探鑛せる跡を更に製鋼所が道回繼續探鑛した結果、先づ三百萬噸から五百萬噸程度の埋藏量があることが判つたわけである、ところがこの富鑛は不思議にも又厄介なことに高さ四、五百米に及ぶ鑛山の頂上中央部を山底までの深さで山脈に沿うて約二粁に亘つて鑛區深く屏風の如き扁平の脈をなして走つてゐるといふわけで大孤山採鑛所等の如く浴鑛爆破などによつて簡單に採鑛出來ぬのは遺憾である。

×

即ち弓張嶺採鑛所の採鑛方法は坑道を穿つて掘り出す所謂坑内掘であるが、その坑内掘も鑛石は元來が上記の如く鑛山の中央深部を幅六米深さ五百米長さ二粁の屏風型をなして埋藏されてゐるので坑道はこの屏風の如き富鑛脈に打ち當るべく山麓から頂上近くまでの間、山の表皮數ケ所から横穴道を穿つて富鑛脈に達せられ、こゝで初めて目的の富鑛を採鑛することになつてゐるのだが、そこでは例のエヤーコンプレッサーを使用して鑿孔を穿ちダイナマイトで鑛脈層を爆破し採鑛した富鐵鑛はトロで坑外に運び出し更に自動卷機で山麓の貯鑛場なり棧橋に運んで貨車積にしてゐるのであつて坑内掘だけに何千瓲或は何萬瓲といふ鑛石をただ一發の下に爆破して容易に多量の採鑛を行つてゐる大孤山の露天掘採鑛などに較べるとまるで比較にならぬ次第で年産二十萬瓲といへば平均一日六百瓲程度を採鑛せねばならず却々容易な業ではない

(寫眞は弓張嶺採鑛所)

×

併し今や機械文明の威力は大にして、この延長四粁に及ぶ大鑛山に對しては種々なる施設が完備されて鑛區深く秘藏された大自然の寶庫も容赦なく發掘されて行くのである、即ち第二鑛區はその中央部に聳ゆる海拔五百六十米の揚木溝山及び三百五十米の後塞溝山並にこの左右に續く苂見溝、麻石溝の兩山等より成つてゐるが、中央部揚木溝、後塞溝には已に二十八箇の採鑛探鑛の坑道が穿たれ殊にこの内の五坑道は完全に富鑛脈と連絡して運搬軌道外一切の採鑛諸設備成つて目下各坑とも盛んに採取鑛石を吐き出してゐるのだ、この外山元の施設を擧ぐるならば山麓の採鑛所事務所や宿舍、クラブ等の建物を最下部として數百米の山の背一帶にかけて四箇所の自動卷機が山の傾斜面に懸つて先づ鑛山風景を描いて居り中腹部には三百五十馬力コンプレッサー發生所や修理工場、揚水ポンプ所等が諸所に點在し動力線がその間を縫つてゐる、又山頂近く突出せる棧橋の下には投下された鑛石がなだれかゝり幾條ものトロッコ軌條網の上には間斷なく鑛石を積んだトロッコ車が往來しその音は修理工場やポンプ所の唸りとともに全山に反響して新鑛山の活況を示せば東側谷間に設けられた積込棧橋下にはもう運鐵列車が入つて廻轉機は盛んにトロッコ車を覆へしては運轉列車を充たしてゐる。

×

以上は即ち世に出る新鐵山弓張嶺採鑛所の沿革なり近況であるが最後にかくして採鑛された弓張嶺鐵鑛は昭和製鋼所に來て如何なる用をなし同時に又いかに必要なるものであるかを記して本章を終ることゝしやう、昭和製鋼所では明昭和十年四月以降年産三十五萬噸(第二製鋼設備完成後は更に十五萬噸を増産)の鋼鐵を製産することになつてゐるのであるが、この鋼鐵を製造するには現在同所で製出してゐる所謂銑鐵に硅石、石灰石、その他の鑛石藥品及び屑鐵或は高品位の富鐵鑛を加へて更に今一度平爐に投じて熔鑛鍛錬せねばならぬのであるが、鐵に惠まれてゐない日本はその爲めに米國其他から年額一千萬圓に上る屑鐵を輸入せる次第で多大の損失を見てゐるがそれは尚忍ぶとしてもいざ戰時ともなれば直に鐵飢饉に晒されねばならぬといふ危險があるところから、昭和製鋼所ではその製鋼法を本邦最初の且つ同所獨得の鑛石法による事とし、屑鐵に代るその富鑛を右弓張嶺鑛山より採鑛起用せんとするのである、從つて弓張嶺こそは今や國家的重大使命を負うて製鋼事業を開始せんとしてゐる昭和製鋼所の製鋼作業に最も重要なる役割を勤むる大事な鑛山であり本邦非常時製鋼界の危險を除去するであらう唯一の重要鑛山である

一度

植物アウキシンに對する考察

=その藥治的作用に就て=

軍醫大佐本所醫學部長 醫學博士 三井圭造

【植物アウキシンに就いて】

——前略——近頃、姙娠早期診斷としての尿の測定及び尿中よりホルモン劑を抽出する方法は、大分に流行のやうであるが、吾人に最も興味を湧かせてゐるのは、人體及び他の動物體の尿中より植物アウキシンの檢出される點であつて、この事實は、植物學者に依りて、既に承認されてゐる。我等の目前には、右の物質に對して、如何なる想定を下すべきかの懸案が提供されたわけである。

余は、前項中に於いて、濾胞ホルモンの一例をあげ、以てホルモスの存在が、動植物界に普遍性を帶びたものである事を示し、同時に、男女性ホルモンに共通點のある事を說いたのであるが、植物の側から檢討を進めて行くと、今度は、動物體より、植物ホルモンが檢出されるのであつて、兩者の間に、內容的には、近接せる連鎖で結ばれてゐるやうに考へられる。

ホルモンなる語原が、一九〇五年に於いてホルマウより轉化されたことは、いやしくもホルモン研究に志す者の知るところであると惟ふが、植物ホルモンが、植物學界に唱導されはじめたのは、それより僅かに五年を經たる一九一〇年あたりが嚆矢とみられてゐる。

然るに、醫學界に於ける動物ホルモンの研究に於ける如き急テンポの發展を見ずして、その研究は、殆んど一般には閑却されてゐた。

余は、かうした執筆にあたり、植物アウキシンに關する邦著を見ざる事を遺憾としてゐる次第で、わづかに斷片的に植物ホルモンの說をのべられてゐる人はあるが、纏つた著書に至りては殆んど未刊のやうである。

もちろん、植物生理學界に於けるホルモン說の擡頭は、動物生理のホルモン知見に出發してゐるのは論を俟たない。植物アウキシンの研究は、動物ホルモンより誘發されて勃興したる新研究に屬する。

植物ホルモンの研究に於いて、一番好適なる材料は、禾本科植物の如き成長の急速なる植物の子葉鞘に於ける成長ホルモンの所見である。卽ち、子葉鞘の先端部に成長を促進する一種の刺戟素—ホルモン—ができて、その強弱が、成長を左右すると想定されてゐる。——これは、既に、想定ではなく、實際問題として看做されてゐる。この刺戟素が子葉鞘の一側面に於いて、他側面よりも多量に流れて來るやうな狀態におかれたる場合は、その側は、反對側にくらべて、伸長度の加速度を生じ、茲に子葉鞘の屈曲を示すに至る。この角度の單位を以て、植物アウキシンを計算されることになつてゐる。理論的に言へば、一側面のみに連續的に植物アウキシンが與へられたる場合は、輪型の成長も想像されるわけである。

ところで、植物アウキシン（以下ホルモンと記載するも性質の上では同一と知るべし）なる物質は、子葉鞘の先端だけでなく、根の先端部に於いても生成され同樣の能力を發揮する事が證明された。

然し乍ら、余が最も注目するところは雨後の筍の如き、恐ろしさばかりの急遽なる伸長をつかさどる植物に於いて想察すれば、伸長なる事象は、それだけ急遽なる細胞の增殖を遂げたる結果である。故に、筍は、その親竹の根が、きわめて著しい吸收を營まねばならぬ。解說するまでもなく、あらゆる植物は、その成長にあたりて、土壤中の、多くの物質を毛根より吸ひ上げて自らを形成する。

隨つて、伸長度の劇しき植物ほど、吸收率が多くなつてはならぬわけである。そこで、余は、次の如く想定する。則ち莖幹及び枝葉に於いて、植物アウキシンの分量の多きに因りて、伸長を強度にする場合は、同じく、根部に於いても、植物アウキシンの強度なるに伴れて、その吸收率の增大が想定される。植物の根「毛根」は、我等の身體に就いて觀察すればあだかも腸の絨毛に該當すると考へられる。

【植物アウキシンの應用】

人體の成長期に於ける食慾の旺盛、ならびに、成長期に於ける腸內絨毛の吸收率の強力さは、宛然、春季に於ける禾本科植物の毛根の作用を聯想させるではないか。

榮養物の消化吸收に就いては、從來、絨毛淋巴腔の滲透壓を以て一部を說明してゐるが、それは全く一半の解說にとゞまる。何故なれば、植物の毛根にしても、植物の腸管壁にしても、接觸物の形狀の大小や種類を超越して吸收を行ふのである。たとへば、姙娠期にありては、特にカルシユームを多分に吸收する如きである。故に、單なる滲透壓の說明のみでは吸收作用の本能はつくされないのである。

細胞の形成も消化管の機能も、凡てホルモンの影響に依りて發動する生命現象である事は厳然たる事實であつて、植物にありては、植物アウキシンの旺盛なる期間は、盛んに土壤中より細胞形成の材料を攝りて、上に向つて伸長の細胞を增殖すると看做すべきである。腸に於ける絨毛の吸收力も、要するにホルモンの刺戟であると觀るのが至當であり、また何人も覆すべからざる正當の見解としてみとめざるを得ないであらう。

動植物ホルモンの共通的所見は前述の如くであるが、最近余が知友にして、植物アウキシンを或る特定植物中より抽出し、右を藥物として人體に應用する創見をなした者がある。

右は特殊の工程に依るため、余も詳細なる內容を審びらかにしないのであるが採取せる植物を分解するに當りては、更に加熱を用ひざる由である。日光に直射せしめ、或ひは加熱する事に依りて、植物アウキシンの崩壞が起るらしいのである。處理法に就いて、ヴイタミンの如き脆さを以てあつかわれるといふのは注目すべき懸案である。

植物アウキシンは、或は研究家に依りCHOの分子式を以てみられ、$C_{18}H_{32}O_5$の分子式に依る、一面の有機酸であると言はれてゐるが、余は、それがもし單なる分子式を表現したとしても、植物アウキシンの有する偉大さといふか微妙と稱すべきか、おどろくべき生命力の根原を語つてゐるわけではないと想ふ、しかしながら、この分子式も、一面の參考として、記憶にとめておく必要がある。

【經口的投與に依る成績】

前述の理論を基礎として抽出製造せられたる新劑ネオネオギーと稱する植物アウキシン劑の經口的投與を以て患者に實驗せる成績によれば、たしかに食思の回復に向つては著効が認められる。而して榮養增進の傾向は、一般的にあらわれる。卻ち之は植物アウキシンに依る腸管壁の吸收を促進に依るものと思はれる。

更に日本微生物研究所に於いて、右ネオネオギー服用の二千餘例が三十日間位の服用期間に於いて、五百目より一貫の體重增加を示してゐる調査を根據となし加ふるに、その動物實驗の結果を考察するも、體重の增加を裏書する成績が現はれて居る。余は、從來用ひられたるアミノ酸製劑、或は酵母製劑に比較して、植物アウキシン製劑の應用は、全く異りたる方面より奏效を齎すの點に多大の興味を有する。

アミノ酸の補給、酵母に於ける酵素の應用も、榮養障害に對する一對症藥としては適當であるが、植物アウキシンは、それ自體は榮養元として特に見る可き價値はなく、而も、糖化力等には、些しも關係はないのである。

然して、食慾を昂め、榮養を著しく增すの奏效をあげるのであるから、余はホルモンとしての刺戟的反應の結果は想定するのほかはないのである。

植物アウキシンを應用すべき適應症は廣汎であるらしいが余は、前述の所見にしたがつて、特に、成長期に於ける小兒に用ひて、きはめて適當であらうと信ずる。更にその反對に老衰を覺へる年齡の者にありて腸管壁の萎靡せる徵候に應用するは、回復手段として、最も有效ならんと信ずる。一般には、消化管の機能促進に向つて、著効を發揮する新藥物である。

本品は、現在では經口的投與を以て用ひられてゐるが、余の理想とするところは、添加藥及び夾雜物を除去して、ピユーアなる植物アウキシンとして、注射用につくられたいのである。余は、創製者に向つて注射劑の完成の一日も早からむ事を翹望してやまない。

蓋部は完全防濕裝置=三百六十箇入り金一圓五十錢

スポーツ

バスケットボール競技
昭和九・十年度改正規則に就て（上）

原田修三

昭和九—十年度バスケットボール改正規則は九月一日より實施されてゐるが、當地方のシーズンは來る十月二十八日滿洲體育協會主催の全滿籠球選手權大會を劈頭に日滿交驩籠球大會その他の行事が次々に行はれんとしてゐるので、此際改正規則に就いて概略說明を試みて見よう。

（先般發表された滿洲體育協會主催全滿籠球選手權大會の要項中競技規則を「三四年度昭和九年」としてあつたのは「三四—三五年度、昭和九—十年度」の誤りであつて、本年度大會は此の改正規則に據つて行はれる筈である。）

× ×

本年度の改正規則は、一昨年の改正の樣な重要な且つ大きい變更はなく、これの實施については左程間誤つくことはないと思ふ。

◆第一章第一條　コートの理想的の廣さが改訂された。

大學及高等專門學校程度
長さ二七・五米　幅一五米

男子中等學校程度
長さ二五米　幅一五米

女子中等學校程度
長さ二二米　幅一三米

小學兒童程度
長さ二〇米　幅一二米

卽ち最大のコートには變化なく最小を二二—一三米と規定された。

◆第一章第二條第四條　舊の第三條を詳說して新に第四條を加へる。內容の更新なし。コートの中央線をディヴィジョン・ラインと改稱されただけ。

◆第三章第一條「バスケット」とはリング、網を併せて稱することになつた。而して網はリングの下緣に吊下げる樣に改正された。

◆第四章第一條　ボールの大きさが小さくなつて益々扱ひ易くなつた。片手投射が大いに愛用されるためにこの結果が生れたのであらう。

	最大	最小	標準
男子用	七七糎	七五糎	七六糎
女子用	七四糎	七二糎	七三糎

◆第五章第二條　競技開始前遲くとも二分前に最初出場すべき競技者の姓名、番號、位置を記錄員に報告すべきことを規定し、これを怠つた場合は一個のテクニカルファアウルが科せられる。

◆第五章第六條　競技者のシャツの前面に附する數字の高さを十糎と規定した。それより小さいものは規則違反である。尙ほ同條の「註」が正文となつた。卽ちシャツの番號に「1」「2」の數字を附することを禁ずる項である。

本社特選 新進指切棋戰【其六】

平手　先　四段　志澤春吉
　　　　　四段　梶一郎

【圖は四四銀迄の局面】

（志澤氏持駒　角步步）（梶氏持駒　桂步）

△四五桂　▲八八步成
△六八金左ヨル　▲七九馬
△五九玉　▲七八と
△五七金左　▲四五銀
△同銀　▲六五桂
累計七十手

講評　土居八段

志澤君は四五桂と攻勢を採り、敵に成步を作らせたのは拙策であつた、一先づ八七金と凌ぎ、敵九八馬なら七八玉、七五桂、八八金同馬、同玉、八七金、七九玉、八六金、六八玉で非常に手廣い、兎に角こゝは防戰に努め、敵の戰鬪力を薄くする意圖のもとに指す處である。

觀戰記　七段　萩原淳

◇安全な指手

志澤氏の四五桂は、八七金では八二步と打たれ、しかも次に敵に七八銀打を見越されて惡いところから攻勢に出て決戰の機會を企圖したのであらう。

梶氏の四五銀は、危險を避ける意味で、卽ち三三步成、同桂、同桂、同金（同銀は五三桂）三四步三二金、三六桂、五三銀、三三角と敵に強襲される順が殘るのである。で、四五銀と切つて六五桂と攻めたのは、これ君子危ふきに近寄らざるの、安全を期した指手と云へやう。

日本棋院 大手合戰譜（十七局）

先　三段　中山季麿
　　初段　竹中幸太郎

（切捨は內以分一）

—【8】—

○一〇六は　二（2分）　●一〇七は　二（9分）　○一〇八は　三（4分）　●一〇九ろ　三
○一一〇ろ　二　●一一一い　二（1分）　○一一二と　四（2分）　●一一三よ十八（1分）
○一一四れ十六（5分）　●一一五れ十七（2分）　○一一六そ十六　●一一七そ十五（4分）
○一一八そ十七　●一一九れ十八　○一二〇れ十二（6分）

所要時間累計（白四時三十一分　黑三時四十三分）

對局者の言葉

（黑）百十七と受けてゐて充分の成算がありましたが、棋が惡ければ百十二と突き出して行くのです

（白）百十二の押へは省略出來ないでせう

（黑）百十二と下つてしまつた白百十四と切る味などあつて閉口です要するに、前に述べたやうに四十五の並びがおかしかつたのです（白）百十四以下は百二十の覗きの準備なので、無駄はないと思ひましたが—

戰の跡

◇黑百七と守つて優勢を信じてゐたのであるが、百十二の出も決してそれに劣らないであらう、出れば白百八と添ふ事になり、荒し合ひになる◇黑百十三の下りは、白百十五の覗き（たとへ十七）のツケ百十四の切りなど、樣々のヨセ味を解消させて居るので相當大きい、此の百十三がない場合は、白は百十四と切る前に百二十から覗くのが手順であらう

ラヂオ　十三日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　獨逸語講座「テキスト二の二十二」大連語學校荻桑
七・〇〇　ラヂオ體操
七・二〇　（新京より）滿洲國陸軍特別演習想定及戰鬪陣形（日、滿語）軍政部發表
八・〇五　（東京より）經濟市況
九・三〇　（新京より）滿洲國陸軍特別演習實況（日、滿語）＝新京市外大屯御野立所附近より中繼＝放送補導軍政部顧問加藤少佐、軍政部宣傳科王少將
九・四〇　經濟市況（演習中斷）
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニュース、レコード
〇・五〇　（東京より）東京大學野球聯盟リーグ戰實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝
二・〇〇　經濟市況
二・五〇　（東京より）經濟市況
三・三〇　經濟市況、ニュース
五・〇〇　（東京より）子供の時間　童謠、コドモノシンブン
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項、告知事項、今晚の番組のおしらせ
六・三〇　講演「傳說に見る村正の刀」近藤鶴吉
七・〇〇　（東京より）舞臺劇「ベルス」エルクマン・シャトリアン作、小山內薰譯＝東京劇場より中繼＝場景（一）村長の居間（二）村長の寢室▲配役＝村長マシアス（市川左團次）憲兵部長クリスチャン（市川壽美藏）チルタア爺（澤村訥子）村の者ハンス（市川荒次郞）醫師チンメル（市川莚升）公證人（市川八百藏）村の人カアル（市川左近）同フリッツ（坂東和三郎）同トニイ（坂東勝太郎）村の者次）同（市川壽美若）同（大谷芝香）同（中村歌女三郎）村長の妻カセリン（坂東秀調）同娘アンネット（中村芝鶴）同下女ソゼン（片岡千代麿）催眠術師（澤村源十郎）裁判所書記（市川團次郎）裁判長（市川猿之助）
八・〇〇　（東京より）時事解說
八・三〇　時報、ニュース、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇　琵琶「安宅の關」神戶法政山松岡旭岡、滿洲音樂（レコード）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇　（新京より）ラヂオ體操
六・二〇　（東京より）ラヂオ體操（滿語）
六・四〇　（新京より）滿語講座（日語）
七・〇〇　日語講座—近藤喜助　高宮盛逸
七・二〇　（新京より）軍政部發表　特別演習に關するニュース
八・〇五　（東京より）經濟市況
九・三〇　特別演習實況＝新京郊外大屯附近より中繼＝
一〇・四〇　（東京より）經濟市況
一一・四〇　（東京より）ニュース
一一・五九　時報

午後の部

〇・〇五　經濟市況（日滿語）
〇・三〇　ニュース
〇・五〇　東京大學野球聯盟リーグ戰實況（大連と同じ）
三・〇〇　（東京より）ニュース
三・三〇　經濟市況（日滿語）
四・〇〇　公示事項、ニュース（日滿語）
四・五〇　（新京より）ニュース（英語）
五・〇〇　子供の時間「汽車のお話」長谷川巖
五・三〇　（新京より）講演（滿語）
五・五五　天氣豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇　（東京より）全國ニュース
六・三〇　（新京より）特別演習觀戰談—從軍新聞記者
七・〇〇　舞臺劇（大連と同じ）
八・〇〇　（東京より）時事解說
八・三〇　時報、ニュース、番組豫告
九・〇〇　ダンス・ミュージック＝明星ダンスホールより中繼＝

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇　（大阪より）基礎獨語講座（十四）岡本修助
七・〇一　（東京より）聖典講義「孝經講話（六）」飯島忠夫
七・二〇　ラヂオ體操
一〇・〇〇　氣象通報

午後の部

一二・〇〇　時報、今日のプログラム發表＝引續き＝朝鮮神宮奉讃體育大會野球試合實況（京城グラウンドより中繼）（一）一般春川—大邱（二）一般海州—本實
〇・四〇　ニュース
一・五〇　東京大學野球聯盟リーグ戰實況
四・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・〇〇　童話「一つ目の大將」深瀨薰
六・二〇　（東京より）コドモの新聞、關屋五十二
六・二五　（東京より）英語講座（三の二）岡田哲藏
七・〇〇　ニュース、天氣豫報
七・三〇　舞臺劇（大連と同じ）
八・三〇　（東京より）チエロ獨奏フォイヤーマン
九・〇〇　講演「工業朝鮮を語る」田川常治郎
九・三〇　時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

傳說に見る村正の刀
近藤鶴堂氏放送

本社主催の全滿刀劍大會は、十三四日の兩日にわたり本社講堂で開催されるが、滿洲刀劍會幹部近藤鶴堂氏は十三日夜六時半から「傳說に見る村正の刀」と題し大連放送局から大要左の如き講演をすることになつてゐる。

古來わが國の名將勇士には、必ず名刀を揷んで帶びるのが習俗にして又一つの誇りでもあつた。故に遠く武家繁昌の時代を顧みれば平家に小烏丸、拔丸の名刀あり、源氏に重代の髭切の太刀あり、謠曲で知られてゐる三條小鍛冶宗近、源賴光が丹波大江山の賊を退治した時に帶びた童子切安綱、北條泰時が粟田口國綱を鎌倉へ呼んで鍛錬させたといふ鬼丸國綱等、一々舉ぐる遑がない程名高い刀劍は數多いが村正の刀程、世に知られし物も少い。村正と云へば如何なる人々と雖も其の切味の優れた事を知つてゐる。村正は血を見ざれば鞘に納らずなどと云ふ俗說もある程で、相州の五郞入道正宗について名が高い。この村正は名作たるが故に名高いのでなくまた切味が飛拔けて優れたと云ふのでもない。畢竟この村正の刀の名高く成つた由因は、德川家で嫌つたのと、講談師が村正妖刀說に油をかけたからである德川家から嫌はれ講談師から妖刀と言はれたので却て彼れをして名を成さしめたと云ふ事になる。何が幸ひか分らんものである。之等の由來に就て私の與へられた時間だけお話し致し申上げやうと思ふ。

WELCOME TO VISITING AMERICAN JOURNALISTS

米國記者團來朝歡迎

若き満鐵社員ら……青年隊を組織す

全社員の最前線に活躍する凄まじい意氣込み

満鐵社員會の中、在連青年社員は來る十五日より一週間開催される満鐵精神作興週間に先だつて大連青年隊を結成、作興週間の目的貫徹に努めることゝなつた、青年隊は全社員の前線に立ち會社特殊使命遂行の先驅として將來活躍する意氣込である、結成式は十二日午後七時より社員倶樂部大食堂において擧行されたが、山崎理事、中島社員會幹事長の挨拶もあり、隊長は白井卓氏、副隊長は濵井節司、伊勢治の兩氏である

特殊使命の遂行我等の双肩に

堂々と掲げる其綱領

満鐵青年社員によつて結成された大連青年隊の堂々かゝげる綱領、宣言は次の如くである

綱領

一、我等は全社員の前線に立ちて精神作興週間中の諸行事に參畫しこれが目的達成を期す

二、我等は青年隊として正義の鐵結により會社特殊使命遂行の先驅たらむことを期す

宣言

我満鐵は創業以來過去三十年間不斷の努力を以て満蒙に於ける帝國の地歩を確立し來たれるが事變を契機とせる東亞の新情勢に伴ひ、日満經濟の中軸たるの地位は更に擴充され、會社特殊使命の飛躍的擴大を要求せらるゝに至り、其の任務たるや愈々重し

然るに現情勢に對する内外の認識不足と無定見は依然として存在し、我等をして前途尚ほ幾多の困難あるを豫想せしむ、此の秋に當り、會社創業の大精神を想ひ、其の特殊使命を再認識し社員各自の公私生活における自覺を更に新にし、以て四萬社員の大同團結を一層緊密ならしむべく、茲に社員會の名に於て精神作興週間の設置を見たるは寔に其の意義深きものあり、凡そ社會に於ける進歩的役割は我等青年の擔當すべきものにして今後満鐵特殊使命の遂行は一にかゝりて我等青年社員の双肩にあり、我等は此の自覺と自責の下に、社員會大連青年隊を結成し満鐵精神作興運動の前衛隊として我等の力、我等の熱に依り本運動の絶對的成功を期するものなり

守れ！満鐵精神！

作興週間の行事日割決まる

満鐵精神作興週間大連聯合會の行事は十五日より一週間繼續するが十六日の克己日には献金を行ひ、殉職社員遺族訪問並に前線社員慰問を行ふ、行事日割は次の如くである

十五日（月）宣誓式（宣誓文朗讀）…於協和會館（自午前八時三〇分）

精神作興講演會…於協和會館（自午後七時）

十六日（火）殉職社員並に前線社員感謝日…殉職社員遺族及入院社員慰安訪問（克己日…献金）

家庭連絡座談會…日出町…回春街倶樂部（午後七時）

十七日（水）神社參拜並戸外作業日…於星ケ浦公園午後一時より後藤伯銅像洗、君ケ代、社歌合唱、満鐵創立回顧講演、寶探し甘酒デー

家庭連絡座談會…近江町倶樂部（午後七時）

十八日（木）整理整頓日（公私）

家庭連絡座談會…惠比須町倶樂部（午後七時）

十九日（金）讀書日

家庭連絡座談會…諱家屯倶樂部（午後七時）

二十日（土）反省日

家庭連絡座談會…南沙河口倶樂部（午後七時）

二十一日（日）報告式並にマスゲーム…於満倶球場（自午前十時）

作興饅頭進呈

なほ右週間中を通じ「時間勵行日」「精神作興展覽會」「作興徽章の佩用」をなす「時間勵行日」は各聯合會にて實施し右週間終了後其の結果を本部に報告することゝ「精神作興展覽會」は社員倶樂部に於て十月十五日より二十一日迄「満鐵創業時代より現在まで」「社員會關係」「生活改善關係」等貴重資料を展覽に供す

看護婦養成所

奉天に設ける

満鐵衞生課では滿洲醫大附屬として奉天に看護婦養成所の設立計畫中のところ、十一日の十年度豫算重役會議において承認された、右看護婦養成所は約二百人を收容するもので、満洲醫大附屬として來年度に完成する筈、二ケ年の課程を經て優秀なる看護婦を養成する方針である

奉天に第二高女

愈々新學年から開校

満鐵學務課では奉天に於ける人口増加に伴ひ奉天第二高女の新設を計畫、豫算計上してゐたが十一日の地方部豫算重役會議において承認された、來年四月より開校の筈

附馬をまく宿屋泣かせ

とうく御用

宿泊料踏み倒し專門の男が逮捕された——十月十一日午前十一時半頃市内美濃町日本橋ホテルに前夜投宿し、ビール其の他宿泊料五圓餘を支拂はず逃走した原籍大分縣當時住所不定小川勝（三〇）が大連驛附近を徘徊してゐる所を日本橋派出所齋巡査に逮捕された

餘罪ある見込で取調べると市内敷島町五久保田方で一圓九十錢、又市内伊勢町五四田村方に一泊五圓の宿泊料を既に二週間滯在したるに拘らず不拂ひの樣子で宿泊した旅館では常に大連驛で支拂ふからと稱し帳場をつれて同驛に到り巧みにまいてしまふ手口で市内各所で宿泊料踏倒し專門に荒し廻つて居るらしく目

満洲の沙漠は満洲で

ゴビの東漸ではない

浮説を一蹴する……小林氏歸る

北満の沙漠は擴大しつゝありとの學說を立て、満洲學界は固より日本内地における考古學、地質學界より注目されてゐる東亞考古學會幹事小林胖生氏は先般來ハルピン博物館長ルメッキン氏と共に約一ケ月間に亘つて満洲里、ダラネール、ガンヂユール方面に研究旅行中であつたが、十一日夜歸連天滿屋ホテルに投宿した、小林氏

今回 の旅行は沙漠移動に關する研究が第一であつたが、これに附隨して北満に於ける石器時代の研究をも行ひ、興安方面に於て多數の石器、土器を蒐集、人骨を發掘し臚賓に於ては金代の古碑を發見する等満洲考古學界にとつて貴重な文獻、參考品を集めて天幕の五箇を一杯にした（中略）で一ぱいである、うづ高き蒐集品の中で小林氏は次の如く語つた

満洲の沙漠に關する學說としてはアンドリユース探檢隊のネルソンといふ人がゴビの沙漠が東漸して來たものだと發表してゐるのが最も知られてゐますが、私は満洲の沙漠は満洲で、即ち原地生成されたものだとの說を持つてゐるので、今回の旅行においてもこの點に最も力を入れて調査しました、その結果私の說に關し私は益々自信を深めたのです、廣漠たる草原に物凄い旋風が起るとボズニア（中略）尺から百尺の穴が草原に出來ます、つまり龍卷によつて表土がさられた草原の小さな一部にはその下の砂層が現れるわけで、これを中心にして沙漠が開かれて行く——これが満洲の沙漠の生成原因で、ゴビの沙漠が東漸して來たものではないと私は確信してゐるのです、種々學術的な統計、寫眞等を作りましたが更に研究の上正確な研究の結果を發表したいと思つてゐます、又満洲の

原地 で生成された沙漠が満洲の中央にまで延びて來るといふ問題についても同時に研究を進めてゐますが、今回の旅行では原地生成の確信を得たことを一番大きな收穫として歸つて來ました、又明春解氷期を待つて北満に入る考へです（寫眞は小林胖生氏）

出來上つた從軍記章

満洲事變の關係者六十萬人に授與される從軍記章は（中略）その一部が出來上つた

記章の表面は鵄が楯の上に止つてゐる皇威四海に振ふ意味を表し、裏面は櫻花と鐵兜を現し國粹發揚の意味を示してゐる、寫眞は從軍章にて（中略）

七年振りに屹度勝つて歸らう

その意氣！物凄い全満陸上軍

…遠征の途に就く

來る二十、二十一兩日大阪甲子園トラックに於て擧行する全日本陸上競技選手權大會に大擧出場する全満洲陸上競技チーム一行は林田満協主事引率の下に十二日十四時二十分發列車で有賀満鐵學務課長以下多數關係者の見送りを受けて遠征の途に就いたが、林田満協主事は左の如く語る

一時沈滯の狀態となつて居た我が満洲の陸上競技界も昨年度あたりより優秀選手多數來満し、又過般米國チーム一行を迎へて頓にその實力の充實を加へたことを感ぜられるので、今回七年振りに大擧内地遠征すると決定した、遠征の順序は途中京城に於て全朝鮮軍との定期戰を爲し、内地遠征首途の一戰として之を血祭に上げた上、直に大阪に向ひ、廿日、廿一日の甲子園に於ける全日本選手權大會に參加し、續いて廿四日東京文理科大學と一戰を交へる豫定になつてゐるが、文理科大學は來年の學生軍の歐洲遠征もある事とて非常な練習を積んで居るので相當苦戰するものと覺悟してゐる

今度の遠征で特に感ずるのは旅行日程の短い事で、選手連が果して大連に於ける實力の發揮が出來るかどうかゞ心配だ、往復二週間の日時で三大試合をなす事は相當の負擔である、併し満洲軍選手一同は目下飛拔けた選手はゐない代りに粒が揃つて居るのがチームとしての強みである、而も今度の遠征に際しては一同協力人の和によつて如何なる難關も突破しやうと意氣込んで居るので、案外良好な成績を齎らして歸る事が出來るだらう

大連驛頭の陸上軍

宛ら海上ホテル

吉林丸に次で熱河丸近く進水

愈々新裝の姿を現す

日満連絡に

日満連絡ライナーとして來春を期しその新裝の姿を見せる大阪商船の吉林丸は九月二十四日すでに進水し、熱河丸の進水も近く行はれる筈であるが、兩新造船とも現在のうちろ、うすりい丸級のもので、その裝備において從來の缺陷を補つて種々改良を試みられて

特に注目すべき特長は從來甲板は抵抗力を強靭にするため舷弧並に梁矢を附してあつたものを兩新造船にあつては僅に暴露甲板の一部に舷弧、梁矢を附した外その大部分の甲板に涉つて舷弧、梁矢共に無く全く水平であり、その船室等は恰も陸上建築物と異にするところなく、全體の感じは極めて安易であり船上にあるを忘れしめる態のものである

この改良はわが國は勿論、外國にも殆どその例を見ない獨得のもので、本年四月日満連絡ライナーとして就航せる同社の高千穗丸をもつて嚆矢とするもので兩船の就航と共に海上ホテルの理想はいよく實現され、日満連絡ライナーも歩一歩理想に近付いてゆくわけである

五人組の辻強盗

物騷な奉天

【奉天電話】十一日夜水代町二番地井田鋪光方騎士古家迫、王振鐸、（二）安部富一（二）の三名は奉天館より映畫見物の歸途、砂山附近で五人組の滿人拳銃強盜に襲はれ、安部は逸早く木陰にかくれて難を免れたが、古家は現金六圓七十錢及び新調のオーヴア時價七十圓を強奪され、王は衣類金品三十一圓五十錢を強奪された

屆出でにより奉天署では直に非常線を張り犯人の捜査に努めたが未だ逮捕に至らない

下緊重取調中である

風害が祟つて蜜柑二割高

紀州は四割作だが…と和歌山縣農會の話

【大阪特電十二日發】ペーチカの傍らで懷しい日本の秋を味ふ蜜柑のシーズンが、軈て來やうといふのに、紀州の本場では旱害につぐ今次の風害で、徹底的な大損害を蒙り昨年に較べて漸く四割作、大阪はもう一層甚だしく三割作以下の慘狀である、昨年兩地から満洲への輸出額は

大阪府六十萬圓（貿易館調查）

和歌山縣百四十萬圓（支那を含む縣農會調查）

で大枚二百萬圓といはれ、早くもこの未曾有の大不作を材料に著しい値上りを見越さるゝに至つたが、和歌山縣農會では語る

地場の減作からみれば四割高程度になると思ふが、風災圈外にあつた靜岡、神奈川地方は相當の豐作であるから（關西以西は旱魃被害）大局からみれば減作は免れないとしてもそれ程極端なものでない、從つて滿洲市場は二割高見當とみて大きな間違ひはなからうと思ふ、殊に近來の銀高、大豆の增收による購買實力の增加に加へて、豐作の支那梨が日本蜜柑を壓迫することなどを、考慮に入れると、和歌山からの對滿輸出は昨年の七十萬梱（一梱は四箱）に對し卅萬梱内外だらうと見越してゐる

大連圖書館の臨時休館

大連圖書館では來る十五日より約一ケ月間閲覽室天井補修工事及び曝書並に藏書整理のため臨時休館する事となつた

先づ三萬人分

ペスト・ワクチン到着し豫防注射開始さる

【新京十二日發國通】新京細菌檢査所主任片山技師の菌顯微鏡檢査の結果、十日朝死亡した尾上豐氏の死因は眞性ペストなること愈々確實となつたので、日満聯合防疫會は既定の方針に從つて扶餘方面よりの陸路檢疫を實施し、一方細菌檢査所を臨時防疫本部として各防疫機關と提携し、市内外の防疫に力を注いでゐるが、一般市民の豫防注射用に十二日大連より三萬人分のペスト・ワクチンが到着、細菌檢查所を經て各警察署託醫に配布し市民の自發的豫防注射を勸行することゝなつた

▼寫眞は十一日新京地方事務所に於ける防疫會議

松尾畫伯個展

日本洋畫壇草創組の一員として知られた松尾松濤畫伯の來満を得て十月十六、十七、十八日三日間敷島町商工會議所樓上に洋畫個人展を開催する事になつた

氏は海外に在る事四ケ年、主としてフランス畫壇の名家にして其の作品草上の眠りの氣品高き畫風を以て知られ、我が洋畫壇の元老級に幾多の師弟關係をもつラファエル・コランに師事し英國のクローゼン畫伯或はロシヤ、スペインに畫業を修め、其の忠實なるルネッサンスの解釋と練達のブラッシュは内外に好評を博し來り特に氏の東洋人的精神は滋味と靜溫の畫品を伴奏し近來落付いた個展である（寫眞は松尾畫伯）

軍港を見學

齊王の一行

【東京十二日發國通】齊興安總署長官一行十一名は十二日午前十時十五分橫須賀海軍航空隊を見學したが、岡村大尉指揮の下に戰鬪機三機にて行はれた海軍獨特の空中サーカスに感歎し一行は正午永野橫鎭長官主催の午餐會に臨み、午後は軍艦陸奥、海軍工廠、三笠等を見學し夕刻熱海に向つた

後藤氏遺骨新京につく

【新京電話】錦州驛附近で不慮の死を遂げた新京中央觀象臺長後藤一郎氏の遺骨は十二日午後一時五十五分着列車で着京阪谷總務廳次長以下多數關係者に迎へられホームにて燒香が行はれ自宅に向つた、告別式は十四日午前十一時半より十二時までの間に西本願寺に於て執行の筈

不折、爲山展

下村爲山、中村不折兩氏作品展覽會は十六七八の三日間浪速町幾久屋百貨店に開催する

爲山氏は初め不折氏等と同じく洋畫界の先進者であつたが後専ら日本畫を研鑽し遂に俳趣味を中心とせる獨特の畫風を大成してゐる、不折氏は帝展會員でその牟折畫は東西大家中に傑出し又日本畫を善くし且つ書道の大家である

五百旗頭社員厳父

本社記者五百旗頭佐一氏厳父佐七氏は去る九月初旬以來腦溢血にて病臥中のところ、十一日午後十時四十分永眠した、享年六十五

武田一路氏令息

本社編輯局學藝部員武田一路氏令息桂一君（二）は十二日午後一時五十分大連病院において死去した

娘を救つて呉れ

藝も教へず苦界勤め……と

内地の父が保護願

藝妓を文字通り藝妓として遊廓に住込ませるのは約束が違ふと大連警察保安係へ保護願を提出して來た——十二日午前九時宮崎縣兒湯郡川南村字中里西宮島太郎から大連署保安係へ〃娘が今苦境に陷つてゐますから助けて下さい〃と手紙で賴んで來た、事情を聞くと

市内平和街四三橋本ヤチ方へ前記西宮の娘某を三年六ケ月の約束で三味線を仕込んで藝妓にして貰ふ契約で前借四百圓で最初二百圓と娘某の船賃だけを借り殘りは昭和十年一月十五日に貰ふことにして別府の前記橋本の姪の家で取りきめて娘某を今年春來連させた

ところが藝はちつとも教へず遊廓に住込ませて居るので、これでは約束が違ふ、お金を警察に送るから救つてくれと、たどくしい筆に親子の情愛を表して保護方を願つて來た

新京滿鐵病院の塚本良禎博士、心に眺んでゐたレンズの下にはペスト菌らしいのがウヨくしてゐる、國都にペスト現る、上手に菌を攫んだのがお手柄で、ヒヨツと間違ふと飛んだ事になつたわけだ。

……◇……

このペスト騷ぎで一番閉口したのは病院の入院患者と出入者、十日の朝から十一日迄は一度病院の門をくゞつたら最後、外との交通は全然不可能。したがつて病院に罐詰にされるわけ一同ブツくと不平を並べてゐるが流石にペストと聞かされて「先生早く豫防注射をして下さい」は現金なもの。

……◇……

十一日は患者尾上が發病前ウロついたカフエー三軒に對し徹的に當時のお客さんをしらべ上げ豫防注射を行ふべく女給さんがそのお客の心當りをたづねてゐるにお客の中には飛んだおしのびのお方まで出て來て番狂はせを演じてゐる（新京）

近代娘は親不孝

哀れ思案に餘つて子殺しの罪におちんとした悲しき老母

不孝な娘を殺して自殺を圖らうとした母親が自から傷つき、血で血を洗ふ親子の葛藤が明るみに曝け出された——十二日午後二時半ごろ播磨町聖愛醫院へ太股に深さ五寸位の刺傷を負うた

老婆 が手當を受けに來たのを醫師が不審に思ひ大連署に屆出た、同署司法係須貝刑事が出張取調べると、市内若狹町二二五美容師石崎トヨ（五）といひ彼女が苦しみながら自白したところによれば

フラッパーな近代娘を持つ親の惱みが秘められてゐる

トヨは内縁の夫田中末松との間にタケヨ（二九）太郎（二七）の一男一女を儲けたが、大正五年夫の不身持ちから離別し、纎細い女手一つで子供を育てゝ來た、トヨは昭和七年親子三人來連し、トヨは前記の住所で美容院を開き、太郎とタケヨは市内連鎖街で蓄音器店を開き別居生活を始めたが、生來タケヨは近代的なフラッパー娘で、母の宅から品物を持ち出しては入質した（中略）放縱な生活に惱まされ母の意見も風馬牛といふ有樣に、遂に母親も思ひ詰め、一層のことに娘を殺して自殺しようと決意し、十二日午後零時半ごろ双渡五寸の短刀を懷中に娘の許を訪れ、二、三口論の揚句、タケヨに斬つてかゝらうとするところを長男の太郎が母親を抱き止めた刹那、自から拔いた短刀で

自分 の太股に突き刺したものと判明

目下トヨは自宅で治療中であるが十三日更にタケヨを呼出し詳細に取調べることゝなつた

由比正雪（55）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

奇僧の正體

妙齢の佳人が死を賭した熱烈な戀愛には、木佛か金佛か石佛かと怪しまれた觀喜も、ホツと吐息を洩らして、

「あゝ最早これまで」

と叫んだが、是非に及んでおかよと只ならぬ關係を結ぶ身となつたのは、西護とは反對に「强き者よ汝の名は女なり」とでも申さうか、拔で是まで堅固であつた鐵石心も戀のために碎ける。其の内におかよは身重になつた。觀喜は憫然として、

「何うも懷姙いたすとは怪しからぬ」

と言つたが、是は觀喜の言ふ事が無理で、自分の方が餘ッ程怪しからない。

すると、庄左衛門の許から使ひが來て、是非今日お出で下さるやうにと招かれて行くと、庄左衛門は馳走をした後、

「いや不思議の御縁にて御懇意にいたしたが、お蔭を以て娘も以前の如く健かとなり、當人は勿論拙者も此上なき喜びでござる。是と申すも偏に貴僧の法力に依る所、厚く御禮申上げる」

「そのやうな御會釋では却つて痛み入る、病中お娘御の肉親も及ばぬ厚い御介抱。其御親情の段改めて御禮を申上げる」

「何の〳〵。娘の看護によつて全快致した譯ではござるまい。死病の外は捨て置くも治るものでござる。それに引替へ娘に憑物がして既に命も失はんと致したが、助かりしは幸ひ狂人にて一生を送られては吾々も迷惑、また當人も不幸。就ては貴僧にお尋ねいたすが全く狐なぞか人間に憑くものでござらうか」

「それは古來よりの例もござる。全く狐の仕業でござらう」

「左樣かな。未だ娘には折り〳〵その俤のさす時がござる」

「ハヽア、もう大概狐は落ちたことゝ存ずるが」

「イヤ今度の憑き物は如何に貴僧の法力なりとも是を落す事は成りますまい」

「ハテ不思議。先月お娘御にお目にかゝりし時にも、憑物の致して居る樣子は見えず、至つて穩かでござつたが」

「ところが憑物が致して居る」

「さやうかな」

「其證據には夫無き身でありながら次第々々に腹部が膨脹いたす。思ふに腹の中に憑物がいたしたかと存ずる」

觀喜は是を聞くとハツと驚き、

「で、ござらうかな。ハ、ア、腹の中では困る……」

「アハヽヽ、先づ一獻お過ごし下さい。その憑物の正體は拙者疾くに看破り居る」

「御見屆けなされたとか」

「左樣。その憑物は小石川に居る、表面は道徳堅固に見せかけた僧であるが、その實は大の曲者。それに此の度の憑物は狐ではなく狸にござる」

「狸であると」

「されば一體狐は女子なぞに化けると色氣がござるが、それに引替へ狸は何ういふものか、前世の因緣と見えて、とかく坊主に化けたがる、大入道とかまた茂林寺の文福茶釜とか、何うも佛緣がござる」

「ハ、ア然うでござらうか」

「娘に憑いた怪物は貴僧だな」

急所を突かれて觀喜はツルリと頭を撫て、

「平に御勘辨……」

と頭を低げると同時に、

「怪物そこ動くなツ」

と、次の室より、サツと突き出した槍。

觀喜はヒラリと身を躱し、持てる水晶の念珠を以て槍の千段卷を發止と打つた。絲は切れて珠は四方に散る。さながら葉末に宿りし白露の風に亂れしごとく。時に槍を手許に繰引き、靜々とそれへ現れ出た一名の武士。

「觀喜殿、騷がれな」

と言つたが、觀喜は其の人物を見ると、年齢三十七、八、色淺黑く眼光は人を射るが如く鋭く、黑紬紋附の衣類に葛織の袴を穿いて居る。

「シテ御身は何者か」